



履修の手引

- 諸規程と履修登録
- シラバス
- FU プラスアップ授業
- 履修登録上の注意事項
- 履修登録等の日程
- 全学部共通留意事項
- 各学部留意事項
- 各種課程の履修について
- 外国語科目クラス別担当者一覧

諸規程と履修登録

大学において単位を修得し卒業するためには、学則・学科履修規程ならびにそれらに準じて取り扱われる規程に従って学習を進めていかなければなりません。

履修方法を誤ったり、多くの授業科目で不合格になると、進級できなかつたり、4年間（医学部医学科および薬学部は6年間）で卒業できないようなことになりかねません。

授業内容を考慮することはもちろん、規程をよく理解したうえで、履修する授業科目を選択し、学習計画を立てるようにしてください。

 分からないことがあれば、所属学部の事務部署へ気軽に尋ねてください。規程の内容を確認したり、学習計画を立てるうえでの相談やアドバイスを受けたりすることができます。

1 諸規程の適用

学則・学科履修規程など履修に関する諸規程は、在学中に改正される場合もありますが、卒業のための要件は原則として入学時の規程が適用されます。

 「学則」をはじめとする諸規程の中には、入学時に配付する印刷物にしか掲載していないものがあります。入学した年度の「学修ガイド」を卒業するまで大切に保管してください。

2 諸規程の改正

入学から卒業までの間に改正された学則・学科履修規程などが在学生に適用されることがあります。

この場合は、改正された内容が毎年度配付する『学修ガイド』に掲載されますので、入学時の規程と対比してどのように改正されたかを把握し、間違った履修をしないようにしてください。

3 履修登録とは

履修登録とは、各自が年間の履修計画を立て、その計画に基づき授業科目を申請する手続きのことです。

そのために、『学修ガイド』あるいは学部から配付される履修登録に関する資料などをよく読み、「授業時間割」「試験時間割」「シラバス」をもとに自分の履修計画に沿って、FUポータルより履修登録を行ってください。

履修登録を正しく行わなかった場合、その授業科目の受講・受験は認められず、単位も修得できません。履修登録は、各自の責任において行うことを自覚してください。

シラバス

1 シラバスとは何か

シラバスとは、各授業科目の詳細な授業計画のことです。シラバスには、科目名だけではわからない詳細な情報が記載されています。次のように活用してください。

●履修計画を立てる時の参考とする。

大学の学修は、自分で必要な科目を選択します。関心をもった科目は、まずシラバスをよく読んで履修するかどうかが決めましょう。

シラバスには、各授業科目の概要や到達目標、成績評価基準および方法等が掲載されていますので、どのような授業を受けたいのか、また授業を通してどのような知識・理解を深めたいのかを考える時の参考にしてください。

●日々の授業の予習・復習に役立てる。

シラバスには、各授業科目の授業計画やテキスト等が掲載されていますので、予習・復習等に役立ててください。

2 シラバスの項目

主な項目	内 容
科目名	履修申請をする際に表示される科目名が記載されています。
授業形態	授業が以下のどの形態で行われるかが記載されています。 【①講義、②講義（外国語による）、③演習、④実験、⑤実習、⑥実技、⑦講義及び演習、⑧講義及び実習】
担当教員	担当教員名が記載されています。
実務経験	「有り」と表記されている場合は、担当教員が授業科目に関連する実務経験を有しており、その経験を活かした授業を行います。また、どのような実務経験を有し、どのような授業を行うのか、「概要」欄に記載されます。
科目水準	科目が以下のどの水準であるかが記載されています。 【①入門、②初級、③中級、④上級】
授業の種類	科目が「対面授業科目」であるか「遠隔授業科目」であるかが記載されています。
概要	授業内容に加えて、本科目の位置づけ、科目のねらい、授業概要等が記載されています。
授業の進行・方法	授業の具体的な進め方、学習の方法などわかりやすく記載されています。
アクティブ・ラーニング	1回でもとりいれている授業の場合は、「あり/Yes」と記載されています。
到達目標	授業を全て受けることで、みなさんが到達することのできる目標が記載されています。授業終了後には、各到達目標をどの程度達成できたかを「授業アンケート（FURIKA）」にて振り返ります。
授業時間外の学習（予習・復習）	授業の事前・事後に行う自主学習について記載されています。 ☞本書「授業・試験」→「単位と授業時間」参照（p. 35）
成績評価基準および方法	「到達目標」に対するみなさんの達成度をどういった基準で評価するのか、また、どのような方法（定期試験、平常点（小テスト、課題等）、レポート等）で評価するのかが記載されています。
テキスト、参考書	授業で使用するテキストが記載されています。テキストは授業開始日までに購入しておくようにしましょう。 ☞本書「授業・試験」→「テキストの購入」参照（p. 38）
履修上の留意点	履修するにあたっての留意点や前提となる知識・能力などが記載されています。
授業計画	15回の授業計画がわかりやすく記載されています。

※項目名は、授業科目により異なる場合があります。

※アクティブ・ラーニングとは、次のような要素を取り入れた授業方法を指します。

・PBL（課題解決型学習） ・反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
・ディスカッション、ディベート ・グループワーク ・プレゼンテーション ・学習、フィールドワーク

出典：令和元年度私立大学等改革総合支援事業（タイプ1-4 アクティブ・ラーニング）

3 シラバスの閲覧

●閲覧方法

シラバスは、FU ポータルから閲覧することが可能です。FU ポータルにログインし、「授業関連」タブ ⇒ 「WEB シラバス」 ⇒ 「シラバス閲覧 (学部)」にアクセスしてください。教員名、科目名、学部・学科等から検索し、閲覧することができます。詳細は「履修登録の手引」を参照してください。

☞FU ポータルとは？

福岡大学生のためのポータルサイトで、Web 上で提供される様々なサービスの入口となります。詳細は、本書「授業・試験」→「大学からの連絡 ((1)「FU ポータル」)」を参照してください。
(p. 33)

●公開日

履修登録に先立ち、3月上旬に公開します。

FU プラスアップ授業

本学の授業は、原則として半期に15回で構成されています。前期・後期ともに15回の授業のうち、授業週として14週を設定し、残り1回分は動画配信による遠隔授業で実施します。この遠隔授業のことを「FU プラスアップ授業」と称します。

「FU プラスアップ授業」は、実施時期、内容により、「スタートアップ授業」と「中間フォローアップ授業」に二分され、どちらの授業で実施されるかは科目によって異なります。自身の履修する科目がどちらの授業で実施されるかについては、各科目のシラバス内の「授業計画」で確認してください。

スタートアップ授業を行う科目では、第1回目の授業はスタートアップ授業で行われます。前期・後期ともに、第1週の授業(第2回授業)開始前までに自身が受講する科目のスタートアップ授業を必ず視聴するようにしてください(前期は3月上旬～第1週の授業まで、後期は8月下旬～第1週の授業までに受講してください)。

※「FU プラスアップ授業」は、学期開始前に、自分がどの科目を履修するかを決めるための情報源として活用したり、自分が所属する学部以外のさまざまな学部の授業動画を見て関心を広げたりできるなど、活用の仕方はさまざまです。

〈例：新生の場合〉

視聴目的	期 間
履修登録前に参考として視聴する場合	令和8年4月2日～令和8年4月5日
第1回目の授業として視聴する場合	令和8年4月2日～第1回の対面授業日まで
復習や自身の関心を広げるために視聴する場合	令和8年4月2日～令和9年3月31日

※在学生はシラバス公開時から、翌年3月末日まで視聴可能です。自身の目的に合わせて視聴してください。

●スタートアップ授業

<概要>

第1回目に行われるシラバスの丁寧な説明を含んだ授業です。

本学の学生はすべてスタートアップ授業を3月上旬から1年間、いつでも閲覧することができるため、履修登録前に視聴することで、より主体的な履修選択ができます。

また、科目の狙いや到達目標、成績評価の基準などを学期期間中にいつでも参照できることで、より計画的、自律的な学習や授業期間中の振り返りを促すことを目的としています。

<視聴方法>

シラバス内の「スタートアップ授業」に記載されたURLから授業動画を確認できます。

※第1週目の授業に係る内容が含まれている場合があるため、必ず第1週目の授業開始までに視聴してください。

<スタートアップ授業の主な流れ>

- ①履修登録開始前、履修する科目選びの参考にするため視聴します。
(関心を持った科目のスタートアップ授業の「イントロダクション部分」を視聴してください。)
- ②履修登録後、第1回授業の内容を学ぶため、第1週の授業(第2回授業)前までに視聴します。
(履修登録した科目の「授業内容紹介」を視聴してください。なお、課題が課される場合もあります。)

●中間フォローアップ授業

<概要>

第6回目から第9回目を目安に行われる中間振り返り授業です。

学期の中間地点で学修を振り返り、自身の到達度を確認することで、学習内容の定着を図ることを目的としています。

※中間フォローアップ授業では、その時点までにおいて自身がその授業の到達目標にどの程度到達したか、確認するための課題が課されます。

<視聴方法>

シラバスからは視聴できません。各科目担当教員の指示に従ってください。

<中間フォローアップ授業の主な流れ>

- ①主に6～9回目、中間フォローアップ授業を視聴し、課された課題に取り組みます。
 - ②課題提出後、自身の到達状況を確認し、授業後半の学習計画を見直します。
- ※通年授業や半期30回授業等で、学期中に中間フォローアップ授業を2回行う場合があります。
担当教員から、中間フォローアップ授業の回数や時期を聞いて確認してください。

※FU プラスアップ授業の詳細については、『「FU プラスアップ授業」学生用マニュアル』を参照ください。

履修登録上の注意事項

1 履修登録の方法

FU ポータルで履修科目の登録手続きを行います。

インターネット環境があれば、自宅など学外から登録手続きを行えます。

2 準備するもの

履修登録を行うにあたり、次の書類・資料を準備してください。

- ・学修ガイド（特に「履修の手引」「試験時間割」「諸規程」「履修登録の手引」）
- ・授業時間割
- ・その他、各学部が作成した履修登録に関する資料

※シラバスは、FUポータルから参照できます。（シラバスについては、学修ガイド p.52参照）

3 授業時間割の見方

- ① 曜日・時限別に区分された枠内に、そこで開講される授業の科目名・担当者・開講期別・クラスなどが表示されています。

時間割上で学部・学科あるいはクラスが指定されている授業科目は、それにしたがって履修登録してください。

- ② 学部記号が○で囲まれている授業科目は、その学部の全学科の学生が登録できることを示しています。

〔例〕①（法学部）……JJ（法律学科）、JB（経営法学科）とも登録可能。

②（スポーツ科学部）……GS（スポーツ科学科）、GH（健康運動科学科）とも登録可能。

- ③ 学部や学科が指定されている授業科目は、指定の学部や学科の学生のみ登録することができます。

〔例〕⑤・CC……経済学部全学科および商学部商学科のみ登録可能

- ④ 前期または後期で完結する4単位の授業科目については、週2回の授業が行われます。

- ⑤ 履修登録では、自分が登録することができる授業科目のみ表示されます。

※授業時間割表は、FUポータルから参照できます。

4 クラス表示

授業時間のクラス表示については、下表に従い履修登録してください。

対象者	英語	英語以外の科目	備考
1年次生（26台） 2026年度入学生	PE、CE（注1）は事前に登録しています。 （再履修者は除く）	「学科基本クラス分け一覧表」で該当する学科基本クラスをもとに登録してください。	「学科基本クラス分け一覧表」はFUポータルにて確認してください。
2年次生（25台） 2025年度入学生		「学科基本クラス分け一覧」(p.59~61参照)で該当する学科基本クラスをもとに登録してください。	
3年次生（24台） 2024年度入学生	IEⅢ、Ⅳが3年次開講の学部生は事前に登録しています。		—
4年次生（23台以前） 2023年度入学生	—		

（注1）PE……Practical English

CE……Core English

※PE・CEについて、下位年次科目は事前登録されていませんので、履修する場合は各自で履修登録してください。



「Practical English」「Core English」「フレッシュマン・イングリッシュ」「インターミディエイト・イングリッシュ」の再履修については、4 外国語科目「2 英語の履修について」(p. 83～)を参照してください。

〔クラス表示の例〕

	ク ラ ス 名 称		
英 語 ク ラ ス	<u>J</u> (学部)	<u>PRO-1</u> (クラス)	「英語」の登録用クラス
学 科 基 本 ク ラ ス	<u>J J</u> (学部・学科)	<u>5</u> (クラス)	「英語」以外の履修登録用クラス ※学科基本クラス分け一覧表参照

5 授業の重複

開講する期別・曜日・時限が同じ授業科目については、ひとつの授業科目しか登録することができません。通年で開講する授業科目と前期または後期のみ開講する授業科目についても、曜日・時限が同一であれば、どちらかの授業科目しか登録できません。

6 試験の重複

履修登録しようとする授業科目が定期試験の同じ期日・時限で重複しないよう、試験時間割 (p. 45～48) をよく見て登録してください。授業科目の開講曜日・時限が異なっても試験が重複している科目はいずれか1つしか登録できません。

7 履修登録上の注意

- ① 履修登録を行う日程は学部・学科・学籍年台により異なります。
詳しくはFUポータル「履修登録の手引き」p. 2を参照してください。
- ② 履修登録の日時や期限は厳守してください。後述する「後期開講科目の登録変更」および「履修登録の撤回」の場合を除き、期限経過後は変更できません。
- ③ 履修登録の方法については、FUポータル「履修登録の手引」に詳しく記載されていますので、あらかじめよく読んで操作方法を理解しておいてください。
- ④ 登録が正しく行われていない場合、卒業や進級ができなくなる場合も考えられます。必ず「**授業科目確認表**」を印刷して、登録した内容に間違いがないか確認してください。
- ⑤ 集中講義で開講される科目や商学部第二部で受講する教職課程科目等も履修登録が必要です。
- ⑥ 教職課程科目・博物館学芸員課程科目・社会教育主事課程科目を登録する場合は、学部の授業科目と重複しないよう授業時間割および定期試験時間割上で確認してください。



『履修登録の手引』の中にある「履修登録用紙 (下書き用)」および「Webプロフィール (下書き用)」について必ず事前に記入して履修登録を行ってください。シラバスを事前に参照することも可能です。

8 履修登録の流れ

年度始めに皆さんが行う履修登録作業は概ね次のとおりです。学部によっては、この他にも必要なことがありますので、学修ガイドや配付物、掲示物等を確認してください。

☞ 事前に確認すること

<p>1. 1年間に登録できる単位数の上限 <input type="checkbox"/> 学部、学科、年次などにより、1年間に登録できる単位数が異なります。 <input type="checkbox"/> ただし、教職課程等の課程科目を登録するときの単位数は、上限の単位数に含まれません。</p>	<p>☞ 学修ガイド 「学科履修規程」 (p. 179～186参照)</p>
<p>2. 卒業（進級）要件単位数 <input type="checkbox"/> 学部、学科、年次などにより、卒業に必要な単位数が異なります。また、理系学部では上位年次への進級に必要な単位数が決められている場合があります。 <input type="checkbox"/> 卒業（進級）要件単位数を考慮して履修計画を立ててください。</p>	<p>☞ 学修ガイド 「学科履修規程」 (p. 173～178参照)</p>
<p>3. クラス <input type="checkbox"/> クラス指定がある授業科目は、自分のクラスで登録を行う必要があります。あらかじめ自分のクラスを確認してください。</p>	<p>☞ 1年次はFUポータル参照 2年次以上は学修ガイド 「学科基本クラス分け一覧」 (p. 59～61参照)</p>



☞ 登録科目の選択

<p>4. 登録することができる科目 <input type="checkbox"/> 「年次別授業科目表」を開き、自分が登録することができる科目を把握してください。2年次生以上の場合、既に単位を修得した科目は登録できません。</p>	<p>☞ 学修ガイド 「学科履修規程（年次別授業科目表）」 (p. 187～200参照)</p>
<p>5. 上位年次に開講される授業科目は登録できない <input type="checkbox"/> 例えば、1年次生は1年次設置科目のみ、2年次生は1・2年次に開講される科目が登録できます。</p>	
<p>6. 必修科目、選択必修科目を優先して登録 <input type="checkbox"/> 総合教養科目はできるだけ下位年次で履修するようにしてください。</p>	
<p>7. シラバスを参考に <input type="checkbox"/> シラバスには、各授業科目の概要や評価基準および方法、授業計画等が掲載されています。また、スタートアップ授業を実施する科目については、授業動画を視聴することもできます。よく読んで、登録する科目を決めてください。</p>	<p>☞ 学修ガイド 「シラバス」 (p. 52参照)</p>
<p>8. 定期試験の時間割が重複していないか <input type="checkbox"/> 受講が可能であっても、試験日時が重複していれば登録できません。</p>	<p>☞ 学修ガイド 「試験時間割」 (p. 45～48参照)</p>
<p>9. 登録制限科目を登録する場合 <input type="checkbox"/> 科目によっては登録人数を制限するものがあります。「履修の手引」などの指示に従って事前に登録手続きを行ってください。</p>	<p>☞ 学修ガイド 「履修の手引」 (p. 65～77、p. 102)</p>
<p>10. 授業時間割への記入 <input type="checkbox"/> 登録しようとする授業科目にマーカーなどで印を付けてください。</p>	



<p>11. 下書き用紙への記入 <input type="checkbox"/> 学修ガイド「履修登録の手引」に入っている「履修登録用紙（下書き用）」に登録する授業科目を記入してください。 <input type="checkbox"/> また、同じく「Webプロフィール（下書き用）」に必要事項を記入してください。（履修登録の際、同時に入力します。） ※履修登録を効率的に行うために、必ず下書きした用紙を履修登録当日に参照しながら履修登録を行ってください。</p>	<p>☞ FUポータル 「履修登録の手引」</p>
---	--------------------------------



履修登録

<p>12. 履修登録</p> <ul style="list-style-type: none"> ○履修登録の操作方法等はFUポータル「履修登録の手引」に詳しく記載されていますので、あらかじめよく読んで操作方法を理解しておいてください。 ○登録作業が済んだら、必ず「授業科目確認表」を印刷して、登録した内容に間違いがないか確認してください。 	<p>FUポータル 「履修登録の手引」</p>
<p>13. 履修登録の日程</p> <ul style="list-style-type: none"> ○履修登録を行う日程等は学部・学科・学籍年台により異なります。 ○履修登録の日時や期限は厳守してください。「後期開講科目の登録変更」および「履修登録の撤回」の場合を除き、期限経過後は変更できません。 	<p>FUポータル 「履修登録の手引」 「履修登録等の日程」 (p. 62～63参照)</p>



前期授業の開始

<p>14. 授業教室割の通知</p> <ul style="list-style-type: none"> ○開講日までにFUポータル「時間割表(教室割)照会」で、授業教室をお知らせしますので、あらかじめ確認して登学してください。 ○理・工・医・薬・スポーツ科学部で開講する科目については、掲示等で教室をお知らせする場合があります。
<p>15. FUプラスアップ授業の視聴</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各科目のシラバス内の「授業計画」で「FUプラスアップ授業」の種類を確認してください。 ○「スタートアップ授業」の場合、第1週の授業までにシラバス内の「スタートアップ授業」に記載されたURLから授業動画を視聴してください。 ※後期開講科目については、8月下旬～後期第1回授業までに授業動画を視聴してください。 ○「中間フォローアップ授業」の場合、授業期間中に教員の指示に従い、授業動画を視聴してください。

9 前期成績発表と後期開講科目の登録変更

1年間に履修する科目については、あらかじめ前期授業開始前に通年、前・後期完結科目を全て登録しますが、後期の科目については、前期の成績を確認して、既に登録している履修科目を変更(削除・追加)することができます。前期成績発表および後期開講科目の登録変更日程については、p. 62～63「履修登録等の日程」を参照してください。

●注意

通年開講科目については登録を変更することができません。また、必修科目や登録制限科目など各学部の教授会等が指定した科目および共通教育科目の一部については、登録変更をすることができない場合があります。

なお、変更にあたっては、1年間あるいは前期・後期に履修することができる単位数(登録上限単位)の範囲内であることが必要です。

10 履修登録の撤回

「履修登録した授業の内容が想定したものと違っていた」「このまま履修を続けるより他の科目に集中して取り組みたい」などと判断した場合、その学期の開講から3週間以内に申し出れば、前後期それぞれ2科目以内かつ8単位以内に限り履修登録を撤回(削除)できます。撤回した科目の単位数は当該年度の履修登録単位数から除外されます。ただし、撤回した科目の代わりに他の科目を追加登録することはできません。

むやみに撤回すると卒業や進級に必要な単位数が不足する可能性もあるため、慎重な対応が必要です。

なお、必修科目や登録制限科目など各学部の教授会等が指定した科目および共通教育科目の一部については、撤回することができない場合があります。また、後期については、通年開講科目を撤回することはできません。さらに後期開講の集中講義科目のうち、夏季休業中に開講されるものは、前期の撤回期間中のみ撤回することができます。(夏季休業中に開講される後期集中講義科目は、講義開始後に撤回することはできません。)

履修登録撤回の手続き・日程等については p. 62～63「履修登録等の日程」を参照してください。

11 学科基本クラス分け一覧

2025年度入学生 (25台)

学部学科	クラス	学籍番号
L C	1	L C 250001～L C 250066
	2	L C 250067～L C 250131
L H	1	L H 250301～L H 250336
	2	L H 250337～L H 250372
L J	1	L J 250501～L J 250540
	2	L J 250541～L J 250579
L P	1	L P 251501～L P 251560
	2	L P 251561～L P 251620
L E	1	L E 250701～L E 250749
	2	L E 250750～L E 250798
L G	1	L G 全員
L F	1	L F 全員
L A	1	L A 251301～L A 251338
	2	L A 251339～L A 251375
J J	1	J J 250001～J J 250051
	2	J J 250052～J J 250102
	3	J J 250103～J J 250153
	4	J J 250154～J J 250204
	5	J J 250205～J J 250254
	6	J J 250255～J J 250304
	7	J J 250305～J J 250354
	8	J J 250355～J J 250404
	9	J J 250405～J J 250454
	10	J J 250455～J J 250504
J B	1	J B 252001～J B 252044
	2	J B 252045～J B 252088
	3	J B 252089～J B 252132
	4	J B 252133～J B 252176
	5	J B 252177～J B 252219
E E	1	E E 250001～E E 250042
	2	E E 250043～E E 250083
	3	E E 250084～E E 250124
	4	E E 250125～E E 250165
	5	E E 250166～E E 250206
	6	E E 250207～E E 250247
	7	E E 250248～E E 250288
	8	E E 250289～E E 250329
	9	E E 250330～E E 250370
	10	E E 250371～E E 250411
	11	E E 250412～E E 250452
	12	E E 250453～E E 250493
E I	1	E I 252001～E I 252057
	2	E I 252058～E I 252114
	3	E I 252115～E I 252170
	4	E I 252171～E I 252226
C C	1	C C 250001～C C 250051
	2	C C 250052～C C 250102
	3	C C 250103～C C 250153
	4	C C 250154～C C 250204
	5	C C 250205～C C 250255
	6	C C 250256～C C 250305

学部学科	クラス	学籍番号
C B	1	C B 251001～C B 251043
	2	C B 251044～C B 251086
	3	C B 251087～C B 251129
	4	C B 251130～C B 251172
	5	C B 251173～C B 251215
	6	C B 251216～C B 251257
C F	1	C F 252001～C F 252050
	2	C F 252051～C F 252100
	3	C F 252101～C F 252149
	4	C F 252150～C F 252198
B B	1	B B 250001～B B 250029
	2	B B 250030～B B 250058
	3	B B 250059～B B 250087
	4	B B 250088～B B 250116
	5	B B 250117～B B 250145
	6	B B 250146～B B 250174
S M	1	S M 250001～S M 250032
	2	S M 250033～S M 250043 S M 251001～S M 251021
S P	1	S P 250201～S P 250234
	2	S P 250235～S P 250268
S C	1	S C 250401～S C 250432
	2	S C 250433～S C 250464
S E	1	S E 250601～S E 250635
	2	S E 250636～S E 250669
T M	1	T M 250001～T M 250056
	2	T M 250057～T M 250112
T E	1	T E 250301～T E 250360
	2	T E 250361～T E 250420
T L	1	T L 251201～T L 251249
	2	T L 251250～T L 251297
	3	T L 251298～T L 251345
	4	T L 251346～T L 251393
T K	1	T K 251501～T K 251565
	2	T K 251566～T K 251629
T C	1	T C 250601～T C 250671
	2	T C 250672～T C 250742
T A	1	T A 250901～T A 250965
	2	T A 250966～T A 251029
M M	1	M M 250001～M M 250055
	2	M M 250056～M M 250110
M N	1	M N 252001～M N 252058
	2	M N 252059～M N 252115
P P	1	P P 250001～P P 250042
	2	P P 250043～P P 250083
	3	P P 250084～P P 250124
	4	P P 250125～P P 250165
	5	P P 250166～P P 250206
	6	P P 250207～P P 250247
G S	1	G S 250001～G S 250041
	2	G S 250042～G S 250082
	3	G S 250083～G S 250123
	4	G S 250124～G S 250164
	5	G S 250165～G S 250204
	6	G S 250205～G S 250244
G H	1	G H 250301～G H 250341
	2	G H 250342～G H 250382

2024年度入学生 (24台)

学部学科	クラス	学籍番号
L C	1	L C 240001～L C 240056
	2	L C 240057～L C 240111
L H	1	L H 240301～L H 240345
	2	L H 240346～L H 240389
L J	1	L J 240501～L J 240540
	2	L J 240541～L J 240580
L P	1	L P 241501～L P 241551
	2	L P 241552～L P 241602
L E	1	L E 240701～L E 240755
	2	L E 240756～L E 240809
L G	1	L G 全員
L F	1	L F 全員
L A	1	L A 241301～L A 241334
	2	L A 241335～L A 241368
J J	1	J J 240001～J J 240047
	2	J J 240048～J J 240094
	3	J J 240095～J J 240141
	4	J J 240142～J J 240188
	5	J J 240189～J J 240235
	6	J J 240236～J J 240282
	7	J J 240283～J J 240329
	8	J J 240330～J J 240376
	9	J J 240377～J J 240423
	10	J J 240424～J J 240470
J B	1	J B 242001～J B 242042
	2	J B 242043～J B 242084
	3	J B 242085～J B 242126
	4	J B 242127～J B 242168
	5	J B 242169～J B 242209
E E	1	E E 240001～E E 240041
	2	E E 240042～E E 240082
	3	E E 240083～E E 240123
	4	E E 240124～E E 240164
	5	E E 240165～E E 240205
	6	E E 240206～E E 240246
	7	E E 240247～E E 240287
	8	E E 240288～E E 240328
	9	E E 240329～E E 240368
	10	E E 240369～E E 240408
	11	E E 240409～E E 240448
	12	E E 240449～E E 240488
E I	1	E I 242001～E I 242056
	2	E I 242057～E I 242112
	3	E I 242113～E I 242167
	4	E I 242168～E I 242222
C C	1	C C 240001～C C 240046
	2	C C 240047～C C 240092
	3	C C 240093～C C 240138
	4	C C 240139～C C 240183
	5	C C 240184～C C 240228
	6	C C 240229～C C 240273

学部学科	クラス	学籍番号
C B	1	C B 241001～C B 241048
	2	C B 241049～C B 241095
	3	C B 241096～C B 241142
	4	C B 241143～C B 241189
	5	C B 241190～C B 241236
	6	C B 241237～C B 241283
C F	1	C F 242001～C F 242049
	2	C F 242050～C F 242098
	3	C F 242099～C F 242147
	4	C F 242148～C F 242196
B B	1	B B 240001～B B 240030
	2	B B 240031～B B 240060
	3	B B 240061～B B 240089
	4	B B 240090～B B 240118
	5	B B 240119～B B 240147
	6	B B 240148～B B 240176
S M	1	S M 240001～S M 240037
	2	S M 240038～S M 240052 S M 241001～S M 241021
S P	1	S P 240201～S P 240230
	2	S P 240231～S P 240260
S C	1	S C 240401～S C 240440
	2	S C 240441～S C 240480
S E	1	S E 240601～S E 240636
	2	S E 240637～S E 240671
T M	1	T M 240001～T M 240056
	2	T M 240057～T M 240112
T E	1	T E 240301～T E 240352
	2	T E 240353～T E 240404
T L	1	T L 241201～T L 241240
	2	T L 241241～T L 241280
	3	T L 241281～T L 241320
	4	T L 241321～T L 241359
T K	1	T K 241501～T K 241552
	2	T K 241553～T K 241604
T C	1	T C 240601～T C 240654
	2	T C 240655～T C 240708
T A	1	T A 240901～T A 240963
	2	T A 240964～T A 241025
M M	1	M M 240001～M M 240056
	2	M M 240057～M M 240110
M N	1	M N 242001～M N 242056
	2	M N 242057～M N 242110
P P	1	P P 240001～P P 240041
	2	P P 240042～P P 240082
	3	P P 240083～P P 240122
	4	P P 240123～P P 240162
	5	P P 240163～P P 240202
	6	P P 240203～P P 240242
G S	1	G S 240001～G S 240039
	2	G S 240040～G S 240077
	3	G S 240078～G S 240115
	4	G S 240116～G S 240153
	5	G S 240154～G S 240191
	6	G S 240192～G S 240229
G H	1	G H 240301～G H 240338
	2	G H 240339～G H 240375

2023年度入学生 (23台)

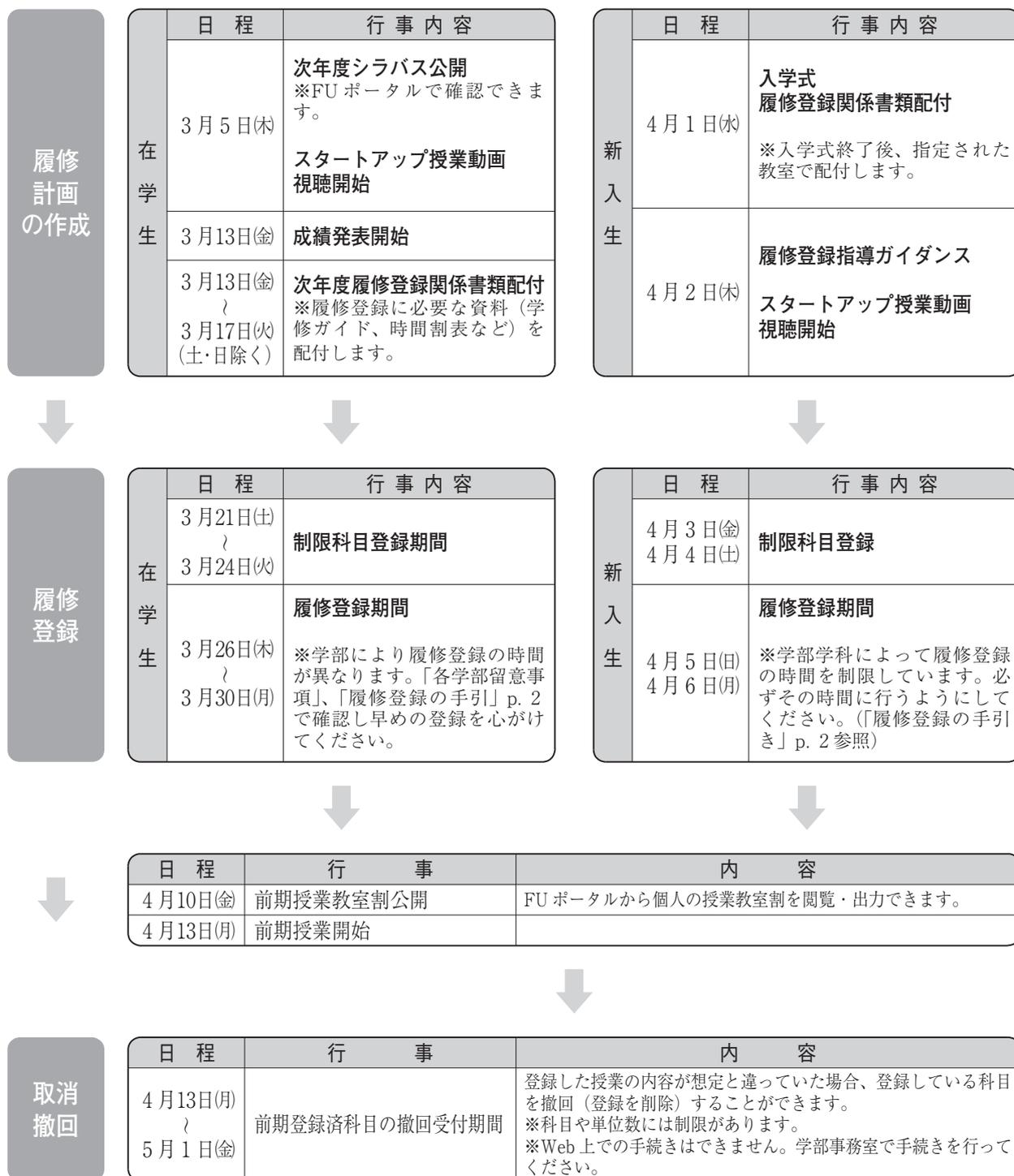
学部学科	クラス	学籍番号
L C	1	L C 230001～L C 230050
	2	L C 230051～L C 230100
L H	1	L H 230301～L H 230335
	2	L H 230336～L H 230370
L J	1	L J 230501～L J 230536
	2	L J 230537～L J 230571
L P	1	L P 231501～L P 231562
	2	L P 231563～L P 231623
L E	1	L E 230701～L E 230746
	2	L E 230747～L E 230791
L G	1	L G 全員
L F	1	L F 全員
L A	1	L A 231301～L A 231332
	2	L A 231333～L A 231364
J J	1	J J 230001～J J 230044
	2	J J 230045～J J 230088
	3	J J 230089～J J 230132
	4	J J 230133～J J 230175
	5	J J 230176～J J 230218
	6	J J 230219～J J 230261
	7	J J 230262～J J 230304
	8	J J 230305～J J 230347
	9	J J 230348～J J 230390
	10	J J 230391～J J 230433
J B	1	J B 232001～J B 232044
	2	J B 232045～J B 232088
	3	J B 232089～J B 232132
	4	J B 232133～J B 232175
	5	J B 232176～J B 232218
E E	1	E E 230001～E E 230040
	2	E E 230041～E E 230080
	3	E E 230081～E E 230120
	4	E E 230121～E E 230160
	5	E E 230161～E E 230200
	6	E E 230201～E E 230240
	7	E E 230241～E E 230280
	8	E E 230281～E E 230320
	9	E E 230321～E E 230360
	10	E E 230361～E E 230400
	11	E E 230401～E E 230440
	12	E E 230441～E E 230479
E I	1	E I 232001～E I 232052
	2	E I 232053～E I 232104
	3	E I 232105～E I 232156
	4	E I 232157～E I 232207
C C	1	C C 230001～C C 230044
	2	C C 230045～C C 230087
	3	C C 230088～C C 230130
	4	C C 230131～C C 230173
	5	C C 230174～C C 230216
	6	C C 230217～C C 230259

学部学科	クラス	学籍番号
C B	1	C B 231001～C B 231041
	2	C B 231042～C B 231082
	3	C B 231083～C B 231123
	4	C B 231124～C B 231164
	5	C B 231165～C B 231205
	6	C B 231206～C B 231245
C F	1	C F 232001～C F 232045
	2	C F 232046～C F 232090
	3	C F 232091～C F 232135
	4	C F 232136～C F 232179
B B	1	B B 230001～B B 230027
	2	B B 230028～B B 230053
	3	B B 230054～B B 230079
	4	B B 230080～B B 230105
	5	B B 230106～B B 230131
	6	B B 230132～B B 230157
S M	1	S M 230001～S M 230033
	2	S M 230034～S M 230047 S M 231001～S M 231019
S P	1	S P 230201～S P 230226
	2	S P 230227～S P 230247 S P 231201～S P 231205
S C	1	S C 230401～S C 230433
	2	S C 230434～S C 230458
		S C 231401～S C 231407
S E	1	S E 230601～S E 230637
	2	S E 230638～S E 230674
T M	1	T M 230001～T M 230056
	2	T M 230057～T M 230112
T E	1	T E 230301～T E 230359
	2	T E 230360～T E 230417
T L	1	T L 231201～T L 231238
	2	T L 231239～T L 231275
	3	T L 231276～T L 231312
	4	T L 231313～T L 231349
T K	1	T K 231501～T K 231550
	2	T K 231551～T K 231599
T C	1	T C 230601～T C 230657
	2	T C 230658～T C 230714
T A	1	T A 230901～T A 230955
	2	T A 230956～T A 231009
M M	1	M M 230001～M M 230055
	2	M M 230056～M M 230110
M N	1	M N 232001～M N 232055
	2	M N 232056～M N 232110
P P	1	P P 230001～P P 230041
	2	P P 230042～P P 230082
	3	P P 230083～P P 230123
	4	P P 230124～P P 230164
	5	P P 230165～P P 230205
	6	P P 230206～P P 230245
G S	1	G S 230001～G S 230039
	2	G S 230040～G S 230078
	3	G S 230079～G S 230117
	4	G S 230118～G S 230156
	5	G S 230157～G S 230194
	6	G S 230195～G S 230232
G H	1	G H 230301～G H 230338
	2	G H 230339～G H 230375

履修登録等の日程

シラバスや履修登録関係書類で事前に履修計画を立てられます。また、FUポータルの『履修登録の手引 (p. 3)』の「履修登録用紙 (下書き用)」を事前に記入し、履修登録に臨んでください。

1 履修登録スケジュール



前期 成績 発表	日程	行事	内容
	8月31日(月))	前期成績発表開始	FUポータルにて各自参照 ※成績評価に疑問がある場合には、学部事務室を窓口として、科目担当者に問合せることができる制度を設けています。なお、受付期間は、成績発表から3日間となっています。詳細については、FUポータル等よりお知らせします。
後期開 講科目 の登録 変更	日程	行事	内容
	9月2日(水)12時) 9月4日(金)16時	後期開講科目の登録変更	FUポータルのカテゴリ「授業関連」にある「Web履修登録」にて申請。
	日程	行事	内容
	9月11日(金) 9月14日(月)	後期授業教室割公開 後期授業開始	FUポータルから個人の授業教室割を閲覧・出力できます。
取消 撤回	日程	行事	内容
	9月14日(月)) 10月7日(水)	後期登録済科目の撤回受付期間	登録した授業の内容が想定と違っていた場合、登録している科目を撤回（登録を削除）することができます。 ※科目や単位数には制限があります。 ※Web上での手続きはできません。学部事務室で手続きを行ってください。

全学部共通留意事項

学部別、分野毎に、設置科目および開講科目が決められています。

設置科目とは、学則の教育課程に設置している科目であり、開講科目とは、その年度に開講される科目のことです。学部によっては、年度により開講しない科目がありますので、学修ガイドを参照し、学科履修規程を正しく理解し、履修していく必要があります。

1 共通教育科目の履修登録の撤回および後期開講科目の登録変更について

総合教養科目・外国語科目・保健体育科目における履修登録の撤回と後期開講科目の登録変更は、下表のように取り扱います。「○」印は可能、「×」印は不可を示しています。

	授業科目の区分、学部、年次、科目名等		登録撤回 (p. 62~63参照)		登録変更 (p. 63参照)	
			前期	後期	追加	削除
総合教養科目	登録制限科目 (注1参照)	登録制限科目①	○	○	×	○
		登録制限科目② (注2参照)	×	×	○	×
	学修基盤科目	データサイエンス・AI入門	×	×	×	×
	それ以外の科目 (注3参照)		○	○	○	○
外国語科目	Advanced English I・II (後期科目) およびアドバンスト・イングリッシュII ※所定の登録人数に達しない場合に限る (注4参照)		×	×	○	×
	それ以外の科目 ※学部留学生対象の日本語を含む		×	×	×	×
保健体育科目	必修科目 (商学部第二部を除く学部)	1年次生 (26台) 生涯スポーツ演習 I・II	×	×	×	×
		2年次生 (25台) 生涯スポーツ演習 I・II	×	×	○	○
		生涯スポーツ演習 III・IV 生涯スポーツ論	×	×	×	×
		3年次生以上 (24台以前) 生涯スポーツ演習 I~IV 生涯スポーツ論	×	×	○	○
	必修科目 (商学部第二部)	1年次生 (26台) 生涯スポーツ演習 I、生涯スポーツ論	×	×	×	×
		2年次生以上 (25台以前) 生涯スポーツ演習 I、生涯スポーツ論	×	×	○	○
	選択科目	生涯スポーツ演習 II~IV、生涯スポーツ論		○	○	○

開講年次：生涯スポーツ演習 I・II…1年次
生涯スポーツ演習 III・IV…2年次
生涯スポーツ論…2年次 (商学部第二部は1年次)

…事前登録

- (注1) 登録制限科目の種類や対象科目等は、p. 65~77の「2 登録制限科目について」を参照してください。
- (注2) 登録制限科目②の科目 (p. 71~72の表3、および p. 73~74の表4を参照) の中で、定員に達していない後期開講科目に限り、登録変更期間に定員の範囲内で「先着順」による追加募集を行います。詳細は登録変更期間前にFUポータルでお知らせします。なお、追加募集で登録が許可された科目も、履修登録の撤回はできません。
- (注3) **登録変更期間は登録定員を300人とし、「先着順」による登録制限を行います。**前期に登録完了した科目でも、登録エラーになると未登録の状態になり、エラーを解消するまでの間に当該科目が満員となり登録できなくなることがあります。登録変更時はエラーにならないよう気をつけてください。
- (注4) 追加登録を行う場合は、登録変更期間前にFUポータルでお知らせします。
- (注5) 保健体育科目は、学科基本クラスや履修年次等によってあらかじめ時間割が指定されており、指定外の時間割は履修登録できません (p. 79~81の「3 保健体育科目について」を参照)。

2 総合教養科目関係

1 授業科目の定員について

総合教養科目は、1クラス当たりの登録者数を適正な規模にするため、登録人数に定員を設けています。履修登録期間に履修登録する科目で、申請時に定員オーバーのエラーが出た場合は、その時点では定員に達しています。エラーとなった科目は削除してください。

2 登録制限科目について

総合教養科目には、あらかじめ登録者数を制限する授業科目（登録制限科目）があります。登録制限科目は制限理由により、2種類に分かれます。履修希望者は下記申請手順および各科目の注意事項に従い、「履修登録の手引」p.13～14を参照のうえ、申請してください。

登録制限科目①…登録者数が多数になることが予想されるため登録者数を制限する科目

登録制限科目②…ゼミナール形式やオムニバス形式など授業形態に合わせて登録者数を制限する科目

〈制限科目の申請手順〉

1. 後から登録する必修科目・選択必修科目等の時間割を確保します。そこに制限科目は申請しません。
2. 後から登録する必修科目・選択必修科目等と申請する制限科目の試験日が重複しないか確認します。試験日が重複していたらその制限科目は申請しません。
3. すでに登録されている科目も含め、登録が必要な必修科目・選択必修科目等の単位数を確認し、所属学科の登録上限単位数内に収まるよう制限科目を申請します。
※総合教養科目は、生涯スポーツ演習および実験科目以外、すべて1科目2単位です。
4. 申請ボタンを押下したあと、登録エラー（科目名が赤色表示）になったものはエラーの内容を確認し、科目の選択をやり直してエラーがない状態にします。
※登録エラー状態の科目は抽選の対象に入りません。
5. 選考方法が「抽選」の科目は、結果発表後に履修登録画面上で当落を確認し、抽選に外れた科目（科目名が赤色表示）は自分で削除します。
※結果は必ず結果発表時間以降に確認してください。

当選した科目は、履修登録期間中の削除はできません。十分な確認をしてから申請してください。

2-1 登録制限科目①（登録者数が多数になることが予想されるため登録者数を制限する科目）

「**抽選**」で登録者を決定します。表1、2（p.66～70）の科目の履修希望者は、履修登録画面上の「制限科目を選択」から申請してください。履修登録画面上には、自分が登録することのできる科目のみ表示されます。なお、2年次生以上が登録定員に達しなかった科目は、その分を1年次生の登録定員に追加して受け付けます。

表1 登録制限科目①【2～4限】

No.	科目名	担当者	期別	曜日	時限	登録定員		選考方法および登録受付日時
						2年以上	1年次	
1	哲学B	竹花 洋佑	後期	月	3	140	160	<p>【2年次生以上】抽選</p> <p>申請期間 3月21日(土)12:00～ 3月22日(日)17:59</p> <p>結果発表 3月23日(月)18:00</p> <p>【1年次生】抽選</p> <p>申請日 4月3日(金) 9:00～12:59</p> <p>結果発表 4月3日(金)20:00</p> <p>※1年次生は「表1」と「表2」 で申込日が異なりますので注 意してください。</p>
2	哲学B	飯泉 佑介	後期	火	3	140	160	
3	哲学B	竹花 洋佑	後期	木	4	140	160	
4	論理学A	大木 崇	前期	火	3	140	160	
5	倫理学A	國越 道貴	前期	木	2	140	160	
6	倫理学A	國越 道貴	前期	木	3	140	160	
7	倫理学A	國越 道貴	前期	木	4	140	160	
8	倫理学B	國越 道貴	後期	木	2	140	160	
9	倫理学B	國越 道貴	後期	木	3	140	160	
10	倫理学B	國越 道貴	後期	木	4	140	160	
11	宗教学A	岸根 敏幸	前期	月	2	140	160	
12	宗教学A	岸根 敏幸	前期	月	3	140	160	
13	宗教学A	岸根 敏幸	前期	水	2	140	160	
14	宗教学A	岸根 敏幸	前期	水	3	140	160	
15	宗教学A	東谷 孝一	前期	金	3	140	160	
16	宗教学A	東谷 孝一	前期	金	4	140	160	
17	宗教学B	岸根 敏幸	後期	月	2	140	160	
18	宗教学B	岸根 敏幸	後期	月	3	140	160	
19	宗教学B	徳安 祐子	後期	火	4	140	160	
20	宗教学B	岸根 敏幸	後期	水	2	140	160	
21	宗教学B	岸根 敏幸	後期	水	3	140	160	
22	宗教学B	東谷 孝一	後期	金	3	140	160	
23	宗教学B	東谷 孝一	後期	金	4	140	160	
24	日本史A	山田 貴司	前期	金	2	140	160	
25	日本史B	松木 俊暁	後期	水	3	140	160	
26	日本史B	松木 俊暁	後期	水	4	140	160	
27	東洋史A	久芳 崇	前期	月	4	140	160	
28	東洋史A	久芳 崇	前期	火	2	140	160	
29	東洋史A	高橋 亨	前期	金	2	140	160	
30	東洋史B	久芳 崇	後期	月	4	140	160	
31	東洋史B	久芳 崇	後期	火	2	140	160	
32	東洋史B	高橋 亨	後期	金	2	140	160	
33	西洋史A	森 丈夫	前期	水	2	140	160	
34	西洋史A	森 丈夫	前期	金	2	140	160	
35	西洋史B	丹後 享	後期	木	2	140	160	
36	西洋史B	丹後 享	後期	木	3	140	160	
37	日本文学A	畑中 佳恵	前期	月	2	140	160	
38	日本文学B	畑中 佳恵	後期	月	2	140	160	
39	西洋文学A	遠藤 文彦	前期	水	3	140	160	

次のページへ続く

表1 登録制限科目①【2～4限】

No.	科目名	担当者	期別	曜日	時限	登録定員		選考方法および登録受付日時
						2年以上	1年次	
40	西洋文学B	遠藤 文彦	後期	水	3	140	160	<p>【2年次生以上】抽選</p> <p>申請期間 3月21日(土)12:00～ 3月22日(日)17:59</p> <p>結果発表 3月23日(月)18:00</p> <p>【1年次生】抽選</p> <p>申請日 4月3日(金) 9:00～12:59</p> <p>結果発表 4月3日(金)20:00</p> <p>※1年次生は「表1」と「表2」 で申込日が異なりますので注 意してください。</p>
41	芸術A	落合 桃子	前期	月	2	140	160	
42	芸術A	落合 桃子	前期	月	4	140	160	
43	芸術A	森 結	前期	火	2	140	160	
44	芸術A	森 結	前期	火	3	140	160	
45	芸術A	森 結	前期	火	4	140	160	
46	芸術A	川浪 千鶴	前期	金	4	140	160	
47	芸術B	落合 桃子	後期	月	2	140	160	
48	芸術B	落合 桃子	後期	月	4	140	160	
49	芸術B	森 結	後期	火	2	140	160	
50	芸術B	森 結	後期	火	3	140	160	
51	日本教育史	勝山 吉章	後期	火	2	140	160	
52	日本教育史	木村 政伸	後期	火	4	140	160	
53	西洋教育史	江玉 睦美	前期	金	3	140	160	
54	西洋教育史	江玉 睦美	前期	金	4	140	160	
55	法学A	守谷 賢輔	前期	火	2	140	160	
56	法学A	守谷 賢輔	前期	水	4	140	160	
57	日本国憲法	城野 一憲	前期	月	2	140	160	
58	日本国憲法	守谷 賢輔	後期	金	2	140	160	
59	日本国憲法	守谷 賢輔	前期	金	3	140	160	
60	政治学A	廣澤 孝之	前期	月	3	140	160	
61	政治学B	廣澤 孝之	後期	月	3	140	160	
62	経済学A	主計 浩	前期	水	3	140	160	
63	経済学A	瀬戸林政孝	前期	金	2	140	160	
64	社会学A	森 康司	前期	月	3	140	160	
65	社会学A	井手 靖子	前期	木	2	140	160	
66	社会学A	森 康司	前期	木	4	140	160	
67	社会学B	森 康司	後期	火	2	140	160	
68	社会学B	平田 暢	後期	水	4	140	160	
69	社会学B	井手 靖子	後期	木	2	140	160	
70	社会学B	森 康司	後期	木	4	140	160	
71	教育の原理・課程論	江玉 睦美	後期	金	3	140	160	
72	教育の原理・課程論	江玉 睦美	後期	金	4	140	160	
73	地理学A	藤村 健一	前期	月	3	140	160	
74	地理学A	藤村 健一	前期	木	4	140	160	
75	心理学A	柏原 志保	前期	月	4	140	160	
76	心理学A	柏原 志保	前期	火	2	140	160	
77	心理学A	柏原 志保	前期	水	2	140	160	
78	心理学A	古川 善也	前期	水	3	140	160	

次のページへ続く

表1 登録制限科目①【2～4限】

No.	科目名	担当者	期別	曜日	時限	登録定員		選考方法および登録受付日時
						2年以上	1年次	
79	心理学A	古川 善也	前期	木	3	140	160	【2年次生以上】抽選
80	心理学B	柏原 志保	後期	月	4	140	160	
81	心理学B	柏原 志保	後期	火	2	140	160	
82	心理学B	柏原 志保	後期	水	2	140	160	
83	心理学B	古川 善也	後期	水	4	140	160	
84	心理学B	古川 善也	後期	木	3	140	160	
85	数学入門	田中 尚人	前期	水	4	140	160	
86	数学入門	日比野雄嗣	後期	月	3	140	160	
87	基礎数学	宮内 敏行	前期	月	4	140	160	
88	統計入門	日比野雄嗣	前期	月	3	140	160	
89	統計入門	日比野雄嗣	後期	月	4	140	160	
90	物理科学入門	武末 尚久	前期	月	3	140	160	申請期間 3月21日(土)12:00～ 3月22日(日)17:59
91	物理科学入門	宮原 慎	後期	月	3	140	160	
92	物理科学入門	原 一広	後期	月	4	140	160	
93	物理の世界	端山 和大	後期	火	3	140	160	結果発表 3月23日(月)18:00
94	物理の世界	高島 久洋	後期	火	4	140	160	
95	物理の世界	大坪 慎一	後期	金	3	140	160	
96	自然界と物質の化学	柘植 顕彦	前期	金	4	140	160	【1年次生】抽選
97	生活と環境の化学	中津 可道	後期	水	3	140	160	
98	生活と環境の化学	中津 可道	後期	水	4	140	160	
99	地球圏科学入門	小山内康人	前期	月	2	140	160	
100	新しい地球観	田上 響	前期	木	4	140	160	申請日 4月3日(金) 9:00～12:59
101	新しい地球観	小山内康人	後期	月	2	140	160	
102	新しい地球観	小山内康人	後期	金	2	140	160	結果発表 4月3日(金)20:00 ※1年次生は「表1」と「表2」 で申込日が異なりますので注 意してください。
103	ミクロの生物科学	中川 緑	前期	火	2	140	160	
104	マクロの生物科学	菱 拓雄	前期	金	4	140	160	
105	マクロの生物科学	中川 緑	後期	火	2	140	160	
106	自然科学入門	林 辰弥	前期	月	2	140	160	
107	自然科学入門	西園 幸久	前期	火	4	140	160	
108	自然科学入門	中川 緑	前期	木	3	140	160	
109	自然科学入門	柴田 智郎	後期	金	4	140	160	
110	自然科学と人間	西園 幸久	後期	水	3	140	160	
111	自然科学と人間	中川 緑	後期	木	3	140	160	

表2 登録制限科目① 【1・5限】

No.	科目名	担当者	期別	曜日	時限	登録定員		選考方法および登録受付日時
						2年次以上	1年次	
1	哲学B	飯泉 佑介	後期	月	5	140	160	<p>【2年次生以上】抽選 申請期間 3月21日(土)12:00~ 3月22日(日)17:59</p> <p>結果発表 3月23日(月)18:00</p> <p>【1年次生】抽選 申請日 4月4日(土) 9:00~12:59</p> <p>結果発表 4月4日(土)20:00</p> <p>※1年次生は「表1」と「表2」 で申込日が異なりますので注 意してください。</p>
2	哲学B	飯泉 佑介	後期	火	1	140	160	
3	論理学A	大木 崇	前期	火	5	140	160	
4	宗教学A	徳安 祐子	前期	火	5	140	160	
5	宗教学B	徳安 祐子	後期	火	5	140	160	
6	日本史A	山田 貴司	前期	水	1	140	160	
7	日本史B	山田 貴司	後期	水	1	140	160	
8	西洋史A	湯浅 翔馬	前期	金	1	140	160	
9	日本文学A	永井 太郎	前期	金	5	140	160	
10	西洋文学A	林 信蔵	前期	木	1	140	160	
11	西洋文学A	林 信蔵	前期	金	1	140	160	
12	人文地理学	近藤 祐磨	後期	木	5	140	160	
13	芸術A	落合 桃子	前期	月	5	140	160	
14	芸術B	落合 桃子	後期	月	5	140	160	
15	芸術B	森 結	後期	木	5	140	160	
16	日本教育史	木村 政伸	後期	火	5	140	160	
17	アジアの文学A	金 慶湖	前期	水	1	140	160	
18	アジアの文学A	東 英寿	前期	木	1	140	160	
19	法学A	三宮 希	前期	水	5	140	160	
20	日本国憲法	守谷 賢輔	前期	火	1	140	160	
21	日本国憲法	守谷 賢輔	後期	火	1	140	160	
22	日本国憲法	守谷 賢輔	後期	水	5	140	160	
23	政治学B	朝倉 拓郎	後期	木	5	140	160	
24	経済学A	山崎 好裕	前期	火	5	140	160	
25	経済学A	主計 浩	前期	金	1	140	160	
26	経済学B	山崎 好裕	後期	火	5	140	160	
27	商学A	片山 富弘	前期	金	1	140	160	
28	商学A	草野 泰宏	前期	金	5	140	160	
29	社会学A	井手 靖子	前期	木	1	140	160	
30	社会学B	森 康司	後期	火	1	140	160	
31	社会学B	井手 靖子	後期	木	1	140	160	
32	社会学B	森 康司	後期	木	5	140	160	
33	教育の原理・課程論	山岸賢一郎	後期	金	1	140	160	
34	地理学B	磯田 則彦	後期	水	1	140	160	
35	地理学B	磯田 則彦	後期	木	1	140	160	
36	心理学A	柏原 志保	前期	月	5	140	160	
37	心理学A	古川 善也	前期	木	5	140	160	
38	心理学A	古川 善也	前期	金	5	140	160	
39	心理学B	柏原 志保	後期	月	5	140	160	

次のページへ続く

表2 登録制限科目①【1・5限】

No.	科目名	担当者	期別	曜日	時限	登録定員		選考方法および登録受付日時
						2年次以上	1年次	
40	心理学B	縄田 健悟	後期	木	1	140	160	【2年次生以上】抽選 申請期間 3月21日(土) 12:00~ 3月22日(日) 17:59 結果発表 3月23日(月) 18:00
41	心理学B	古川 善也	後期	木	5	140	160	
42	心理学B	古川 善也	後期	金	5	140	160	
43	文化人類学B	中村 亮	後期	月	5	140	160	
44	基礎数学	宮内 敏行	後期	木	1	140	160	
45	物理科学入門	武末 尚久	前期	水	5	140	160	
46	自然界と物質の化学	柘植 顕彦	前期	金	5	140	160	
47	地球圏科学入門	小山内康人	前期	月	1	140	160	
48	地球圏科学入門	三好 雅也	前期	火	1	140	160	
49	新しい地球観	小山内康人	後期	月	1	140	160	
50	新しい地球観	三好 雅也	後期	火	1	140	160	
51	新しい地球観	小山内康人	後期	金	1	140	160	
52	ミクロの生物科学	中川 緑	前期	火	1	140	160	
53	ミクロの生物科学	中川 裕之	前期	木	1	140	160	
54	ミクロの生物科学	中川 裕之	前期	金	5	140	160	
55	ミクロの生物科学	菱 拓雄	後期	金	5	140	160	
56	マクロの生物科学	中川 緑	後期	火	1	140	160	
57	マクロの生物科学	中川 裕之	後期	木	1	140	160	
58	マクロの生物科学	中川 裕之	後期	金	5	140	160	
59	自然科学入門	林 辰弥	前期	月	1	140	160	
60	自然科学入門	柴田 智郎	後期	木	1	140	160	

2 - 2 登録制限科目②

(ゼミナール形式やオムニバス形式など授業形態に合わせて登録者数を制限する科目)

科目の種類や年次により選考方法が異なりますので注意してください。履修登録画面上には、自分が登録することのできる科目のみ表示されます。

【対象科目：教養ゼミを除く科目】

2年次生以上は「先着順」、1年次生は「抽選」で登録者を決定します。表3の科目の履修希望者は、履修登録画面上の「制限科目を選択」から登録してください。登録エラーの表示が出た場合は、科目の選択をやり直しエラーがない状態にしてください。1年次生は結果発表後履修登録画面で当落を確認し、抽選に外れた科目は削除してください。

●表3の科目に関する注意事項

- ①「登録定員」欄に示した人数は2年次生以上と1年次生の合計定員です。
- ②当選した科目は、履修登録期間中の削除はできませんので、後から登録する必修科目等の授業や試験時間割との重複等がないか確認のうえ申請してください。また、履修登録の撤回、後期登録変更時の削除もできません。

表3 登録制限科目② 教養ゼミの科目を除く

No.	科目名	担当者	開講期別	曜日	時限	登録定員	登録対象年次	選考方法および登録受付日時
1	哲学A	大西 克智	前期	木	3	80	全学年	<p>【2年次生以上】先着順 申請期間 3月21日(土)12:00~ 3月23日(月)23:59</p> <p>【1年次生】抽選 申請日 4月4日(土) 9:00~12:59</p> <p>結果発表 4月4日(土)20:00</p> <p>登録定員に達しない場合 4月5日(日)9:00~ 先着順で追加募集を実施</p>
2	哲学A	大西 克智	前期	木	5	80	全学年	
3	哲学B	大西 克智	後期	木	3	80	全学年	
4	哲学B	大西 克智	後期	木	5	80	全学年	
5	論理学A	林 誓雄	前期	火	2	150	全学年	
6	論理学A	林 誓雄	前期	水	2	150	全学年	
7	論理学A	林 誓雄	前期	水	3	150	全学年	
8	論理学A	林 誓雄	前期	金	3	150	全学年	
9	論理学B	林 誓雄	後期	水	1	150	全学年	
10	論理学B	林 誓雄	後期	水	2	150	全学年	
11	論理学B	林 誓雄	後期	水	3	150	全学年	
12	論理学B	林 誓雄	後期	金	3	150	全学年	
13	アジアの文学A	間 ふさ子	前期	月	5	60	全学年	
14	経済学A	楊 光洙	前期	火	4	40	全学年	
15	経済学A	楊 光洙	前期	火	5	40	全学年	
16	経済学B	楊 光洙	後期	火	4	40	全学年	
17	経済学B	楊 光洙	後期	火	5	40	全学年	
18	心理学A	大上 涉	前期	火	3	180	全学年	
19	心理学A	大上 涉	前期	火	4	180	全学年	
20	心理学B	大上 涉	後期	火	3	180	全学年	
21	心理学B	大上 涉	後期	火	5	180	全学年	
22	文化と教育	鈴木 美香	前期	水	4	15	22台以前	
23	文化と教育	鈴木 美香	後期	水	4	15	22台以前	
24	福岡大学で考える現代社会 文系	安井 英俊	前期	火	3	50	全学年	
25	福岡大学で考える現代社会 理系	安井 英俊	前期	火	3	50	全学年	

次のページへ続く

表3 登録制限科目② 教養ゼミの科目を除く

No.	科目名	担当者	開講期別	曜日	時限	登録定員	登録対象年次	選考方法および登録受付日時
26	福岡大学で考える現代社会 文系	赤木富士雄	前期	木	5	50	全学年	【2年次生以上】先着順 申請期間 3月21日(土) 12:00~ 3月23日(月) 23:59 【1年次生】抽選 申請日 4月4日(土) 9:00~12:59 結果発表 4月4日(土) 20:00 登録定員に達しない場合 4月5日(日) 9:00~ 先着順で追加募集を実施
27	福岡大学で考える現代社会 理系	赤木富士雄	前期	木	5	50	全学年	
28	福岡大学で考える現代社会	鈴木 学	後期	火	2	24	全学年	
29	福岡大学で考える現代社会	鈴木 学	後期	火	3	24	全学年	
30	福岡大学で考える現代社会	須長 一幸	前期	金	2	24	1年次生のみ	
31	福岡大学で考える現代社会	須長 一幸	後期	月	5	40	1・2年次生のみ	
32	福岡大学で考える現代社会	飛田 努	後期	金	2	100	全学年	
33	福岡大学で考える現代社会	橋場 論	前期	水	5	40	1・2年次生のみ	
34	福岡大学で考える現代社会 文系	熊丸 憲男	後期	火	4	13	全学年	
35	福岡大学で考える現代社会 理系	熊丸 憲男	後期	火	4	12	全学年	
36	福岡大学で考える現代社会	鈴木 美香	前期	水	4	85	全学年	
37	福岡大学で考える現代社会	鈴木 美香	後期	水	4	85	全学年	
38	福岡大学で考える現代社会	久 桃子	後期	火	2	30	全学年	
39	福大生のためのキャリアデザイン	植上 一希	前期	月	1	200	1年次生のみ	
40	福大生のためのキャリアデザイン	植上 一希	前期	月	2	200	1年次生のみ	
41	アカデミックスキルズゼミ I	紺田 広明	前期	火	5	50	1・2年次生のみ	
42	アカデミックスキルズゼミ I	高橋 伸弥	前期	木	1	48	1・2年次生のみ	
43	アカデミックスキルズゼミ II	吉田 秀幸	後期	木	1	48	1・2年次生のみ	
44	アカデミックスキルズゼミ II	鈴木 学	後期	火	5	50	1・2年次生のみ	
45	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	平田 暢	前期	火	2	50	1年次生のみ	
46	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	平田 暢	前期	火	3	50	1年次生のみ	

【対象科目：教養ゼミの科目】

「抽選」で登録者を決定します。表4（p.73～74）の科目の履修希望者は、履修登録画面上の「制限科目を選択」から申請してください。

結果発表後、履修登録画面上で当落を確認し、抽選に外れた場合（赤色で表示）はその科目を削除してください。登録エラーの表示（赤色で表示）が出なければ登録は完了です。

なお、2年次生以上が登録定員に達しなかった科目は、不足分を1年次生の登録定員に追加して受け付けます。

●表4の科目に関する注意事項

- ①「教養ゼミ」の科目は前期1科目、後期1科目、前期と後期の合計で2科目までしか登録できません。前期または後期に2科目以上登録しようとする、登録エラーになります。
- ②「登録定員」欄に示した人数は2年次生以上と1年次生の合計定員です。
- ③「教養ゼミ」の科目は定期試験を実施しない授業科目であるため、追試験・再試験は実施しません。
- ④当選した科目は、履修登録期間中の削除はできませんので、後から登録する必修科目等の授業や試験時間割との重複等がないか確認のうえ申請してください。また、履修登録の撤回、後期登録変更時の削除もできません。

表4 登録制限科目② 「教養ゼミ」の科目

No.	科目名 (サブタイトル)	担当者	開講期別	曜日	時限	登録定員	備考	選考方法および登録受付日時
1	哲学A (美学入門)	竹花 洋佑	前期	木	4	15		<p>【2年次生以上】 抽選</p> <p>申請期間 3月21日(土) 12:00～23:59</p> <p>結果発表 3月22日(日) 16:00</p> <p>登録定員に達しない場合 3月26日(木) 9:00～ 先着順で追加募集を実施</p> <p>【1年次生】 抽選</p> <p>申請日 4月4日(土) 9:00～12:59</p> <p>結果発表 4月4日(土) 20:00</p> <p>登録定員に達しない場合 4月5日(日) 9:00～ 先着順で追加募集を実施</p>
2	哲学B (カントを読む)	竹花 洋佑	後期	月	2	15		
3	哲学A (思考実験からの哲学入門①)	飯泉 佑介	前期	木	3	15	登録対象: 2年次生以上	
4	哲学B (思考実験からの哲学入門②)	飯泉 佑介	後期	木	3	15	登録対象: 2年次生以上	
5	倫理学A (中国古典に見る人間観)	中村 未来	前期	火	4	15		
6	倫理学B (無為自然を説く道家の世界)	中村 未来	後期	火	4	15		
7	宗教学A (物語の思想)	小笠原史樹	前期	月	5	15		
8	宗教学B (開祖の思考)	小笠原史樹	後期	月	5	15		
9	日本史A (日本近代史を学び憲法改正問題を考える)	梶原 良則	前期	月	3	15	登録対象: 1年次生のみ	
10	日本史B (沖縄の歴史を学び基地問題を考える)	梶原 良則	後期	月	3	15	登録対象: 1年次生のみ	
11	東洋史A (現代中国・アジアについて語る)	山根 直生	前期	木	4	15		
12	東洋史B (現代中国・アジアについて語り、議論する)	山根 直生	後期	木	4	15		
13	西洋史A (フランス革命を学ぶ)	湯浅 翔馬	前期	水	4	16		
14	西洋史B (ヨーロッパを中心に経済の歴史を考える)	西村 道也	後期	金	3	16		
15	日本文学A (近現代文学の精読と分析)	畑中 佳恵	前期	木	2	20	登録対象: 1年次生のみ	
16	日本文学A (『徒然草』輪読)	大坪 亮介	前期	木	3	20		

次のページへ続く

表4 登録制限科目② 「教養ゼミ」の科目

No.	科目名 (サブタイトル)	担当者	開講 期別	曜日	時限	登録 定員	備考	選考方法および 登録受付日時
17	日本文学B (日本語学, 言語学の新書を読む)	松岡 葵	後期	月	4	15		【2年次生以上】 抽選 申請期間 3月21日(土) 12:00~23:59 結果発表 3月22日(日) 16:00 登録定員に達し ない場合 3月26日(木) 9:00~ 先着順で追加募 集を実施
18	日本文学B (日本語学, 言語学の新書を読む)	松岡 葵	後期	金	3	15		
19	西洋文学A (Speculative Japan 2)	クロス, テイモシー	前期	月	5	15	授業は英語 で実施	
20	西洋文学B (Speculative Japan 3)	クロス, テイモシー	後期	月	5	15	授業は英語 で実施	
21	アジアの文学A (韓国・朝鮮文学を読む)	柳 忠熙	前期	火	1	24		
22	アジアの文学B (中国人作家・三毛を読む/語る)	間 ふさ子	後期	火	3	30		
23	経済学A (アクティブ・ラーニングで学ぶ日本の経済)	田中 昌宏	前期	月	5	30		
24	経済学B (経済データの見方・使い方)	田中 昌宏	後期	月	5	30		
25	社会学B (現代社会を考える)	本多 康生	後期	火	3	15	登録対象: 1年次生のみ	
26	教育論A (戦没学生の手記を読もう)	勝山 吉章	前期	木	2	15	登録対象: 1年次生のみ	
27	地理学A (現実世界の多様性を考えるI)	磯田 則彦	前期	木	2	15		【1年次生】 抽選 申請日 4月4日(土) 9:00~12:59 結果発表 4月4日(土) 20:00 登録定員に達し ない場合 4月5日(日) 9:00~ 先着順で追加募 集を実施
28	地理学B (現実世界の多様性を考えるII)	磯田 則彦	後期	木	2	15		
29	地理学A (学術的な旅行の企画立案I 国内編)	近藤 祐磨	前期	水	2	16		
30	地理学B (学術的な旅行の企画立案II 海外編)	近藤 祐磨	後期	水	2	16		
31	心理学A (犯罪者プロファイリングとは何か)	大上 渉	前期	水	4	16		
32	心理学B (事例で学ぶ犯罪心理学)	大上 渉	後期	水	4	16		
33	心理学A (心の仕組みを学ぶ)	縄田 健悟	前期	木	2	15		
34	心理学B (心の働きを学ぶ)	縄田 健悟	後期	水	1	15		
35	文化人類学A (文化人類学の思考を学ぶ)	中村 亮	前期	月	4	15		
36	文化人類学B (身近な文化を調べ考える力を身につける)	宮岡真央子	後期	月	2	16		
37	物理学入門 (ためして物理を理解する)	西 憲敬	前期	月	5	15		
38	生活と環境の化学 (衣食住の実験化学)	松原 公紀	後期	火	3	12		

3 総合系列科目について

総合系列科目は、現代の諸問題を考える科目です。授業はオムニバス（学部や専門分野の異なる複数の教員が授業を担当する）形式で行われます。

履修登録画面上には、自分が登録することのできる科目のみ表示されます。

登録制限科目の履修希望者は、p. 65「2 登録制限科目について」の注意事項および要領等に従い申請してください。

表 5 - 1 総合系列科目（23台以降）

科目名：「福岡大学で考える現代社会」

担当者名50音順

No.	サブタイトル	担当者	開講期別	曜日	時限	定期試験の有・無	留意事項
1	皆で考える地球温暖化とカーボンニュートラル	赤木富士雄	前期	木	5	無	登録制限科目②
2	ものづくり体験から学ぶ企画・制作力	熊丸 憲男	後期	火	4	無	登録制限科目②
3	多職種連携で支える人生100年時代	小迫 知弘	前期	木	5	無	
4	Globalization of Japan	鈴木 孝将	後期	金	3	無	
5	大学生のための現代社会論	鈴木 学	後期	火	2	無	登録制限科目②
6	大学生のための政治経済論	鈴木 学	後期	火	3	無	登録制限科目②
7	スペインの社会と文化から学ぶ	鈴木 美香	前期	水	4	無	登録制限科目②
8	中南米の社会と文化から学ぶ	鈴木 美香	後期	水	4	無	登録制限科目②
9	「言葉の力」を身につける	須長 一幸	前期	金	2	無	登録制限科目② 登録対象：1年次生のみ
10	主体性・社会性・協働性を身につける	須長 一幸	後期	月	5	無	登録制限科目② 登録対象：1・2年次生のみ
11	ヨーロッパを知る —その多様性と統一—	辻部 大介	後期	月	5	有	
12	アントレプレナーシップを学ぶ	飛田 努	後期	金	2	有	登録制限科目②
13	主体性・社会性・協働性を身につける	橋場 論	前期	水	5	無	登録制限科目② 登録対象：1・2年次生のみ
14	ダイバーシティ（多様性）を学ぶ	久 桃子	前期	木	3	無	
15	共に学ぶキャンパスライフ —障害とピアサポートを考える—	久 桃子	後期	火	2	無	登録制限科目②
16	災害から自分や家族を守る	平田 修	後期	水	5	有	
17	東アジアと福岡	三島 健司	後期	金	4	有	
18	Innovation for a Sustainable Society (持続可能な社会のためのイノベーション)	安井 英俊	前期	火	3	無	登録制限科目②
19	企業犯罪の経済学： ビジネス・エシックスの考え方	山崎 好裕	後期	火	4	有	
20	資源循環と地球環境	山本 俊浩	後期	水	5	有	

表 5 - 2 総合系列科目 (22台以前)

No.	科目名 (サブタイトル)	担当者	開講 期別	曜日	時限	定期試験 の有・無	留意事項
1	地球環境 (資源循環と地球環境)	山本 俊浩	後期	水	5	有	
2	国際化と日本 (Globalization of Japan)	鈴木 孝将	後期	金	3	無	
3	国際化と日本 (ヨーロッパを知る-その多様性と統一-)	辻部 大介	後期	月	5	有	
4	国際化と日本 (東アジアと福岡)	三島 健司	後期	金	4	有	
5	文化と教育 (スペインの社会と文化から学ぶ)	鈴木 美香	前期	水	4	無	登録制限科目②
6	文化と教育 (中南米の社会と文化から学ぶ)	鈴木 美香	後期	水	4	無	登録制限科目②
7	現代を生きる (災害から自分や家族を守る)	平田 修	後期	水	5	有	

4 学修基盤科目について

学修基盤科目は、学問と向き合うための正しい姿勢や学問的技法、学ぶことの意義を理解するための科目です。なお、履修登録画面上には、自分が登録することのできる科目のみ表示されます。

登録制限科目の履修希望者は、p. 65「2 登録制限科目について」の注意事項および要領等に従い申請してください。

表 6 学修基盤科目

No.	科目名 (サブタイトル)	担当者	開講 期別	曜日	時限	定期試験 の有・無	留意事項
1	福大生のためのキャリアデザイン (大学生活を設計する)	植上 一希	前期	月	1	無	登録制限科目② 登録対象：1年次生のみ
2	福大生のためのキャリアデザイン (大学生活を設計する)	植上 一希	前期	月	2	無	登録制限科目② 登録対象：1年次生のみ
3	アカデミックスキルズゼミ I (読む・書く・話す・聞くことのレッスン)	紺田 広明	前期	火	5	無	登録制限科目② 登録対象：1・2年次生のみ
4	アカデミックスキルズゼミ I (読む・書く・話す・聞くことのレッスン)	高橋 伸弥	前期	木	1	無	登録制限科目② 登録対象：1・2年次生のみ
5	アカデミックスキルズゼミ II (思考と発想のレッスン)	鈴木 学	後期	火	5	無	登録制限科目② 登録対象：1・2年次生のみ
6	アカデミックスキルズゼミ II (思考と発想のレッスン)	吉田 秀幸	後期	木	1	無	登録制限科目② 登録対象：1・2年次生のみ
7	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	平田 暢	前期	火	2	無	登録制限科目② 登録対象：1年次生のみ
8	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	平田 暢	前期	火	3	無	登録制限科目② 登録対象：1年次生のみ
9	データサイエンス・AI 入門 (デジタル社会のリテラシーを身に付けよう！)	平田 暢	前期	集中	集中	無	登録対象：1年次生のみ
10	データサイエンス・AI 入門 BB (デジタル社会のリテラシーを身に付けよう！)	平田 暢	前期	集中	集中	無	登録対象：1年次生のみ
11	データサイエンス・AI 入門 (デジタル社会のリテラシーを身に付けよう！)	平田 暢	後期	集中	集中	無	登録対象：1年次生のみ
12	データサイエンス・AI 入門 BB (デジタル社会のリテラシーを身に付けよう！)	平田 暢	後期	集中	集中	無	登録対象：1年次生のみ

データサイエンス・AI 入門の詳細については、p. 78「学修基盤科目 データサイエンス・AI 入門について」を参照してください。

5. 履修登録の停止について

総合教養科目では、制限①②以外の科目についても、大学が定める登録者数の一定の上限を超えた科目が発生した場合、履修登録期間中であってもその科目の登録受付を停止することがあります。

登録停止となった科目については、FU ポータルのお知らせを確認して下さい。

学修基盤科目 データサイエンス・AI 入門について

●科目の概要

インターネットやニュースなどでよく見聞きするようになった「AI」とは何か知っていますか。現在、膨大なデータを収集して傾向などを分析し、社会やビジネスの課題解決につなげることを目指すデータサイエンスやAI（Artificial Intelligence：人工知能）の利活用が盛んになっています。これからはAIの時代とも言われ、文系・理系を問わず大学生のうちに、データサイエンス・AIの知識・技術を学び、素養（デジタル社会の読み・書き・そろばん）を身に付けておくことが求められています。

この科目は、データサイエンス・AIについて学び、そのリテラシー（適切に理解し、活用する力）を習得するための入門科目で、全学部の1年次生が履修できる共通教育科目として2022年度から開講されています。e-Learningを活用し、オンデマンド型で学ぶことができるため、都合の良い時間に受講することができます（受講する曜日・時間は決まっておらず、自ら計画を立てて学んでいきます）。

科目の詳細については、シラバスを参照してください。

※文部科学省が推進する認定制度「数理・データサイエンス・AI教育プログラム（リテラシーレベル）」に適合する内容となっています。

●身に付けることができる能力

- データサイエンス・AIの必要性を理解し、説明できるようになる
- 社会で活用されているデータ・AI活用の事例について説明できるようになる
- どのような思考方法でデータを扱うかを理解し、説明できるようになる
- データを読み、説明できるようになる
- Excelなどの汎用ソフトウェアを用いて典型的なデータを扱えるようになる
- データ・AIを扱う上での留意事項を説明できるようになる
- 数理・データサイエンス・AIについて自ら学び、活かす姿勢を身に付ける

●e-Learning を活用したオンライン学習の科目

本科目は、オンライン上でe-Learningを使って自ら学んでいく科目であり、各自が都合の良い時間に受講することができるオンデマンド型授業です。所定の期間中、講義動画は何度でも視聴できるので、自分のペースで学習を進め、また各回の小テストや課題に取り組むことで理解を深めていきます。

●学びを深めるサポート体制

オンラインまたは教室での対面（もしくはオンラインと対面のハイブリッド）で質問を受け付け、一緒に考える機会を設けます（質問会と称します）。他の受講生からの質問やそれに対する回答を直接聴くことができる場にもなりますので、積極的に参加してください。

●対象学生

全学部1年次生

●成績評価

この科目は、合否で成績を評価する単位認定科目です。よって、GPA 評価の対象にはなりません。

●履修登録方法

4月5日(日)～4月6日(月)のweb履修登録期間中に、履修登録画面最下部の「集中講義科目等を選択」ボタンから前期または後期いずれかの科目を選択して登録します。

※履修登録の「撤回」、「後期登録変更」はできませんのでご注意ください。

3 保健体育科目について

本学の保健体育科目は、生涯スポーツ演習と生涯スポーツ論より構成されています。前者は実技と理論による演習形式で、後者は講義形式で実施されます。

生涯スポーツ演習は、学生が様々なスポーツ活動の体験・学習を通して、その楽しさを知るとともに、心身の健康を回復・保持・増進し、学生生活を豊かにすることを目的としています。また、学生が生涯にわたるスポーツ活動の必要性を、健康・体力のみならず、生きがいという面からも理解し、その実践に必要な技能・知識・態度を身につけることも目的としています。

生涯スポーツ論は、学生が本学スポーツ科学部編集のテキスト(『大学生のスポーツと健康生活』)によって、健康の増進に寄与する科学的知識を学ぶとともに、スポーツ活動に関わる自然・人文・社会科学的な理解を深めることで、スポーツ活動を生涯にわたって「行う」「観る」「支える」「調べる」ようになることを目的としています。

こうした保健体育科目での学修を通して、学生が在学期間のみならず、生涯にわたって様々なスポーツ活動に親しみ、健康で充実した生活を送れるようになることを目指しています。

1 登録手続き等について

● スポーツ科学部以外の学部

指定された授業時間割については、次ページのクラス分け一覧を参照してください。

生涯スポーツ演習Ⅰ～Ⅳについて、授業の第1週目はオリエンテーションを行いますので、第二記念会堂に集合してください。なお、このときトレーニングウェアは不要です。

生涯スポーツ演習Ⅰ (前期または後期) 生涯スポーツ演習Ⅱ (前期または後期)	1年次生(26台)…授業時間割は学科基本クラスごとに指定され、事前登録しています。履修登録の画面で登録されているクラスを確認してください(但し、医学部医学科を除く)。 2年次生以上(25台以前)…本人が所属する学部のいずれかのクラスに登録してください。他の必修科目と授業が重複する等の事情により、他学部のクラスの受講を希望する場合は、所属学部の事務部署に申し出てください。
生涯スポーツ演習Ⅲ(前期) 生涯スポーツ演習Ⅳ(後期) ※理・薬学部のみ	理学部は火曜2限、薬学部は金曜4限に登録してください。
生涯スポーツ論 (前期または後期)	2年次生(25台)…授業時間割は学科基本クラスごとに指定され、この科目を必修科目としている人文学部、法学部、経済学部、商学部については、事前登録しています。履修登録の画面で登録されているクラスを確認してください。なお、別科目の受講を優先する等の事情により2年次生での受講を希望しない場合は、所属学部の事務部署に申し出てください。 この科目を選択科目としている理学部、医学部看護学科、薬学部については、授業時間割で決められた曜日・時限に登録してください。 3年次生以上(24台以前)…本人が所属する学部のいずれかのクラスに登録してください。他の必修科目と授業が重複する等の事情により、他学部のクラスの受講を希望する場合は、所属学部の事務部署に申し出てください。

生涯スポーツ演習Ⅰ・Ⅱクラス分け一覧

時 限	月		火		水		木		金	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1	I : CB 1-4 II : CB 5-6	I : CB 5-6 II : CB 1-4	I : JB 1-3 II : JB 4-5	I : JB 4-5 II : JB 1-3	I : JJ 4-6	II : JJ 4-6	I : JJ 1-3 I : MM(20名) I : 保健コース II : 保健コース	II : JJ 1-3 II : MM(20名) I : 保健コース II : 保健コース	I : EE 1-4	II : EE 1-4
2	I : CF 1-2 II : CF 3-4	I : CF 3-4 II : CF 1-2	I : EE 5-8	II : EE 5-8	I : JJ 7-9 I : MM(30名) II : LG・JJ10	I : LG・JJ10 II : JJ 7-9 II : MM(30名)	I : CC 1-3 II : CC 4-6	I : CC 4-6 II : CC 1-3	I : PP 1-2 II : PP 3-6	I : PP 3-6 II : PP 1-2
3	I : SM・SP II : SC・SE	I : SC・SE II : SM・SP	I : EE 9-12 I : MM(10名)	II : EE 9-12 II : MM(10名)	I : TM II : TE	I : TE II : TM	I : EI 1-2 II : EI 3-4	I : EI 3-4 II : EI 1-2	I : TL 1-2 I : MM(20名) II : TL 3-4	I : TL 3-4 II : TL 1-2 II : MM(20名)
4	I : TA・LP 1 II : TK・LP 2	I : TK・LP 2 II : TA・LP 1	I : LF・LA I : MM(30名) II : MN	I : MN II : LF・LA II : MM(30名)	I : TC	II : TC	I : LC・LH II : 水泳 I : 保健コース II : 保健コース	II : LC・LH II : 水泳 I : 保健コース II : 保健コース	I : LE・LJ	II : LE・LJ

(注1) 前・後期の木曜4限目に水泳を開講します。詳細は3水泳クラスについてに記載している事項をご確認ください。
 (注2) 医学部医学科(MM)の新入生は、指定する複数クラス(火曜3時限、火曜4時限、水曜2時限、木曜1時限、金曜3時限)の中から先着順で登録者を決定します。なお、登録要領等については、履修登録ガイダンスの際にお知らせします。

生涯スポーツ論クラス分け一覧

時 限	月		火		水		木		金	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1	LC・LH	LJ・LE LP・P	EE 1-3 ・P	EE 4-6	EE 7-9	EE 10-12	EI 1-2	EI 3-4	CF 1-2	CF 3-4
2	JJ 1-3	JJ 4-6	CC 1-3 S・P	CC 4-6 S	JJ 7-8	JJ 9-10	CB 1-3	CB 4-6	JB 1-3	JB 4-5
3	LG・LF・LA MN									

●スポーツ科学部

生涯スポーツ演習Ⅰ・Ⅱ (前期または後期) 生涯スポーツ演習Ⅲ(前期) 生涯スポーツ演習Ⅳ(後期)	再履修クラス以外は、授業時間割で決められた曜日・時限に事前登録 していますので、履修登録の画面で登録クラスを確認してください。 詳しくは授業開始前に掲示にてお知らせします。
--	--

生涯スポーツ演習Ⅰ～Ⅳクラス分け一覧

年 次	時 限	水		木		集中講義
		前期	後期	前期	後期	前期
1 年 次	3			I : GS1-3・GH1	I : GS4-6・GH2	
	集中					II : GS・GH
2 年 次	1	III : GS・GH	IV : GS・GH			
以 上	3			I : G再	II : G再	

2 保健コースについて

- 生涯スポーツ演習Ⅰ・Ⅱの履修者のうち、疾患および障がい等のため激しい運動ができない学生を対象とします。
- 保健コースの登録を希望する人は、まず時間割で指定されたクラスに出席してください。第1週目の授業（オリエンテーション）にて面談を行います。その結果、コースの変更が必要と判断された場合は、保健コース（木曜日1時限または4時限）への変更手続きを行います。なお、変更手続きの際に診断書の提出が必要です。

3 水泳クラスについて

前・後期の木曜4限目の生涯スポーツ演習Ⅱにおいて、水泳を実施します。

受講を希望する方は、以下の点に留意してください。

- (1) 授業シラバスを読み、履修上の条件を確認すること。
- (2) 事前登録されている生涯スポーツ演習Ⅱの学期の木曜4限目に水泳クラスが入りますので、他の科目を入れないよう注意すること。
- (3) 授業1週目のオリエンテーションは事前登録されているクラスで出席すること。

4 その他

- 生涯スポーツ演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳおよび生涯スポーツ論における前期・後期の登録撤回、および後期の登録変更の取り扱いについては、「共通教育科目の履修登録の撤回および後期開講科目の登録変更について」(p.64)を参照してください。
- 生涯スポーツ演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳの授業ではトレーニングウェア（水泳の場合には水着）を着用してください。また、体育館シューズも用意してください。詳しくは授業1週目のオリエンテーションで説明します。
- 生涯スポーツ演習Ⅱでスキーを選択できるのは、医学部と薬学部を除く学部の3年次生までの学生です。なお、生涯スポーツ演習Ⅱでスキーを選択する人は実習費として110,000円程度必要になります（実習費は12月に徴収します）。但し、経済状況により実習費は変動することがあります。実習地は山形県蔵王スキー場を予定しています。

4 外国語科目

共通教育科目の外国語科目は、7つの外国語と学部留学生を対象とした日本語（注1）が設置されています。各学部・学科の外国語科目の開講は下表の通りです。

2026年度 外国語科目 学部・学科別開講一覧表（2025年度（25台）以降の入学生）

学部・学科		外国語科目			
		第1外国語		第2外国語（注3）	
人文学部	文化学科・歴史学科 日本語日本文学科 教育臨床心理学科 英語学科	英語	必修(6単位) 選択(2単位)	・ドイツ語・フランス語 ・中国語・ロシア語（注4） ・スペイン語・朝鮮語	選択必修 (8単位)
	ドイツ語学科	ドイツ語	必修(8単位)	・英語・フランス語 ・中国語・ロシア語（注4） ・スペイン語・朝鮮語	選択必修 (8単位)
	フランス語学科	フランス語	必修(8単位)	・英語・ドイツ語 ・中国語・ロシア語（注4） ・スペイン語・朝鮮語	選択必修 (8単位)
	東アジア地域言語学科 （注2）	中国語・朝鮮語・英語……必修（12単位）および選択必修（4単位） 英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・ロシア語（注4）……選択			
法・経済・商学部	英語	必修(6単位) 選択(2単位)	・ドイツ語・フランス語 ・中国語・ロシア語 ・スペイン語・朝鮮語	選 択	
商学部第二部	英語		・ドイツ語・フランス語 ・中国語・ロシア語 ・スペイン語・朝鮮語	選 択	
理工学部	英語		・ドイツ語・フランス語 ・中国語・ロシア語（注4） ・スペイン語・朝鮮語	選択必修 (4単位)	
薬学部	英語		・ドイツ語・フランス語 ・中国語・ロシア語 ・スペイン語・朝鮮語	選 択	
医学部	医学科	英語	必修(6単位)	・ドイツ語・フランス語 ・中国語・ロシア語 ・スペイン語・朝鮮語	選 択
	看護学科 （注2）	英語……必修（6単位）、選択（2単位） ドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語・スペイン語・朝鮮語 ……選択必修(2単位)			
スポーツ科学部	英語	必修(6単位) 選択(2単位)	・ドイツ語・フランス語 ・中国語・ロシア語 ・スペイン語・朝鮮語	選 択	

（注1） 学部留学生を対象とした日本語の取り扱いについては、P.93「学部留学生のための授業科目「日本語」について」を参照してください。

（注2） 人文学部東アジア地域言語学科および医学部看護学科については、第1外国語・第2外国語の区別はありません。

（注3） 第2外国語は、同一言語で4単位以上修得しない場合、卒業要件単位として認められないことがあります。学部によって取扱いが異なりますので注意してください。

（注4） 人文学部・理学部・工学部のロシア語は科目群には表示されません。履修を希望する場合は、所属学部の事務課に相談してください。

（注5） 上記の科目以外に海外英語研修があります。詳細は、P.83「海外英語研修」を参照してください。

2026年度 外国語科目 学部・学科別開講一覧表（2024年度（24台）以前の入学生）

2024年度（24台）以前の入学生は、以下のQRコードで2026年度外国語科目学部・学科別開講一覧表をご確認ください。



1 外国語科目の履修登録について

- 外国語科目の履修は、下位年次科目から順次登録しなければなりません。
- 外国語科目は、一部の科目を除き履修登録の撤回・後期開講科目の登録変更を認めていません。撤回・登録変更については、p. 64の表を必ず参照してください。
- 英語には事前登録される科目クラスがあります。事前登録のクラスは変更できません。



履修登録画面の時間割表に事前登録されている英語の科目の⑩をクリックすると【履修科目の詳細情報】が表示され、クラスを確認することができます。

- 英語以外の外国語の履修登録については、選択する外国語によって、登録するクラスが指定されている科目や、いくつかのクラスの中から選んで登録できる科目、登録できるクラスのペアが定められている科目などがあります。詳細は「3 英語以外の外国語について」(p. 92～)を読んでください。

●再履修の履修登録について（2年次生以上）

外国語科目の再履修は、各自で履修登録が必要です。

再履修クラスが開講されている科目は、原則再履修クラスに登録してください。再履修クラスが開講されていない科目は、所属する学部のクラスに登録することを原則としますが、時間割の都合上所属する学部のクラスに登録できない場合は、他の学部のクラスに登録することができます。その場合、自学部の履修登録可能期間中に共通教育センター（文系センター棟1階）で手続きが必要です。

詳細は各語学の説明（p. 87～）を読んでください。

●「海外英語研修」

全学部を対象に「海外英語研修」(2単位)を開設しています。応募方法など詳細はp. 145の「2 短期留学」を参照してください。

なお、この科目は研修に参加した翌年度に事前登録され、事前登録された年度の前期に成績が評価される科目です。

2 英語の履修について

2025年度（25台）以降の入学生

英語科目には、以下の3種類（カッコ内は略称）があり、再履修者を除きPEとCEは履修するクラスが決まっています。クラスは事前登録してありますので、履修登録の画面で登録されているクラスを確認してください。

Practical English (PE)

Core English (CE)

Advanced English (AE)

- ※1 人文学部東アジア地域言語学科のPE I・CE IIは事前登録を行いませんので、各自で履修登録してください。
- 2 人文学部ドイツ語学科とフランス語学科のPE・CEは事前登録を行いませんので、各自で履修登録してください。
- 3 休学や留学等によりPE・CEの履修年度が遅れた場合は再履修と同様各自で履修登録が必要です。「●再履修の履修登録について（2年次生以上）」(p. 83)を読んでください。

- 共通教育英語科目は、学部・学科により、履修年次・期別が異なりますので、各学科の年次別授業科目表で確認してください。

● Practical English I・II（1年次生）、III（主に2年次生）

- ・ PE II・PE IIIは前の期に受講の CE で受験したテストの結果に基づき習熟度別にクラスを編成します。
- ・ PE II は仮で全員同じクラスに事前登録していますが、前期終了後にクラスが変わります。PE II（後期開講）の最終的な受講クラスは、後期の履修登録変更期間に履修登録の画面で必ず確認してください。
- ・ 各科目のクラス名は以下のとおりです。
PE I Productive English（略称：PRO）
PE II Reading & Writing（略称：REA）
PE III Communicative English（略称：COM）

● Core English I・II（1年次生）、III（主に2年次生）

- ・ Core English は、e-Learning 教材での学習や TOEIC®L&R IP テスト（オンライン）の受験がありますので、授業にノートパソコンおよびイヤフォン（有線を推奨）を持参する必要があります。
- ・ 授業では、指定された日時および教室で TOEIC® L&R IP テスト（オンライン）を受験します。

● Advanced English I・II（2・3年次生）

- ・ Advanced English（アルファベット表記）は、必修科目ではありませんので履修希望者は履修登録が必要です。I あるいは II のみの受講も可能です。授業内容は科目クラスごとに異なりますので、シラバスを確認してください。

● 再履修について（PE・CE）

CE を再履修する場合は、再履修者用のクラスのみ受講できます。PE の場合は、再履修者用のクラスまたは下位年次生が受講するレギュラークラスでの受講を選択することができます。

再履修クラスを受講する場合

自分の履修可能な曜日時限を下表で確認のうえ、自分で履修登録をしてください。

- ※1 医学部の学生(再履修者)は、医学部事務課の窓口で指示を受けてください。
- 2 前期卒業のための再履修クラスは2029年度の学修ガイドでお知らせします。

【再履修クラス】

Practical English (PE)

科目	学部 学科	組	期別	曜日	時限	担当者
PE I	L J E C S T M P G	再-1	前期	月	5	柏木 哲也
		再-2		火	3	岡裏 浩美
		再-3		水	1	ヒョウ ショエイ
		再-4		水	2	渡部 智也
		再-5		水	5	久保 善宏
		再-6		木	4	木原 誠
		再-7		金	4	黒瀬 悠佳子
PE II	L J E C S T M P G	再-1	後期	月	5	高瀬 和子
		再-2		火	3	高橋 美知子
		再-3		水	1	ヒョウ ショエイ
		再-4		水	2	今川 京子
		再-5		水	5	武内 梓朗
		再-6		木	4	石橋 頌仁
		再-7		金	4	久保 善宏

Core English (CE)

科目	学部 学科	組	期別	曜日	時限	担当者
CE I	L J E C S T M P G	再-1	前期	火	1	武田 桂依
		再-2		火	2	高橋 勤
		再-3		火	5	大津 敦史
		再-4		水	3	津村 早紀
		再-5		水	4	永松 美保
		再-6		木	2	一瀬 陽子
		再-7		金	5	竹内 勝徳
		再-8		火	1	上野 文
CE II	L J E C S T M P G	再-1	後期	火	1	大津 敦史
		再-2		火	2	大津 敦史
		再-3		火	5	奥田 裕司
		再-4		水	3	鄭 磊
		再-5		水	4	樋渡 真理子
		再-6		木	2	西村 恵
		再-7		金	5	立花 朋昌
CE III	MM	再-1	前期	火	1	上野 文

3月26日(木)からの履修登録期間中に「FUポータル」にログインし、Web履修登録から履修申請をしてください。半期完結の再履修クラスは1クラスあたりの登録人数に定員を設けていて、先着順に受け付けます。登録ができない場合は他の再履修クラスに履修申請してください。

【PEのみ】レギュラークラスを受講する場合

自学部の履修登録可能期間中に共通教育センター（文系センター棟1階）で手続きが必要です。登録できるクラス・人数に定員がありますので、早めに申し出てください。

また、休学等により、当該年次の英語が受講できなかった場合も、レギュラークラスを受講することができます。

- ※1 商学部第二部の学生(再履修者)がレギュラークラスへの登録を希望する場合は、2号館事務室で対応します。
- 2 再履修者のレギュラークラスへの登録方法については、共通教育センターのホームページ(<http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/fu871/>)に詳しい説明を掲載しています。

2024年度（24台）以前の入学生

英語科目には以下の3種類（カッコ内は略称）があります。インターミディエイト・イングリッシュⅢ・Ⅳ（理・工・スポーツ科学部の3年次）のみ履修するクラスが決まっており、事前登録してありますので、履修登録の画面で登録されているクラスを確認してください。それ以外は各自で登録してください。

フレッシュマン・イングリッシュ（FE）

インターミディエイト・イングリッシュ（IE）

アドバンスト・イングリッシュ

※ 休学や留年等によりFE・IEの履修年度が遅れた場合は再履修と同様各自で履修登録が必要です。「●再履修の履修登録について（2年次生以上）」（p. 83）を読んでください。

●フレッシュマン・イングリッシュⅠ～Ⅳ

フレッシュマン・イングリッシュは再履修クラスのみ開講されます。再履修クラスについては、「●再履修について（FE・IE）」の項目を確認してください。

●インターミディエイト・イングリッシュⅠ～Ⅳ

インターミディエイト・イングリッシュは、Ⅲ・Ⅳ（24台3年次の理学部・工学部・スポーツ科学部）のレギュラークラスおよびⅠ～Ⅳの再履修クラスが開講されます。IEⅢ・Ⅳ（レギュラークラス）は事前に登録してありますので、履修登録の画面で登録されているクラスを確認してください。

IEⅢ・Ⅳの「レギュラークラス」は下記のとおりで、アステクラス以外はⅠ・Ⅱと同じクラスで、事前登録されています。アステクラスは、クラスを再編成するため、必ず自分が履修するクラスを確認してください。

R&W：リーディング&ライティング

ESP：検定対策英語

C&O：CALL&オーラル・コミュニケーション

アステ：アスリート特別選抜クラス

留学生：学部留学生クラス

●アドバンスト・イングリッシュⅠ・Ⅱ（3年次生以上、L（LH, LJ）・S・Mを除く学部）

アドバンスト・イングリッシュ（カナ表記）は開講される学部・学科・年次が決まっています。授業科目表を参照してください。必修科目ではありませんので、履修希望者は各自で履修登録が必要で、ⅠあるいはⅡのみの受講も可能です。なお、アドバンスト・イングリッシュはTOEIC® L&Rのスコアが500点以上相当の英語運用能力を有する学生を想定した授業内容となっていますので、500点に満たない場合は、単位の修得が困難となる場合がありますので、注意してください。

●再履修について（FE・IE）

FEとIEを再履修する場合は、再履修者用のクラスを受講できます。また、IEⅢ・Ⅳのみレギュラークラスでの受講を選択することもできます。

再履修クラスを受講する場合

下記《再履修クラス登録方法》を参照のうえ、自分で履修登録をしてください。

前期卒業する場合

「FE II・IV」および「IE II・IV」は本来後期科目ですが、前期にも各1クラス開講しています。これらの科目が前期卒業に必要な場合、この前期クラスに履修登録しなければなりません。登録人数には定員を設けており、先着順に受け付けますので、早めに履修登録してください。

【注意】上記4クラスの定期試験は二部(夜間部)の時間帯で実施しますので、履修登録時に試験日・時限を必ず確認してください。

※ 医学部の学生(再履修者)は、医学部事務課の窓口で指示を受けてください。

《再履修クラス登録方法》

[1] 下表で、再履修しようとする科目の講義形態を確認してください。

学部によって受講できる講義形態が決まっていますので注意してください。

【英語再履修クラスの講義形態】

学部・学科	科目	講義形態	定期試験日程	講義日程
人文学部	FE I・III	前期科目	定期試験期間中に実施。	p. 88 [2] へ
法学部	FE II・IV	前期科目	定期試験期間中に二部の時間帯で実施。	
経済学部		後期科目	定期試験期間中に実施。	
商学部	IE I・III	前期科目	定期試験期間中に実施。	
スポーツ科学部	IE II・IV	前期科目	定期試験期間中に二部の時間帯で実施。	
		後期科目	定期試験期間中に実施。	
理・工・薬学部	FE I～IV	夏季集中講義	夏季集中講義期間中に実施。	p. 89 [3] へ
医学部看護学科	IE I～IV			

※ 工学部社会デザイン工学科の3年次以上で、キャリアデザインを登録する学生は「前期科目」または「後期科目」で受講してください。

[2] 下表で受講するクラスの期別・日程を確認してください。

【再履修クラス】

フレッシュマン・イングリッシュ (FE)

科目	学部 学科	組	期別	曜日	時 限	担 当 者
FE I	L J E C G	再①	前期	火	5	高 木 留 美
		再②		水	5	今 川 京 子
		再③		金	4	大 村 孝 紀
	(S T M N P)	集中再	前期	集中		山 田 英 二
FE II	L J E C G	再①	後期	火	5	福 原 俊 平
		再②		水	5	毛 利 優 花
		再③		金	4	大 村 孝 紀
		再④	前期	火	5	毛 利 史 生
	(S T M N P)	集中再	後期	集中		毛 利 史 生
FE III	L J E C G	再①	前期	水	4	長 加奈子
		再②		木	4	秋 好 礼 子
		再③		金	5	石 垣 恵 一
	(S T M N P)	集中再	前期	集中		武 内 梓 朗
FE IV	L J E C G	再①	後期	水	4	鄭 磊
		再②		木	4	園 田 暁 子
		再③		金	5	大 石 佳 奈
		再④	前期	金	5	鶴 田 学
	(S T M N P)	集中再	後期	集中		武 田 桂 依

インターミディエイト・イングリッシュ (IE)

科目	学部 学科	組	期別	曜日	時 限	担 当 者
IE I	L J E C G	再①	前期	月	4	福 田 慎 司
		再②		火	4	棚 町 温
		再③		木	5	大 石 佳 奈
		再④		金	4	棚 町 温
(S T M N P)	集中再	前期	集中		ク ロ ス	
IE II	L J E C G	再①	後期	月	4	武 内 梓 朗
		再②		火	4	古 賀 恵 介
		再③		木	5	迫 由紀子
		再④		金	5	石 垣 恵 一
		再⑤	前期	月	5	高 橋 美知子
	(S T M N P)	集中再	後期	集中		光 富 省 吾
IE III	L J E C G	再①	前期	月	5	樋 渡 真理子
		再②		火	4	川 村 真 央
		再③		水	4	伊 藤 益 代
		再④		木	4	津 村 早 紀
(S T M N P)	集中再	前期	集中		木 原 誠	
IE IV	L J E C G	再①	後期	月	5	坂 井 隆
		再②		火	5	白 谷 敦 彦
		再③		水	4	岩 崎 雅 之
		再④		木	4	銅 堂 恵美子
		再⑤	前期	月	4	中 越 亜理紗
	(S T M N P)	集中再	後期	集中		中 野 京 子

3月26日(木)からの履修登録期間中に「FUポータル」にログインし、Web履修登録から履修申請をしてください。半期完結の再履修クラスは1クラスあたりの登録人数に定員を設けていて、先着順に受け付けます。登録ができない場合は他の再履修クラスに履修申請してください。

[3] 夏季集中講義について

このクラスを受講できるのは、理・工・薬学部および医学部看護学科の学生のみです。それ以外の学部学生は受講できませんので注意してください。

【夏季集中講義日程】

期別	科目名	期 間	授業時間	試験日・時限
前期	FE I・III IE I・III	8月3日(月)~7日(金)	1時限~3時限 ただし最終日は 1時限~2時限	8月7日3限目 (13:00~14:00)
後期	FE II・IV IE II・IV	8月31日(月)~9月4日(金)	1時限~3時限 ただし最終日は 1時限~2時限	9月4日3限目 (13:00~14:00)

※ 授業時間 [1時限] 9:00~10:30 [2時限] 10:40~12:10 [3時限] 13:00~14:30

3月26日(木)からの履修登録期間中に「FUポータル」にログインし、Web履修登録の履修申請画面で「集中講義科目等を選択」から受講するクラスを選択し、履修申請してください。各クラスとも登録人数に定員はありませんが、前期と後期1科目ずつしか登録できませんので、**複数の再履修がある場合**、夏季集中講義に登録できない再履修科目は前期科目または後期科目の再履修クラスに履修登録してください。また、IE III・IVのみ履修登録期間中に共通教育センター（文系センター棟1階）で手続きすれば、希望する曜日・時限のレギュラークラスに登録することも可能です。

【IE III・IVのみ】レギュラークラスを受講する場合

自学部の履修登録可能期間中に共通教育センター（文系センター棟1階）で手続きが必要です。登録できるクラス・人数に定員がありますので、早めに申し出てください。

また、休学等により、当該年次の英語が受講できなかった場合も、レギュラークラスを受講することができます。

※ 再履修者のレギュラークラスへの登録方法については、共通教育センターのホームページ (<http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/fu871/>) に詳しい説明を掲載しています。

【2025年度（25台）以降の入学生へ】 外部試験の成績による単位認定について

1. 下表の外部試験の成績により、2026年度履修登録科目（Core English）の中から3単位を上限として認定を申請することができます。

認定対象科目（単位）					
Core English I～Ⅲ（各1単位）					
TOEIC® Listening & Reading （以下 TOEIC® L&R）	IELTS	TOEFL iBT®	実用英語技能検定 （以下英検）	認定上限 単位数	成績標語 評価
800点以上	6.5以上	90以上	1級	3	秀(A) 90点
700点以上800点未満	6.0	80以上90未満		2	
600点以上700点未満	5.5	70以上80未満	準1級	1	

- ※1 単位認定科目は、申請時に履修登録されている上表の認定対象科目の中から、認定上限単位数の範囲内で申請者が選択することができます。
- ※2 上表の科目を再履修する場合でも単位認定を申請できますが、履修登録をしていなければ申請できませんので、注意してください。なお、再履修は下位年次から順次登録しなければなりません。
- ※3 申請後、休学等により登録科目が取り消される場合、外部試験により認定された科目がそこに含まれる時は、認定も取り消されます。
- ※4 外部試験の成績により単位認定された対象科目は、特待生の選考にあたって考慮されません。また、GPA 評価の対象にもなりません。
- ※5 1年次生は、CE IもしくはCE II、またはその両方が認定された場合、申請時に提出した外部試験の成績に基づいてPE IIまたはPE IIIのクラスを編成します。

2. 単位認定の対象となる外部試験の詳細は下表のとおりです。

外部試験	単位認定の対象となるテストや受験方式
TOEIC® L&R	公開テストおよび本学で実施されたIPテスト ※IPテスト（オンライン）のテスト結果は単位認定に使用できません。 ※デジタル公式認定証を利用するの申請には、スマートフォン等モバイル端末を窓口を持参してください。
IELTS	ペーパー版・コンピューター版の受験方式によるIELTS（IELTS Onlineは除く）
TOEFL iBT®	試験会場での受験
英検	英検および英検 S-CBT

3. 単位認定の申請受けは、下表の要領で4月と9月に行います。

申請期間	2026年4月13日(月)～4月17日(金)	2026年9月14日(月)～9月18日(金)
対象科目	2026年度前・後期登録科目のCE	2026年度後期登録科目のCE
受付場所	文系センター棟1階 共通教育センター (受付時間 月～金曜日のうち授業日の8:50～16:50)	
提出物	・外部試験の成績による単位認定申請書 ・各外部試験の成績認定証の原本等 ※詳細はFUポータルのお知らせ・共通教育センターのホームページに掲載の実施要領を確認してください。	
対象となる成績	申請日から過去2年以内に取得した外部試験の成績 ※入学初年度に申請する場合（編入学、転入学等した者を含む）は、入学日から過去1年以内に取得した外部試験の成績を対象とする。 (新入生) 2025年4月2日以降に取得した外部試験の成績	

3 英語以外の外国語について

- 英語以外の外国語には、**1年次開講科目の「I A・I B」**（医学部看護学科は「I」のみ）と**2年次開講科目の「II A・II B」**があります。p. 82の「2026年度 外国語科目 学部・学科別開講一覧表」および以下の説明を参考に受講科目を決めて、履修申請してください。
- ロシア語科目について、人文学部・理学部・工学部の2025年度（25台）以降の入学生は、履修登録画面に表示されません。ロシア語の履修を希望する場合は、所属学部の窓口にご相談ください。
- 商学部第二部（23台以前）で開講される各外国語の「I・II」と医学部看護学科で開講される各外国語の「I」は、週1回授業が行われる通年科目です。
- 商学部第二部の学生については、昼間部の時間で各外国語の「I A・I B・II A・II B（2024年度（24台）以降の入学生）」および「I・II（2023年度（23台）以前の入学生）」が開講されます。
- クラス指定がある外国語で、指定のクラスに登録できない等英語以外の外国語の登録について不明な点があれば、自学部の履修登録期間中の窓口が開いている時間に共通教育センター（文系センター棟1階）で相談してください。
- 制限科目登録日に履修登録が必要な科目はありません。**
所属する学部・学科の履修登録期間中に履修申請してください。

(1) I A・I Bについて

- 各外国語の I A・I B は、**1年次に履修登録する場合は必ず両科目とも登録してください。片方だけの登録は認められません。**また、登録できるクラスは学科基本クラスにより指定されています。p. 132以降の各外国語の「クラス別担当者一覧」を参照してください。
 - ※1 日本語は開講されているクラスが複数ある場合は、その中から登録するクラスを選択できます。ただし、I A・I Bは同じクラスの I A・I Bに登録しなければなりません。
 - 2 FUポータルで履修申請をする際に、I A・I Bのいずれか片方だけ選択して申請ボタンをクリックしても、エラーとなり登録できません。I A・I Bとも選択した状態で申請ボタンをクリックして登録してください。
- 英語以外の外国語科目は、同一外国語の I A（2単位）と I B（2単位）の計4単位を取得しなければ外国語科目として卒業要件単位に算入されません。なお、学部・学科によっては英語以外の外国語科目で2単位のみ取得した場合に自由履修単位として卒業要件に算入する場合があります。
- 英語以外の外国語科目は通年科目**です。
 - ※ 人文学部ドイツ語学科の「ドイツ語 I A（前期）」・「ドイツ語 I B（後期）」、フランス語学科の「フランス語 I A（前期）」・「フランス語 I B（後期）」、東アジア地域言語学科の「中国語 I A（前期）」・「中国語 I B（後期）」と、「朝鮮語 I A（前期）」・「朝鮮語 I B（後期）」はそれぞれ週2回授業が行われ、前期または後期完結になります。

(2)Ⅱ A・Ⅱ Bについて

○「Ⅱ A・Ⅱ B」は、人文学部東アジア地域言語学科の中国語・朝鮮語を除き、それぞれ週1回授業が行われる通年科目で、**登録するクラスが指定されています**。p.132以降の各外国語の「クラス別担当者一覧」を参照してください。

※1 理学部・工学部はⅡ AまたはⅡ Bのいずれか一方しか登録できません。

2 Ⅱ A・Ⅱ Bは、Ⅰ A・Ⅰ Bの内容を修得していることを前提に授業が行われます。

○**東アジア地域言語学科の中国語と朝鮮語**は、Ⅱ A・Ⅱ Bとも週2回授業が行われる前期または後期完結科目です。

○**人文学部**は、Ⅰ A・Ⅰ Bを修得した外国語のⅡ A・Ⅱ B両方の単位を修得しなければ第2外国語に関する卒業要件を満たすことができません。所属する学科の指定クラスで登録してください。ただし、時間割の都合上所属するクラスでの履修ができない場合は、他のクラスに登録できます(ただし同じクラスのⅡ A・Ⅱ Bに登録しなければなりません)。

※ ドイツ語のL Gクラス、フランス語のL Fクラス、中国語のL Aクラス、朝鮮語のL Aクラスへの登録は、指定の学科に限られます。

○**人文学部以外の学部**は、Ⅱ A・Ⅱ Bのどちらか1つだけ履修することも可能です。時間割の都合で所属する学部のクラスに登録できない、または、所属する学部クラスが開講されていない場合は、前項の※にあるクラス以外の人文学部のクラスに登録できます。

(3)再履修について

○**再履修者**は、各科目の所属する学部のクラスに登録することを原則としますが、時間割の都合上所属する学部のクラスに登録できない場合は、他の学部のクラスに登録できます(p.132~参照)。ただし、Ⅰ A・Ⅰ BまたはⅡ A・Ⅱ Bを同時に再履修する場合は、同じクラスのⅠ A・Ⅰ BまたはⅡ A・Ⅱ Bに登録してください。

※ ドイツ語のL Gクラス、フランス語のL Fクラス、中国語のL Aクラス、朝鮮語のL Aクラスへの登録は、指定の学科に限られます。

学部留学生のための授業科目「日本語」について

学部留学生は、外国語科目(「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「朝鮮語」、「スペイン語」、「ロシア語」)のうち、自らの母語である言語を外国語科目として履修することができません。母語である言語が必修科目に指定されている場合は下記の「日本語」を履修し、所定の単位を修得することで、8単位を限度として当該外国語科目の単位を修得したものとして取り扱います。

また、上記外国語科目に母語が含まれない学部留学生が「日本語」を履修し単位を修得した場合は、その単位を第2外国語の単位として取り扱います。

1年次 日本語Ⅰ A (通年2単位)、日本語Ⅰ B (通年2単位)

2年次 日本語Ⅱ A (通年2単位)、日本語Ⅱ B (通年2単位)

5 単位互換科目について

福岡市の西部地区に位置する五大学（九州大学、中村学園大学、西南学院大学、福岡歯科大学および本学）連携事業の一環として、各大学の授業を相互に開放し、単位を認定する「単位互換制度」を実施しています。これは、他大学のキャンパスで、他大学の開講科目を受講できる制度となっています。この制度に則った他大学の受講科目を「単位互換科目」と言います。

出願資格は、2年次生以上となっています。また、学部によって単位の認定についての詳細が異なりますので、履修希望者は、FUポータルで履修者募集要項を確認してください。詳しくは、3月中旬にFUポータルにてお知らせします。

※学修ガイド「福岡大学における単位互換等の取扱いに関する規程」(p. 206～207)を参照。

6 試験について

定期試験を実施しない授業科目

下記科目については、定期試験期間中に試験は実施しません。

各科目の成績評価方法については、シラバスで必ず確認したうえで履修申請を行ってください。

(1) 総合教養科目

- ①「教養ゼミ」の科目（※p. 73～74の表4を参照）
- ②化学実験・物理学実験・生物学実験
- ③データサイエンス・AI入門
- ④下表の科目

No.	科 目 名	担当者	開講期別	曜日	時限
1	図形情報	奈尾 信英	後期	木	2
2	数理情報	西 憲敬	後期	木	1
3	哲学A	大西 克智	前期	木	3
4	哲学A	大西 克智	前期	木	5
5	哲学B	大西 克智	後期	木	3
6	哲学B	大西 克智	後期	木	5
7	論理学A	林 誓雄	前期	火	2
8	論理学A	林 誓雄	前期	水	2
9	論理学A	林 誓雄	前期	水	3
10	論理学A	林 誓雄	前期	金	3
11	論理学B	林 誓雄	後期	水	1
12	論理学B	林 誓雄	後期	水	2
13	論理学B	林 誓雄	後期	水	3
14	論理学B	林 誓雄	後期	金	3
15	倫理学A	安居 誠	前期	火	1
16	倫理学A	安居 誠	前期	火	2
17	倫理学A	安居 誠	前期	木	5
18	倫理学A	安居 誠	前期	木	二部1
19	倫理学B	安居 誠	後期	火	1
20	倫理学B	安居 誠	後期	木	5
21	倫理学B	安居 誠	後期	木	二部1
22	アジアの文学A	間 ふさ子	前期	月	5

No.	科 目 名	担当者	開講期別	曜日	時限
23	アジアの文学A	武 継平	前期	火	5
24	経済学A	楊 光洙	前期	火	4
25	経済学A	楊 光洙	前期	火	5
26	経済学B	楊 光洙	後期	火	4
27	経済学B	楊 光洙	後期	火	5
28	教育論A	中世古貴彦	前期	火	4
29	教育論B	中世古貴彦	後期	火	4
30	心理学A	大上 渉	前期	火	3
31	心理学A	大上 渉	前期	火	4
32	心理学B	大上 渉	後期	火	3
33	心理学B	大上 渉	後期	火	5
34	自然界と物質の化学	松原 公紀	前期	月	5
35	国際化と日本	鈴木 孝将	後期	金	3
36	文化と教育	鈴木 美香	前期	水	4
37	文化と教育	鈴木 美香	後期	水	4
38	福岡大学で考える現代社会	安井 英俊	前期	火	3
39	福岡大学で考える現代社会	赤木富士雄	前期	木	5
40	福岡大学で考える現代社会	鈴木 学	後期	火	2
41	福岡大学で考える現代社会	鈴木 学	後期	火	3
42	福岡大学で考える現代社会	須長 一幸	前期	金	2
43	福岡大学で考える現代社会	須長 一幸	後期	月	5
44	福岡大学で考える現代社会	小迫 知弘	前期	木	5
45	福岡大学で考える現代社会	橋場 論	前期	水	5
46	福岡大学で考える現代社会	鈴木 孝将	後期	金	3
47	福岡大学で考える現代社会	熊丸 憲男	後期	火	4
48	福岡大学で考える現代社会	鈴木 美香	前期	水	4
49	福岡大学で考える現代社会	鈴木 美香	後期	水	4
50	福岡大学で考える現代社会	久 桃子	前期	木	3
51	福岡大学で考える現代社会	久 桃子	後期	火	2
52	福大生のためのキャリアデザイン	植上 一希	前期	月	1
53	福大生のためのキャリアデザイン	植上 一希	前期	月	2
54	アカデミックスキルズゼミⅠ	紺田 広明	前期	火	5
55	アカデミックスキルズゼミⅠ	高橋 伸弥	前期	木	1
56	アカデミックスキルズゼミⅡ	吉田 秀幸	後期	木	1
57	アカデミックスキルズゼミⅡ	鈴木 学	後期	火	5
58	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	平田 暢	前期	火	2
59	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	平田 暢	前期	火	3

V. 履修の手引

(2) 保健体育科目

生涯スポーツ演習Ⅰ 生涯スポーツ演習Ⅱ
生涯スポーツ演習Ⅲ 生涯スポーツ演習Ⅳ 生涯スポーツ論

(3) 課程科目

課程科目のうち定期試験を実施しない授業科目についての留意事項は、別冊『教職課程・博物館学芸員課程・社会教育主事課程 履修の手引』を参照してください。

(4) 外国語科目

- ①英語科目（PEⅠ～Ⅲ、CEⅠ～Ⅲ、AEⅠ・Ⅱ（25台以降）、IEⅢ・ⅣのC&Oクラス、左記以外で授業シラバスの試験実施欄に「無し」と記載されているクラス）
- ②ドイツ語科目（※LGクラスを除く ドイツ語Ⅰ・Ⅱ、ドイツ語ⅠA・ⅠB、ドイツ語ⅡA・ⅡB）
- ③フランス語科目（※LFクラスを除く フランス語Ⅰ・Ⅱ、フランス語ⅠA・ⅠB、フランス語ⅡA・ⅡB）
- ④スペイン語科目（スペイン語Ⅰ、スペイン語ⅠA・ⅠB、スペイン語ⅡA・ⅡB）



上記の「定期試験を実施しない授業科目」については、追試験・再試験を実施しません。

各学部留意事項

スポーツ科学部

【全学科共通】

入学年度によってカリキュラムが異なる場合があります。履修できる科目や、科目の単位数・必修選択区分・開講年次等は、各自の入学年度の「年次別授業科目表」(p.187～200)を必ず確認してください。また、卒業に必要な単位に関する表は「授業科目の履修等について」(p.173～178)に記載しているので、十分に理解して科目登録を行ってください。

1 種目登録ガイダンスについて【全学年】

2年生以上(25台以前)に対し、スポーツ実習の種目登録に関するガイダンス及び登録手続きを行います。2月下旬にFUポータル掲載の種目登録に関するお知らせを確認し、必ず出席してください。

ただし、1年次開講の種目は、Web上で各自履修登録してください。(ガイダンス出席の必要なし)

	日	時	
2年次(25台)	3月16日(月)	13:00～	総合体育館4階 バスケットボールコート
3年次(24台)*		10:00～	
4年次(23台以前)	3月13日(金)	14:00～	1222教室

*3年生(24台)が2年次開講の種目を履修する場合は、2年生(25台)対象のガイダンスに必ず出席してください。

2 単位について【全学年】

(1) 卒業には、4年間で124単位以上修得する必要があります。

分野ごとの必要単位数を満たすよう修得し合計124単位以上となるようにバランスよく修得してください。詳細は「授業科目の履修等について」(p.173～178)を確認してください。

(2) 4年間で卒業するためには、2年次終了までに40単位以上修得する必要があります。詳細は、p.101「10. 必修科目スポーツ科学演習(3年ゼミ)および卒業研究論文(4年ゼミ)について【全学年】」を確認してください。

(3) 1年間に登録できる単位数は、**46単位**です。

教職課程科目・社会教育主事科目を含め、49単位以下の登録単位数にしてください。

3 登録上の注意事項【全学年】

- (1) 学籍番号等でクラス分けをしている科目があります。
「授業時間割」・「履修登録ガイダンス資料」(26台)・「種目登録ガイダンス資料」(25台以前)等を参照し必ず指定されたクラスで履修してください。
- (2) 授業時間・定期試験時間の重複がないように登録してください。
なお、夏季集中講義科目の定期試験は、講義の最後の時限に実施します。
- (3) 英語再履修者は、(再)クラスを登録してください。
- (4) 履修登録期間外の追加・変更は一切できません(一部科目について撤回は可能)。登録期間終了前にFUポータル「授業科目確認表」で登録状況を確認し、間違いのないよう登録してください。
- (5) 後期開講前に後期の履修登録変更期間がありますが、一部変更ができない科目もありますので注意してください。詳細は p.98「4. 履修登録の変更について【全学年】」を確認してください。

4 履修登録の変更について【全学年】

Semester制の導入により、後期開講科目の履修登録の修正が可能です。また、GPA導入に伴い、前・後期それぞれで履修登録の撤回も可能です。ただし、期間外での変更等はできません。(p.58.62.63参照)

なお、変更等に制限がある科目があります。共通教育科目については p.64以降を、専門教育科目については下記を参照してください。

- ・必修講義科目：変更、撤回、削除ができません。
- ・実技科目：変更、撤回、削除、追加ができません。※

※ただし、前期においての怪我などにより種目の変更を必要とする学生には、医療機関の証明書により検討後、変更を認める場合があります。

5 登録画面のエラー表示について【全学年】

登録画面上に赤字で表示された科目(エラー)がないよう登録してください。

また、FUポータル「授業科目確認表」で、登録した科目が全て表示されているか確認してください。表示がない場合は以下の理由などにより登録できていない状態です。エラー表示がある場合、履修登録期間内に必ずエラーメッセージを確認しエラーを解消してください。

- ・科目の重複
同一曜日時限、同一試験日時、同一科目名の登録などは一方を削除する
修得済み科目の登録は削除する
- ・選外になった制限科目
抽選からはずれた制限科目を削除する
- ・登録単位数超過
1年間の登録上限単位数46単位数(教職科目含め49単位数)以内にする

6 振替科目について【25台以前】

下表の科目については、令和8年度からのカリキュラム改正に伴い新しい開講科目をもって振り替えるので、各自適用年度に注意して登録してください。新しい開講科目を登録して修得することにより、従来の科目を修得したことになります。

「授業時間割」「試験時間割」「授業科目確認表」「シラバス」などには、開講科目名のみが表記されます。

適用	科目名(単位)	開講科目名(単位)
25台以前	解剖生理学 (2)	解剖生理学 I (2)
	健康スポーツ論 (2)	健康スポーツ総論 II (2)
	コーチ学総論 (2)	コーチング学総論 II (2)
	生涯スポーツ論 (2)	健康スポーツ総論 I (2)
	スポーツ方法学 (2)	コーチング学総論 I (2)

7 コース選択者限定の科目について【全学年】

以下の科目は、コース選択者限定の科目です。対応するコースを選択していない学生は履修できません。ただし、資格取得のために履修が必要な場合は、コース選択に関わらず履修可能です。

履修を希望する場合は事前に担当教員に申し出てください。

資格取得については p. 121～129 を、コース選択についての詳細は、GS は p. 111～112、GH は p. 116～117 にある「1. コースについて【全学年】」を参照してください。

【26台以降】

(1) アスリート・コーチコース

「アスリート・パフォーマンス演習 I」：GS 3 年開講科目

「アスリート・パフォーマンス演習 II」：GS 4 年開講科目

「アスリート・コーチング論」：GS 3 年開講科目

「コーチング法実習」：GS 4 年開講科目

(2) スポーツキャリアデザインコース

「スポーツキャリアデザイン演習」：GS 3 年開講科目

「スポーツキャリアデザイン実習 I」：GS 3 年開講科目

「スポーツキャリアデザイン実習 II」：GS 4 年開講科目

「スポーツゲーム・パフォーマンス分析演習」：GS 3 年開講科目

(3) 健康運動指導者コース

「応急処置実習」：GS・GH 3 年開講科目

(または S&C トレーナーコース)

「健康運動指導演習 I」：GH 3 年開講科目

「健康運動指導演習 II」：GH 4 年開講科目

「フィットネス実習」：GH 3 年開講科目

「運動療法実習」：GH 4 年開講科目

(4) 健康キャリアデザインコース

「健康キャリアデザイン演習」：GH 3 年開講科目

「健康キャリアデザイン実習 I」：GH 3 年開講科目

「健康キャリアデザイン実習 II」：GH 4 年開講科目

「スポーツゲーム・パフォーマンス分析演習」：GH 3 年開講科目

- (5) S&C トレーナーコース
 「応急処置実習」：GS・GH 3 年開講科目
 （または健康運動指導者コース）
 「エクササイズテクニック演習」：GS・GH 3 年開講科目
 「エクササイズテクニック実習」：GS・GH 3 年開講科目
 「トレーニングプログラムデザイン演習」：GS・GH 4 年開講科目
 「ストレングス&コンディショニングインターンシップ実習Ⅰ」：GS・GH 4 年開講科目
 「ストレングス&コンディショニングインターンシップ実習Ⅱ」：GS・GH 4 年開講科目
- (6) 保健体育科教員コース
 「保健体育科教職演習Ⅰ」：GS・GH 3 年開講科目
 「保健体育科教職演習Ⅱ」：GS・GH 4 年開講科目
 「保健体育科実技演習」：GS・GH 3 年開講科目

【25台以前】

- (1) アスリート・コーチコース
 「ピークパフォーマンス演習Ⅱ」：GS 3 年開講科目
 「トップアスリートコーチ論」：GS 3 年開講科目
- (2) 健康運動指導者コース
 「健康運動指導演習Ⅰ」：GH 3 年開講科目
 「健康運動指導演習Ⅱ」：GH 4 年開講科目
- (3) 保健体育教員コース
 「保健体育教職演習Ⅰ」：GS・GH 3 年開講科目
 「保健体育教職演習Ⅱ」：GS・GH 4 年開講科目

8 選択必修科目の修得単位数について【26台以降】

選択必修科目は、各年次開講科目から以下の必要単位数を満たすよう修得してください。

GS

- ・ 1 年次開講科目から 4 単位以上
- ・ 2 年次開講科目から 4 単位以上
- ・ 3 年次開講科目から 4 単位以上

GH

- ・ 1 年次開講科目から 4 単位以上
- ・ 2 年次および 3 年次開講科目から 8 単位以上

9 専門教育科目の登録について【全学年】

【26台以降】

- (1) 次の科目は2コマ連続で行われます。

・スポーツバイオメカニクス実験（前期）	木曜1・2限
・スポーツ心理学実験（前期）	木曜1・2限
・スポーツ生理学・生化学実験（前期）	木曜1・2限
・スポーツリサーチ実習（後期）	木曜1・2限
- (2) 「教職事前実習」は以下の条件を満たしている学生のみ登録が可能です。
 - ・4年次で「教育実習」を履修する予定であること
 - ・「保健体育科教育法Ⅰ」「保健体育科教育法Ⅱ」を、「教職事前実習」の登録年度に履修予定または修得済みであること
- (3) 「スポーツ行政論」（谷口）は、夏季集中講義科目で、試験は講義の最終日に行われますが、開講学期は後期です。したがって、成績は後期に発表されます。

【25台以前】

- (1) 次の科目は2コマ連続で行われます。

・スポーツバイオメカニクス及び運動学実験（前期）	木曜1・2限
・スポーツ心理学実験（前期）	木曜1・2限
・スポーツ生理学実験（前期）	木曜1・2限
・社会調査実習（後期）	木曜1・2限
・スポーツ情報処理実習（前期または後期）	月曜3・4限
・健康スポーツ演習（後期）	火曜3・4限
- (2) 「教職事前実習」は以下の条件を満たしている学生のみ登録が可能です。
 - ・24台の学生は4年次で「教育実習」を履修する予定であること
 - ・23台以前の学生は「教育実習」を今年度履修予定または修得済みであること
 - ・「保健体育科教育法Ⅰ」「保健体育科教育法Ⅱ」を今年度履修予定または修得済みであること
- (3) 以下の科目は集中講義で行いますので、授業前のガイダンスに、必ず出席してクラス指定を受けてください。
 - ・スキー
 - ・キャンプ（GS）、キャンプⅠ（GH）
- (4) 「スポーツ行政論」（谷口）は、夏季集中講義科目で、試験は講義の最終日に行われますが、開講学期は後期です。したがって、成績は後期に発表されます。

10 必修科目「スポーツ科学演習」（3年ゼミ）および「卒業研究論文」（4年ゼミ）について【全学年】

「スポーツ科学演習」を登録するには、既修得単位が**40単位以上**が必要です。また、「卒業研究論文」を登録するには、「スポーツ科学演習」を修得している必要があります。2、3年次の後期成績発表後、履修状況を確認してください。

11 必修科目「生涯スポーツ演習Ⅱ」について【26台以降】

「生涯スポーツ演習Ⅱ」（共通教育保健体育科目・必修）は、集中講義で行われます。

クラス	実習場所	実習期間	学外実習費
前半クラス	学内、および福岡県立少年自然の家「玄海の家」（予定）	8/3.4(学内)、5.6(学外)	5,000円程度
後半クラス		8/3.4(学内)、6.7(学外)	

※実習の場所、期間、費用は変更になることがあります。

12 選択科目「スポーツ情報処理実習」について【25台以前】

「スポーツ情報処理実習」は登録者の制限を行います。「履修申請」（Web）の「制限科目を選択」から申請してください。

年次	期別	対象学生	科目名	担当者	曜日・時限	登録定員	選考方法	登録日時	備考
2	前期	GS250001～ GS250150	スポーツ情報 処理実習	池田	月・3～4	150	先着順	3月21日(土)	登録撤回 および登 録削除が できませ ん。
	後期	GS250151～ 残り全員						9:00	
		GH 全員						3月22日(日) 23:59	

【注意事項】

- 24台以前の学生は前期・後期のクラス指定を行いません。任意の期別で履修登録をしてください。
- 上記科目は定員になり次第締め切ります。登録エラーの表示が出なければ、登録は完了となります。登録エラーの表示がでた場合は、科目の選択をやり直し、エラーがない状態にしてください。
- 定員に満たない場合は、「履修登録」開始後に追加募集（先着順）を行います。FUポータル上でお知らせします。

追加募集する科目は、制限なし科目と同様に、FUポータル「履修申請」で科目選択が可能になります。

13 必修科目「スポーツデータサイエンス演習」について【26台以降】

「スポーツデータサイエンス演習」は、通年科目です。クラスごとに隔週で実施します。初回の授業日を下表で確認し受講してください。以降の授業日程は、初回の授業内で説明します。

なお、日程に変更が生じる場合があります。変更が生じた場合は、その都度、授業内またはFUポータルの授業管理から連絡します。

クラス	学籍番号	曜日時限	初回目
A	GS260001～GS260080	月曜3限	4/13
B	GS260081～GS260160	月曜4限	4/13
C	GS260161～残り全員	月曜3限	4/20
D	GH260301～残り全員	月曜4限	4/20

14 スポーツ演習【26台以降】・スポーツ実習【25台以前】について

- (1) 2年次以降に開講するスポーツ演習およびスポーツ実習は、3月に実施予定の種目登録ガイダンスで履修を決定します。ガイダンス前（1～2月頃）に在学生へFUポータルの「お知らせ」で通知している案内文書に従って時間割の確認および事前回答等を行い、ガイダンスに必ず出席してください。ガイダンス不参加の場合は履修できません。
- (2) 履修方法は学科によって異なります。GSはp.113～115、GHはp.118～120「4-1. スポーツ演習の履修方法について【26台以降】」および「4-2. スポーツ実習の履修方法について【25台以前】」を確認してください。
- (3) 以下の実習は集中講義で行われます。

【26台以降】（令和8年度は開講なし）

科目名	実習場所	実習期間	学外実習費
スケート		未 定	
アクアスポーツ			
スキー			
キャンプ			
キャンプ指導法実習(GH)			
ゴルフ			

【25台以前】

科目名	実習場所	実習期間	学外実習費
スケート	オーヴィジョンアイスアリーナ福岡 (予定)	2/1～2/4	8,000円程度
アクアスポーツ	沖縄県崎本部緑地公園 (予定)	8/24・8/25 プール実習(ガイダンス含む) 9/6～9/10 アクア実習	110,000円程度
スキー	山形県 蔵王温泉スキー場 (予定)	1/30～2/3・2/14～2/18 (どちらか1回)	110,000円程度
キャンプ(GS) キャンプI(GH)	九重連山	8/17～8/20・8/31～9/3 (どちらか1回)	45,000円程度
キャンプII(GH)	福岡県立少年自然の家「玄海の家」(予定)	8/3～8/7	5,000円程度
ゴルフ	七隈ゴルフ練習場、油山ゴルフ場、筑紫ヶ丘GC(予定)	5～7月 7回 8月下旬 油山実習 9月初旬 筑紫ヶ丘実習	20,000円程度

※実習の場所、期間、費用は変更になることがあります。

※4年次生はスキー実習及びスケート実習を選択することができません。

15 志望別履修方法

以下は学科ごとの履修モデルです。

各科目分野ごとに履修すべき最小単位数を表示しています。

スポーツ科学科 (GS26台)

	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
専 門 教 育 科 目	必修科目	スポーツ心理学	2	スポーツ生理学	2	スポーツ科学演習	4	卒業研究論文	6	
		解剖生理学Ⅰ	2	スポーツ内科学	2					
		スポーツ栄養学	2	スポーツバイオメカニクス	2					
		スポーツデータサイエンス演習	2	スポーツ経営学	2					
		コーチング学総論Ⅰ	2	スポーツ整形外科学	2					
		コーチング学総論Ⅱ	2	ステップアップセミナー	2					
		フレッシュマンセミナー	2							
		スポーツ社会学	2	陸上競技演習	2	球技演習A	2			
	選択必修科目	スポーツ哲学	2	器械運動演習	2	球技演習B	2			
		スポーツ史	2	水泳演習	2	球技演習C	2			
選 択 科 目	アスリート・ コーチコース 推奨科目群	スポーツトレーニング概論	2	身体コンディショニング論	2	○アスリート・パフォーマンス演習Ⅰ	2	メンタルマネジメント	2	
				ストレングス&コンディショニング演習	2	コーチング法演習	2	○アスリート・パフォーマンス演習Ⅱ	2	
	S&C トレーナー コース推奨科 目群			ストレングス&コンディショニング演習	2	○アスリート・コーチング論	2	○コーチング法実習	1	
				スポーツ・体力測定評価	2	○応急処置実習	1	○トレーニングプログラムデザイン演習	2	
	保健体育科教 員コース推奨 科目群			スポーツ・ケア演習	2	○エクササイズテクニク演習	2	○ストレングス&コンディショニング インターンシップ実習Ⅰ	1	
				保健体育科教育法Ⅰ	2	○エクササイズテクニク実習	1	○ストレングス&コンディショニング インターンシップ実習Ⅱ	1	
				保健体育科教育法Ⅱ	2					
				保健体育科教職基礎 体づくり運動演習	2	保健体育科教育法Ⅲ	2	○保健体育科教職演習Ⅱ	2	
	ス ポ ー ツ キ ャ リ ア デ ザ イ ン コ ー ス 推 奨 科 目 群	健康スポーツ総論Ⅰ			保健体育科教育法Ⅳ	2	学校保健	2		
					レジャー・レクリエーション総論	2	公衆衛生学(含衛生学)	2		
				野外教育概論	2	教職事前実習	1			
						○保健体育科教職演習Ⅰ	2			
						発達支援教育論	2			
						○保健体育科実技演習	2			
コ ー ス 共 通 科 目 群				スポーツ運動学	2					
				○スポーツキャリアデザイン演習	2	○スポーツキャリアデザイン実習Ⅱ	1			
				○スポーツキャリアデザイン実習Ⅰ	1					
				○スポーツゲーム・ パフォーマンス分析演習	2					
				スポーツマーケティング論	2					
				スポーツリサーチ実習	2					
				アダプテッドスポーツ演習	2					
				スポーツ産業論	2					
				スポーツメディア論	2					
				スポーツ行政論	2					
関 連 教 育 科 目	他学部の授業科目のうちスポーツ科学部教授会が適当と認める授業科目									
	総合教養科目	16		6		2				
	外国語科目	4		2						
共 通 教 育 科 目	保健体育科目	2								
	必修科目	14		12		4		6		
	選択必修科目	4		4		4				
専 門 教 育 科 目	選択科目・自由履修	6		22		14~16		~2		
	合計	46		46		24~26		6~8		

- (注) 1 第1外国語の海外英語研修2単位、Advanced English 2単位及び第2外国語を修得した場合、自由履修単位に算入する。
 2 自由履修単位の専門教育科目は、10単位を限度として、学科を越えて履修登録することができる。
 3 1年次の選択必修科目から4単位以上、2年次の選択必修科目から4単位以上、3年次の選択必修科目から4単位以上修得しなければならない。12単位を超えて修得した単位数は選択科目の単位数に算入する。
 4 3年次に必ずいずれかのコースを選択すること。ただし、各コースで人数制限を行うことがある。
 なお、○科目は当該コースの学生のみが履修できる。ただし、資格取得のために履修が必要な場合は、コース選択にかかわらず履修できる。
 5 「基礎防災学」「特別講義A(スポーツと法)」の2科目を関連教育科目とする。

スポーツ科学科 (GS25台)

	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
専	必修科目	スポーツ心理学	2	スポーツ生理学	2	スポーツ科学演習	4	卒業研究論文	6
		コーチ学総論	2	スポーツバイオメカニクス	2				
門	選択必修科目	陸上競技I	1	スポーツ整形外科学	2				
		体づくり運動I	1	スポーツ社会学	2				
教	育	器械運動I	1	スポーツ哲学	2				
		フレッシュマンセミナーI	2	水泳I	1				
科	目	フレッシュマンセミナーII	2	ステップアップセミナー	2				
				バレーボールI	1	スケート	1		
目	目			バスケットボールI	1	陸上競技II	1		
				ハンドボールI	1	体づくり運動II	1		
目	目			サッカーI	1	器械運動II	1		
				柔道I	1	水泳II	1		
目	目			剣道I	1	柔道II	1		
				ラグビーI	1	剣道II	1		
目	目			スキー	1	ラグビーII	1		
				キャンプ	1	サッカーII	1		
目	目			アクアスポーツ	1	ハンドボールII	1		
						バレーボールII	1		
目	目					バスケットボールII	1		
						卓球	1		
目	目					ゴルフ	1		
						テニス	1		
目	目					バドミントン	1		
						レスリング	1		
目	目	アスリート・	2	ピークパフォーマンス演習I	2	○ピークパフォーマンス演習II	2	メンタルマネジメント	2
		コーチコース	2	発育発達老化	2	○トップアスリートコーチ論	2		
目	目	推奨科目群	2	スポーツ内科学	2	コーチ法実習	1		
				スポーツ測定評価	2				
目	目			コーチ法演習	2				
				スポーツ経営管理学	2	スポーツトレーナー実習	1	メンタルマネジメント	2
目	目			スポーツ情報処理実習	2	アスレチックリハビリテーション	2		
				スポーツ内科学	2				
目	目			スポーツ測定評価	2				
				スポーツトレーナー概論	2				
目	目			身体コンディショニング論	2				
						保健体育科教育法III	2	○保健体育教職演習II	2
目	目			保健体育科教育法I	2	保健体育科教育法IV	2		
				保健体育科教育法II	2	学校保健	2		
目	目			発育発達老化	2	公衆衛生学(含衛生学)	2		
				スポーツ情報処理実習	2	教職事前実習	1		
目	目			スポーツ運動学	2	○保健体育教職演習I	2		
						学校体育経営管理学	2		
目	目					保健教材演習	2		
						スポーツ産業論	2		
目	目					スポーツマーケティング論	2		
						社会調査実習	2		
目	目					アダプテッドスポーツ演習	2		
						スポーツコミュニケーション論	2		
目	目					コーチ哲学	2		
						スポーツメディア論	2		
目	目					スポーツバイオメカニクス及び運動学類	2		
						スポーツ心理学実験	2		
目	目					スポーツ生理学実験	2		
						球技論	2		
目	目					柔道論	2		
						剣道論	2		
目	目					陸上競技論	2		
						ダンス論	2		
目	目					水泳論	2		
						体づくり・器械運動論	2		
目	目					基礎防災学	2		
						スポーツ行政論	2		
目	目								
目	目	総合教養科目	14		6		2		
		外国語科目	4		2				
目	目	保健体育科目	2		2				
		必修科目	11		13		4		6
目	目	選択必修科目	0		4		2		
		選択科目・自由履修	15		19		16~18		~2
目	目	合計	46		46		24~26		6~8

- (注) 1 第1外国語の海外英語研修2単位、Advanced English 2単位及び第2外国語を修得した場合、自由履修単位に算入する。
- 2 自由履修単位の専門教育科目は、10単位を限度として、学科を越えて履修登録することができる。
- 3 2年次の選択必修科目から4単位以上、3年次の選択必修科目から2単位以上修得しなければならない。6単位を超えて修得した単位数は選択科目の単位数に算入する。
- 4 3年次にコースを選ぶことができる。ただし、トレーナーコースと保健体育教員コースは人数を制限することがある。
- なお、○科目は当該コースの学生のみが履修できる。ただし、資格取得のために履修が必要な場合は、コース選択にかかわらず履修できる。
- 5 生涯スポーツ教育コースには、スポーツ産業分野、野外教育・レクリエーション分野、障がい者スポーツ指導分野がある。各分野の推奨科目については別に定める。

スポーツ科学科 (GS21～24台)

	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
専	必修科目	スポーツ心理学	2	スポーツ生理学	2	スポーツ科学演習	4	卒業研究論文	6
		コーチ学総論	2	スポーツバイオメカニクス	2				
門	選択必修科目	陸上競技Ⅰ	1	スポーツ整形外科学	2				
		体づくり運動Ⅰ	1	スポーツ社会学	2				
教	育	器械運動Ⅰ	1	スポーツ哲学	2				
		フレッシュマンセミナーⅠ	2	水泳Ⅰ	1				
科	目	フレッシュマンセミナーⅡ	2	ステップアップセミナー	2				
				バレーボールⅠ	1	スケート	1		
目	目			バスケットボールⅠ	1	陸上競技Ⅱ	1		
				ハンドボールⅠ	1	体づくり運動Ⅱ	1		
目	目			サッカーⅠ	1	器械運動Ⅱ	1		
				柔道Ⅰ	1	水泳Ⅱ	1		
目	目			剣道Ⅰ	1	柔道Ⅱ	1		
				ラグビーⅠ	1	剣道Ⅱ	1		
目	目			スキー	1	ラグビーⅡ	1		
				キャンプ	1	サッカーⅡ	1		
目	目			アクアスポーツ	1	ハンドボールⅡ	1		
						バレーボールⅡ	1		
目	目					バスケットボールⅡ	1		
						卓球	1		
目	目					ゴルフ	1		
						テニス	1		
目	目					バドミントン	1		
						レスリング	1		
目	目	アスリート・	2	ピークパフォーマンス演習Ⅰ	2	○ピークパフォーマンス演習Ⅱ	2	メンタルマネジメント	2
		コーチコース	2	発育発達老化	2	○トップアスリートコーチ論	2		
目	目	推奨科目群	2	スポーツ内科学	2	コーチ法実習	1		
				スポーツ測定評価	2				
目	目			コーチ法演習	2				
				スポーツ経営管理学	2	スポーツトレーナー実習	1	メンタルマネジメント	2
目	目	トレーナー	2	スポーツ情報処理実習	2	アスレチックリハビリテーション	2		
		コース推奨科目群	2	スポーツ内科学	2				
目	目			スポーツ測定評価	2				
				スポーツトレーナー概論	2				
目	目			身体コンディショニング論	2				
				保健体育科教育法Ⅰ	2	保健体育科教育法Ⅲ	2	○保健体育教職演習Ⅱ	2
目	目	保健体育教員	2	保健体育科教育法Ⅱ	2	保健体育科教育法Ⅳ	2		
		コース推奨科目群	2	発育発達老化	2	学校保健	2		
目	目			スポーツ情報処理実習	2	公衆衛生学(含衛生学)	2		
				スポーツ運動学	2	教職事前実習	1		
目	目					○保健体育教職演習Ⅰ	2		
						学校体育経営管理学	2		
目	目	生涯スポーツ	2	レジャー・レクリエーション総論	2	保健教材演習	2		
		教育コース推奨科目群	2	野外教育概論	2	スポーツ産業論	2		
目	目			団体指導	2	スポーツマーケティング論	2		
				スポーツ統計学	2	社会調査実習	2		
目	目					アダプテッドスポーツ演習	2		
						スポーツコミュニケーション論	2		
目	目					コーチ哲学	2		
						スポーツメディア論	2		
目	目					スポーツバイオメカニクス実験	2		
						スポーツ心理学実験	2		
目	目					スポーツ生理学実験	2		
						球技論	2		
目	目					柔道論	2		
						剣道論	2		
目	目					陸上競技論	2		
						ダンス論	2		
目	目					水泳論	2		
						体づくり・器械運動論	2		
目	目					基礎防災学	2		
						スポーツ行政論	2		
目	目	総合教養科目	14		6				
		外国語科目	4		2		2		
目	目	保健体育科目	2		2				
		必修科目	11		13		4		6
目	目	選択必修科目	0		4		2		
		選択科目・自由履修	15		19		16~18		~2
合計		46		46		24~26		6~8	

- (注) 1 第1外国語の海外英語研修2単位、アドバンスト・イングリッシュ2単位及び第2外国語を修得した場合、自由履修単位に算入する。
- 2 自由履修単位の専門教育科目は、10単位を限度として、学科を越えて履修登録することができる。
- 3 2年次の選択必修科目から4単位以上、3年次の選択必修科目から2単位以上修得しなければならない。6単位を超えて修得した単位数は選択科目の単位数に算入する。
- 4 3年次にコースを選ぶことができる。ただし、トレーナーコースと保健体育教員コースは人数を制限することがある。
- なお、○科目は当該コースの学生のみが履修できる。ただし、資格取得のために履修が必要な場合は、コース選択にかかわらず履修できる。
- 5 生涯スポーツ教育コースには、スポーツ産業分野、野外教育・レクリエーション分野、障がい者スポーツ指導分野がある。各分野の推奨科目については別に定める。

スポーツ科学科 (GS18~20台)

		第1年次		第2年次		第3年次		第4年次			
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
専 門 教 育 科 目	必修科目	スポーツ心理学	2	スポーツ生理学	2	スポーツ科学演習	4	卒業研究論文	6		
		スポーツ哲学	2	スポーツバイオメカニクス	2						
	選択必修科目	コーチ学総論	2	スポーツ整形外科学	2						
		陸上競技Ⅰ	1	スポーツ社会学	2						
		体づくり運動Ⅰ	1	水泳Ⅰ	1						
		器械運動Ⅰ	1	ステップアップセミナー	2						
		フレッシュマンセミナーⅠ	2								
		フレッシュマンセミナーⅡ	2								
				バレーボールⅠ	1	スケート	1				
				バスケットボールⅠ	1	陸上競技Ⅱ	1				
		ハンドボールⅠ	1	体づくり運動Ⅱ	1						
		サッカーⅠ	1	器械運動Ⅱ	1						
		柔道Ⅰ	1	水泳Ⅱ	1						
		剣道Ⅰ	1	柔道Ⅱ	1						
		ラグビーⅠ	1	剣道Ⅱ	1						
		スキー	1	ラグビーⅡ	1						
		キャンプ	1	サッカーⅡ	1						
		アクアスポーツ	1	ハンドボールⅡ	1						
				バレーボールⅡ	1						
				バスケットボールⅡ	1						
				卓球	1						
				ゴルフ	1						
				テニス	1						
				バドミントン	1						
				レスリング	1						
専 門 教 育 科 目	アスリート・ コーチコース 推奨科目群	スポーツ方法学	2	ピークパフォーマンス演習Ⅰ	2	○ピークパフォーマンス演習Ⅱ	2	メンタルマネジメント	2		
		解剖生理学	2	発育発達老化	2	○トップアスリートコーチ論	2				
	トレーナー コース推奨科目群	体力学	2	スポーツ内科学	2	コーチ法実習	1				
				スポーツ測定評価	2						
				コーチ法演習	2						
				スポーツ栄養学	2						
				スポーツマッサージ	2	スポーツ経営管理学	2	スポーツトレーナー実習	1	メンタルマネジメント	2
				スポーツトレーニング概論	2	スポーツ情報処理実習	2	アスレチックリハビリテーション	2		
	保健体育教員 コース推奨科目群	スポーツ方法学	2	スポーツ内科学	2						
		解剖生理学	2	スポーツ測定評価	2						
体力学		2	スポーツトレーナー概論	2							
テーピング理論及び実習		2	身体コンディショニング論	2							
生涯スポーツ 教育コース推 奨科目群	ウェイトトレーニング演習	2	スポーツ栄養学	2							
	スポーツ史	2	保健体育科教育法Ⅰ	2	保健体育科教育法Ⅲ	2	○保健体育教職演習Ⅱ	2			
科 目	共通教育科目	スポーツ方法学	2	保健体育科教育法Ⅱ	2	保健体育科教育法Ⅳ	2				
		ダンス	1	発育発達老化	2	学校保健	2				
	コース共通科目群	体力学	2	スポーツ情報処理実習	2	公衆衛生学(含衛生学)	2				
				スポーツ運動学	2	教職事前実習	1				
						○保健体育教職演習Ⅰ	2				
						学校体育経営管理学	2				
						保健教材演習	2				
						スポーツ産業論	2				
						スポーツマーケティング論	2				
						社会調査実習	2				
				アダプテッドスポーツ演習	2						
				スポーツコミュニケーション論	2						
専 門 教 育 科 目	コース共通科目群			団体指導	2	コーチ哲学	2				
				スポーツ統計学	2	スポーツメディア論	2				
専 門 教 育 科 目	コース共通科目群					スポーツ身体メカニクス及び運動学概論	2				
						スポーツ心理学実験	2				
専 門 教 育 科 目	コース共通科目群					スポーツ生理学実験	2				
						球技論	2				
専 門 教 育 科 目	コース共通科目群					柔道論	2				
						剣道論	2				
専 門 教 育 科 目	コース共通科目群					陸上競技論	2				
						ダンス論	2				
専 門 教 育 科 目	コース共通科目群					水泳論	2				
						体づくり・器械運動論	2				
専 門 教 育 科 目	コース共通科目群					基礎防災学	2				
						スポーツ行政論	2				
合 計		46		46		24~26		6~8			

- (注) 1 第1外国語の海外英語研修2単位、アドバンスト・イングリッシュ2単位及び第2外国語を修得した場合、自由履修単位に算入する。
- 2 自由履修単位の専門教育科目は、10単位を限度として、学科を越えて履修登録することができる。
- 3 2年次の選択必修科目から4単位以上、3年次の選択必修科目から2単位以上修得しなければならない。6単位を超えて修得した単位数は選択科目の単位数に算入する。
- 4 3年次にコースを選ぶことができる。ただし、トレーナーコースと保健体育教員コースは人数を制限することがある。
- なお、○科目は当該コースの学生のみが履修できる。ただし、資格取得のために履修が必要な場合は、コース選択にかかわらず履修できる。
- 5 生涯スポーツ教育コースには、スポーツ産業分野、野外教育・レクリエーション分野、障がい者スポーツ指導分野がある。各分野の推奨科目については別に定める。

健康運動科学科 (GH26台)

	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
専 門 教 育 科 目	必修科目	スポーツ心理学	2	スポーツ内科学	2	健康スポーツ演習	4	卒業研究論文	6	
		解剖生理学Ⅰ	2	スポーツ生理学	2	スポーツ科学演習	4			
		スポーツ栄養学	2	レジャー・レクリエーション総論	2					
		スポーツデータサイエンス演習	2	ステップアップセミナー	2					
		健康スポーツ総論Ⅰ	2							
		健康スポーツ総論Ⅱ	2							
	選択必修科目	スポーツ社会学	2	スポーツ整形外科学	2	公衆衛生学(含衛生学)	2			
		スポーツ哲学	2	スポーツバイオメカニクス	2	発達支援教育論	2			
	選 択 科 目	健康運動指導者コース推奨科目群	解剖生理学Ⅱ	2	健康スポーツ心理学	2	運動療法・処方(含むリハビリテーション)	2	○健康運動指導演習Ⅱ	2
				運動栄養学	2	身体コンディショニング論	2	○フィットネス実習	1	○運動療法実習
水泳演習				2	水泳演習	2	エアロビックエクササイズ	1		
ストレングス&コンディショニング演習				2	体づくり運動演習	2	○応急処置実習	1		
健康・体力測定評価				2	健康・体力測定評価	2	○健康運動指導演習Ⅰ	2		
健康・体力測定評価				2	健康・体力測定評価	2				
S&C トレーナー コース推奨科目群			ストレングス&コンディショニング演習	2	○応急処置実習	1	○トレーニングプログラムデザイン演習	2		
			健康・体力測定評価	2	○エクササイズテクニック実習	1	○ストレングス&コンディショニングインターンシップ実習Ⅰ	1		
保 健 体 育 科 目		保健体育科教員コース推奨科目群		保健体育科教育法Ⅰ	2	保健体育科教育法Ⅲ	2	○保健体育科教職演習Ⅱ	2	
				保健体育科教育法Ⅱ	2	保健体育科教育法Ⅳ	2			
	保健体育科教職基礎			2	学校保健	2				
	体づくり運動演習			2	教職事前実習	1				
	陸上競技演習			2	○保健体育科教職演習Ⅰ	2				
	器械運動演習			2	○保健体育科実技演習	2				
	水泳演習			2	スポーツ運動学	2				
	ダンス演習			2	球技演習A	2				
					球技演習B	2				
					球技演習C	2				
		球技演習D	2							
		武道演習	2							
健 康 キ ャ リ ア デ ザ イ ン コ ー ス 推 奨 科 目 群			健康スポーツ経済学	2	レクリエーション演習Ⅰ	2	○健康キャリアデザイン実習Ⅱ	1		
			健康スポーツ心理学	2	レクリエーション演習Ⅱ	2				
			野外教育概論	2	スポーツマーケティング論	2				
					スポーツリサーチ実習	2				
					野外教育・レクリエーション支援論	2				
					社会福祉論	2				
					アダプテッドスポーツ演習	2				
					キャンプ指導法実習	1				
					○健康キャリアデザイン実習Ⅰ	1				
					○健康キャリアデザイン演習	2				
コ ー ス 共 通 科 目 群			スポーツ統計学	2	スポーツバイオメカニクス実験	2	スポーツ種目各論	2		
			スポーツ生化学	2	スポーツ心理学実験	2				
			スキー	1	スポーツ生理学・生化学実験	2				
			アクアスポーツ	1	スケート	1				
			1	ゴルフ	1					
関連教育科目	他学部の授業科目のうちスポーツ科学部教授会が適当と認める授業科目									
共 通 教 育 科 目	総合教養科目	18		6						
	外国語科目	4		2						
	保健体育科目	2								
専 門 教 育 科 目	必修科目	14		8		8	6			
	選択必修科目	4		4		4				
	選択科目・自由履修	4		26		12~14	~2			
合 計		46		46		24~26	6~8			

- (注) 1 第1外国語の海外英語研修2単位、Advanced English 2単位及び第2外国語を修得した場合、自由履修単位に算入する。
 2 自由履修単位の専門教育科目は、10単位を限度として、学科を越えて履修登録することができる。
 3 1年次の選択必修科目から4単位以上、2年次及び3年次の選択必修科目から8単位以上修得しなければならない。12単位を超えて修得した単位数は選択科目の単位数に算入する。
 4 3年次に必ずいずれかのコースを選択すること。ただし、各コースで人数制限を行うことがある。
 なお、○科目は当該コースの学生のみが履修できる。ただし、資格取得のために履修が必要な場合は、コース選択にかかわらず履修できる。
 5 「基礎防災学」「特別講義A(スポーツと法)」の2科目を関連教育科目とする。

健康運動科学科 (GH25台)

	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
専 門 教 育 科 目	必修科目	スポーツ心理学	2	スポーツ内科学	2	健康スポーツ演習	4	卒業研究論文	6
		生涯スポーツ論	2	スポーツ生理学	2	スポーツ科学演習	4		
		体力学	2	レジャー・レクリエーション総論	2				
		体づくり運動Ⅰ	1	スポーツ社会学	2				
		ダンス	1	健康スポーツ論	2				
		フレッシュマンセミナーⅠ	2	キャンプⅠ	1				
		フレッシュマンセミナーⅡ	2	ステップアップセミナー	2				
	選択必修科目		スポーツ整形外科学	2					
			健康運動器外科学	2					
	選 択 科 目	健康運動指導者コース推奨科目群	解剖生理学Ⅰ	2	健康スポーツ心理学	2	水泳Ⅱ	1	○健康運動指導演習Ⅱ
解剖生理学Ⅱ			2	運動栄養学	2	運動療法・処方	2	運動療法実習	1
ウェイトトレーニング演習			2	身体コンディショニング論	2	(含むりハビリテーション)	2		
保健体育教員コース推奨科目群		スポーツ史	2	保健体育科教育法Ⅰ	2	公衆衛生学(含衛生学)	2		
		スポーツ方法学	2	保健体育科教育法Ⅱ	2	フィットネス実習	1		
科 共 通 科 目	生涯スポーツ教育コース推奨科目群			スポーツバイオメカニクス	2	エアロビックエクササイズ	1		
				水泳Ⅰ	1	○健康運動指導演習Ⅰ	2		
				保健体育科教育法Ⅲ	2	学校保健	2	○保健体育教職演習Ⅱ	2
				発育発達老化	2	公衆衛生学(含衛生学)	2		
専 門 教 育 科 目	コース共通科目群			スポーツ情報処理実習	2	学校体育	2		
				スポーツ運動学	2	公衆衛生学(含衛生学)	2		
				水泳Ⅰ	1	教職事前実習	1		
				健康スポーツ経済学	2	○保健体育教職演習Ⅰ	2		
				健康スポーツ心理学	2	学校体育経営管理学	2		
				野外教育概論	2	保健教材演習	2		
				スポーツ栄養学	2	レクリエーション演習Ⅰ	2		
				陸上競技Ⅰ	1	レクリエーション演習Ⅱ	2		
				器械運動Ⅰ	1	スポーツ産業論	2		
						スポーツマーケティング論	2		
専 門 教 育 科 目	共通教育科目	総合教養科目	14	スポーツ経営管理学	2	スポーツコミュニケーション論	2		
		外国語科目	4	スポーツ統計学	2	生涯スポーツ実習	1		
専 門 教 育 科 目	専門教育科目	必修科目	12	スポーツ生化学	2	スポーツバフォーマンス及び運動学実験	2		
		選択必修科目	0	スポーツ哲学	2	スポーツ心理学実験	2		
合 計	専門教育科目	選択科目・自由履修	14	団体指導	2	スポーツ生理学実験	2		
				バスケットボールⅠ	1	スケート	1		
合 計	専門教育科目			バレーボールⅠ	1	テニス	1		
				ハンドボールⅠ	1	卓球	1		
合 計	専門教育科目			サッカーⅠ	1	体づくり運動Ⅱ	1		
				ラグビーⅠ	1	バドミントン	1		
合 計	専門教育科目			柔道Ⅰ	1	レスリング	1		
				剣道Ⅰ	1	ゴルフ	1		
合 計	専門教育科目			スキー	1	基礎防災学	2		
				アクアスポーツ	1	スポーツ行政論	2		
合 計			46		46		24~26		6~8

- (注) 1 第1外国語の海外英語研修2単位、Advanced English 2単位及び第2外国語を修得した場合、自由履修単位に算入する。
- 2 自由履修単位の専門教育科目は、10単位を限度として、学科を越えて履修登録することができる。
- 3 2年次の選択必修科目から2単位以上修得しなければならない。2単位を超えて修得した単位数は選択科目の単位数に算入する。
- 4 3年次にコースを選ぶことができる。ただし、健康運動指導者コースと保健体育教員コースは人数を制限することがある。
- なお、○科目は当該コースの学生のみが履修できる。ただし、資格取得のために履修が必要な場合は、コース選択にかかわらず履修できる。
- 5 生涯スポーツ教育コースには、スポーツ産業分野、野外教育・レクリエーション分野、障がい者スポーツ指導分野がある。各分野の推奨科目については別に定める。

健康運動科学科 (GH21~24台)

		第1年次		第2年次		第3年次		第4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
専 門 教 育 科 目	必修科目	スポーツ心理学	2	スポーツ内科学	2	健康スポーツ演習	4	卒業研究論文	6
		生涯スポーツ論	2	スポーツ生理学	2	スポーツ科学演習	4		
		体力学	2	レジャー・レクリエーション総論	2				
		体づくり運動Ⅰ	1	スポーツ社会学	2				
		ダンス	1	健康スポーツ論	2				
		フレッシュマンセミナーⅠ	2	キャンプⅠ	1				
		フレッシュマンセミナーⅡ	2	ステップアップセミナー	2				
	選択必修科目			スポーツ整形外科学	2				
				健康運動器外科学	2				
	選 択 科 目	健康運動指導者コース推奨科目群	解剖生理学Ⅰ	2	健康スポーツ心理学	2	水泳Ⅱ	1	○健康運動指導演習Ⅱ
解剖生理学Ⅱ			2	運動栄養学	2	運動療法・処方	2	運動療法実習	1
ウェイトトレーニング演習			2	身体コンディショニング論	2	(含むリハビリテーション)			
保健体育教員コース推奨科目群		スポーツ史	2	保健体育科教育法Ⅰ	2	公衆衛生学(含衛生学)	2		
		スポーツ方法学	2	保健体育科教育法Ⅱ	2	フィットネス実習	1		
共 通 教 育 科 目	生涯スポーツ教育コース推奨科目群			スポーツバイオメカニクス	2	エアロビックエクササイズ	1		
				水泳Ⅰ	1	○健康運動指導演習Ⅰ	2		
						保健体育科教育法Ⅲ	2	○保健体育教職演習Ⅱ	2
						保健体育科教育法Ⅳ	2		
						発育発達老化	2	学校保健	2
	コース共通科目群	スポーツ栄養学	2	スポーツ経営管理学	2	公衆衛生学(含衛生学)	2		
		陸上競技Ⅰ	1	スポーツ統計学	2	教職事前実習	1		
		器械運動Ⅰ	1	スポーツ生化学	2	○保健体育教職演習Ⅰ	2		
				スポーツ哲学	2	学校体育経営管理学	2		
				団体指導	2	保健教材演習	2		
		バスケットボールⅠ	1	レクリエーション演習Ⅰ	2				
		バレーボールⅠ	1	レクリエーション演習Ⅱ	2				
		ハンドボールⅠ	1	スポーツ産業論	2				
		サッカーⅠ	1	スポーツマーケティング論	2				
		ラグビーⅠ	1	社会調査実習	2				
		柔道Ⅰ	1	野外教育・レクリエーション支援論	2				
		剣道Ⅰ	1	社会福祉論	2				
		スキー	1	アダプテッドスポーツ演習	2				
		アクアスポーツ	1	キャンプⅡ	1				
共通教育科目	総合教養科目	14			6				
	外国語科目	4			2		2		
	保健体育科目	2			2				
専門教育科目	必修科目	12			13		8		6
	選択必修科目	0			2				
	選択科目・自由履修	14			21		16~18		~2
合計		46		46		24~26		6~8	

- (注) 1 第1外国語の海外英語研修2単位、アドバンスト・イングリッシュ2単位及び第2外国語を修得した場合、自由履修単位に算入する。
- 2 自由履修単位の専門教育科目は、10単位を限度として、学科を越えて履修登録することができる。
- 3 2年次の選択必修科目から2単位以上修得しなければならない。2単位を超えて修得した単位数は選択科目の単位数に算入する。
- 4 3年次にコースを選ぶことができる。ただし、健康運動指導者コースと保健体育教員コースは人数を制限することがある。
- なお、○科目は当該コースの学生のみが履修できる。ただし、資格取得のために履修が必要な場合は、コース選択にかかわらず履修できる。
- 5 生涯スポーツ教育コースには、スポーツ産業分野、野外教育・レクリエーション分野、障がい者スポーツ指導分野がある。各分野の推奨科目については別に定める。

【スポーツ科学科】

1 コースについて【全学年】

スポーツ科学科には、1年次から就職等の進路を視野に入れた計画的な学びができるようにコースが設定されており、3年次より各自がいずれかのコースを選択することになります（ただし、下記のとおり、「26台以降」と「25台以前」では3年次でのコース選択の必要性の有無が異なります）。

各コースには履修を推奨している科目があります。すべてのコースから科目を履修できますが、3年次のコース選択希望を考慮して、1、2年次にはそのコース推奨科目を中心に履修してください。なお、3年次以降には、当該コースを選択していないと履修できない科目がありますので注意してください。（p.99～100）

【26台以降】

2年次末に行うコース希望調査に基づいて、3年次以降は必ずいずれかのコースを選択することになります。ただし、各コースで人数制限を行うことがあります。選抜方法は、1、2年次にそのコースの推奨科目を履修していることとその成績ならびに志望理由書で行います。

アスリート・コーチコース
トップアスリートやトップコーチを目指すために必要なスポーツ科学の基礎知識とコーチング理論を学び、パフォーマンス向上のための実践的指導スキルを習得する。多様な競技種目における競技力の向上と普及、さらには優れたアスリート指導者の育成に貢献できる、高い資質を備えた指導者を養成する。
S&Cトレーナーコース
筋機能に関わる全ての体力要素であるストレングスと、その準備と調整技術であるコンディショニングを担うストレングス&コンディショニングトレーナー（S&Cトレーナー）として必要な専門スキルを身につける。競技スポーツ場面でのフィジカルサポートを目的としたストレングスとコンディショニングに関わる基礎知識を習得し、学内外の演習・実習（インターンシップ）を通じて優れた認定S&Cトレーナーを養成する。
保健体育科教員コース
学校教育における保健体育指導の現場で必要とされるスポーツ科学に基づく専門的知識と指導技術を習得し、特に身体活動や運動、健康教育を通じて生徒たちの心身の健康や豊かな生活を支えることができる教員を養成する。
スポーツキャリアデザインコース
スポーツビジネス、マネジメント、アナリティクス、スポーツカルチャーなどを学び、幅広い分野でスポーツ科学の知識を活かせるキャリアパスを形成する。特に、スポーツビジネス分野においては、学生の興味を学びの中心に据え、キャリア設計を支援する。

【25台以前】

2年次末にコース希望調査を行います(ただし、必ずしもコースを選択しなくても良い)が、トレーナーコースと保健体育教員コースについては人数制限を行います。選抜方法は、1. 2年次にそのコースの推奨科目を履修していることとその成績ならびに志望理由書で行います。

アスリート・コーチコース
「ピークパフォーマンス演習Ⅰ」「ピークパフォーマンス演習Ⅱ」「トップアスリートコーチ論」を履修し、海外・国内研修を行うことができる。
保健体育教員コース
スポーツ科学科の特徴を理解し、教員採用試験を必ず受験する者が志望できる。「保健体育教職演習Ⅰ」「保健体育教職演習Ⅱ」を履修できる。春期・夏期の勉強会の開催および『保健体育科教員を目指す学生のために』の冊子を配布する。
トレーナーコース
日本トレーニング指導者協会認定トレーニング指導者資格(JATI-ATI)や、全国体育スポーツ系大学協議会認定スポーツトレーナー(JPSU-ST)の取得を目指す者が選択し、3年次に「スポーツトレーナー実習」を優先的に履修できる。
生涯スポーツ教育コース
スポーツ科学科の特色を活かし、スポーツ産業分野や野外教育・レクリエーション分野、障がい者スポーツ指導分野の専門的学びが可能となる。

2 選択科目「コーチ法演習」について【25台以前】

「コーチ法演習」を履修希望の学生で学友会運動部に所属していない学生は、事前に授業担当教員に申し出てください。

3 自由履修単位について【全学年】

以下の場合、10単位を上限として自由履修単位に算入されます。

- ・ 選択科目の卒業要件単位(26台以降34単位・25台以前42単位)を上回って修得した場合、余剰分の単位が自由履修単位に算入されます。
- ・ 第1外国語「海外語学研修」「アドバンスト・イングリッシュⅠ・Ⅱ」(24台以前)「Advanced English」(25台以降)及び第2外国語を修得した場合、自由履修単位に算入されます。
- ・ 関連教育科目「基礎防災学」「特別講義A(スポーツと法)」を修得した場合、自由履修単位に算入されます。(26台以降のみ)
- ・ スポーツ科学科に開設されていない健康運動科学科の専門教育科目(次表)を、10単位を限度として履修登録することができます。修得した単位は自由履修単位に算入されます。

今年度対象となる科目は次のとおりです。

※10単位を越えての履修登録ができないため、資格取得を検討している者は、p.121～129を確認し、該当している健康運動科学科の開講科目を優先して修得してください。

	1年次科目	2年次科目	3年次科目	4年次科目
26台以降	健康スポーツ総論Ⅱ	健康スポーツ心理学	健康スポーツ演習	
	解剖生理学Ⅱ	運動栄養学	運動療法・処方(含むりハビリテーション)	
		健康スポーツ経済学	エアロビックエクササイズ	
		スポーツ生化学	レクリエーション演習Ⅰ	
			レクリエーション演習Ⅱ	
			野外教育・レクリエーション支援論	
			社会福祉論	
			キャンプ指導法実習	
25台以前	解剖生理学Ⅱ	健康スポーツ経済学	健康スポーツ演習	運動療法実習
		健康スポーツ論	社会福祉論(今年度休講)	
		健康スポーツ心理学	運動療法・処方(含むりハビリテーション)	
		スポーツ生化学	野外教育・レクリエーション支援論	
		健康運動器外科学	フィットネス実習	
		運動栄養学	生涯スポーツ実習	
			レクリエーション演習Ⅰ	
			レクリエーション演習Ⅱ	
			エアロビックエクササイズ	
		キャンプⅡ		

※上記にない健康運動科学科の専門教育科目については、P.99「7. コース選択者限定の科目について【全学年】」を確認してください。

4-1 スポーツ演習の履修方法について【26台以降】

- (1) 選択必修科目は、2年次開講科目から4単位以上、3年次開講科目から4単位以上を修得してください。詳細は、p.100「8. 選択必修科目の取得単位数について【26台以降】」を参照してください。
- (2) 保健体育科教員免許取得希望者は、教職課程「履修の手引」を確認してください。
- (3) 履修の決定は、①本学が事前に履修登録済、②各自で履修登録期間中に履修登録画面から登録、③ガイダンス時に決定し本学が事前に登録のいずれかとなります。いずれも、履修登録画面および授業科目確認表から履修状況を確認してください。なお、ガイダンスに関するお知らせは、1～2月頃にFUポータル「お知らせ」に掲載します。
- (4) 選択必修科目の要件単位数を超えて修得した単位は、選択科目の単位に算入します。
- (5) 選択科目の要件単位数を超えて修得した単位は、自由履修科目の単位に算入します。

p. 187の「年次別授業科目表」参照

2年次

適用	区分	科目名	単位	男女	前期	後期	備考	履修決定
26台以降	選択必修	陸上競技演習	2	男女	火1/火2	火1/火2	4単位以上選択	③
		器械運動演習	2		火3/火4	火3/火4		
		水泳演習	2		金1/金2	金1/金2		
		ダンス演習	2		金3/金4	金3/金4		
	選択	体づくり運動演習	2		水1/水2/水3	水1/水3		

3年次

適用	区分	科目名	単位	男女	前期	後期	備考	履修決定
26台以降	選択必修	球技演習A(バスケットボール・ハンドボール)	2	男女	火3/火4	火3/火4	4単位以上選択	③
		球技演習B(サッカー・ラグビー)	2		金1/金2	金1/金2		
		球技演習C(バレーボール・テニス)	2		金1/金2	金1/金2		
		球技演習D(卓球・バドミントン・ソフトボール)	2		金3/金4	金3/金4		
		武道演習(剣道・柔道)	2		火1/火2	火1/火2		

※修得済の科目について、同じ科目を他の種目で再度履修することはできません。

※時間割は、変更する可能性があります。

4-2 スポーツ実習の履修方法について【25台以前】

- 3年次にスポーツ実習の各種目Ⅱを登録するには、同種目のⅠを修得済みであるか、同年度に履修登録する必要があります。
- 選択必修科目は、A区分から3単位（3種目）以上、B区分から1単位（1種目）以上、C区分から2単位（2種目）以上を必ず修得してください。
- 保健体育科教員免許取得希望者は、教職課程「履修の手引」を確認してください。
- 履修の決定は、①本学が事前に履修登録済、②各自で履修登録期間中に履修登録画面から登録、③ガイダンス時に決定し本学が事前に登録のいずれかとなります。いずれも、履修登録画面および授業科目確認表から履修状況を確認してください。なお、ガイダンスに関するお知らせは、1～2月頃にFUポータル「お知らせ」に掲載します。
- 選択必修科目の要件単位数を超えて修得した単位は、選択科目の単位数に算入します。
- 選択科目の要件単位数を超えて修得した単位は、自由履修科目の単位数に算入します。

p. 188～193の「年次別授業科目表」参照

1年次

適用	区分	科目名	単位	男女	前期	後期	履修決定
25台以前	必修	体づくり運動Ⅰ	1	男女		金1	②
		陸上競技Ⅰ	1		水2		
		器械運動Ⅰ	1		水3		
	選択	ダンス	1			月1	

2 年次

適用	区分	科目名	単位	男女	前期	後期	備考	履修決定	
25台以前	必修	水泳 I	1	男子	火 1 / 火 2 再履修：火 1 / 火 2 / 金 2			②	
				女子	金 1 再履修：金 1 / 金 3				
	選択必修	バレーボール I	1	男子	金 1 / 金 2 / 金 3	金 3	A 区分 (3 種目以上選択)	③	
		バスケットボール I	1		金 1 / 金 2 / 金 3	火 4			
		ハンドボール I	1			火 1 / 火 2 / 火 3			
		サッカー I	1			火 1 / 火 2 / 火 4			
		ラグビー I	1			金 1 / 金 2			
		柔道 I	1		金 1 / 金 2	金 1 / 金 2			
		剣道 I	1		金 1	金 2			
		スキー	1			集中			B 区分 (1 種目以上選択)
		キャンプ	1						
		アクアスポーツ	1						
		バレーボール I	1	女子		金 1 / 金 2	A 区分 (3 種目以上選択)		
		バスケットボール I	1			金 1 / 金 2			
		ハンドボール I	1		火 1 / 火 2				
		サッカー I	1		火 1 / 火 2				
		ラグビー I	1			金 1 / 金 2			
		柔道 I	1		火 2	火 1 / 火 2			
		剣道 I	1			火 2			
		スキー	1			集中			B 区分 (1 種目以上選択)
キャンプ	1								
アクアスポーツ	1								

※生涯スポーツ教育コース希望者は、キャンプを必ず修得すること。また、スキーとアクアスポーツから 1 種目以上修得することが望ましい。

3 年次

適用	区分	科目名	単位	男女	前期	後期	備考	履修決定
25台以前	選択必修	陸上競技 II	1	男子	火 3		C 区分 (2 種目以上選択)	③
				女子	火 2			
		体づくり運動 II	1	男女	休講	休講		
		器械運動 II	1		月 2			
		水泳 II	1		火 3			
		柔道 II	1		火 3			
		剣道 II	1		火 3			
		バレーボール II	1			月 2		
		バスケットボール II	1		月 2			
		ハンドボール II	1		月 2			
		サッカー II	1		金 3 / 金 4			
		ラグビー II	1			火 2		
		卓球	1		火 3	火 4		
		テニス	1		金 4	金 4		
		バドミントン	1		月 3 / 月 4	金 4		
		レスリング	1		金 3			
		ゴルフ	1			集中		
スケート	1							

【健康運動科学科】

1 コースについて【全学年】

健康運動科学科には、1年次から就職等の進路を視野に入れた計画的な学びができるようにコースが設定されており、3年次より各自がいずれかのコースを選択することになります（ただし、下記のとおり、「26台以降」と「25台以前」では3年次でのコース選択の必要性の有無が異なります）。

各コースには履修を推奨している科目があります。すべてのコースから科目を履修できますが、3年次のコース選択希望を考慮して、1、2年次にはそのコース推奨科目を中心に履修してください。なお、3年次以降には、当該コースを選択していないと履修できない科目がありますので注意してください。（p.99～100）

【26台以降】

2年次末に行うコース希望調査に基づいて、3年次以降は必ずいずれかのコースを選択することになります。ただし、各コースで人数制限を行うことがあります。選抜方法は、1、2年次にそのコースの推奨科目を履修していることとその成績ならびに志望理由書で行います。

健康運動指導者コース

健康づくり運動に必要となるスポーツ医・科学の基礎的知識や、健康づくり運動の実践的指導法のスキルを習得し、健康寿命の延伸に貢献できる質の高い優れた健康運動指導者を養成することを目的とする。

S&Cトレーナーコース

筋機能に関わる全ての体力要素であるストレングスと、その準備と調整技術であるコンディショニングを担うストレングス&コンディショニングトレーナー（S&Cトレーナー）として必要な専門スキルを身につける。健康維持増進を目的とした全年齢層に活用されるストレングスとコンディショニングに関わる基礎知識を習得し、学内外の演習・実習（インターンシップ）を通じて優れた認定S&Cトレーナーを養成する。

保健体育科教員コース

学校教育における保健体育指導の現場で必要とされる健康運動科学に基づく専門的知識と指導技術を習得し、特に身体活動や運動・健康教育を通じて生徒たちの心身の健康や豊かな生活を支えることができる教員を養成する。

健康キャリアデザインコース

健康関連ビジネス、レクリエーション、健康マネジメント、健康政策などを学び、幅広い分野で健康運動科学の知識を活かせるキャリアパスを形成する。特に、健康関連ビジネス分野においては、学生の興味を学びの中心に据え、キャリア設計を支援する。

【25台以前】

2年次末にコース希望調査を行います（ただし、必ずしもコースを選択しなくても良い）が、保健体育教員コースについては人数制限を行います。選抜方法は、1. 2年次にそのコースの推奨科目を履修していることとその成績ならびに志望理由書で行います。

健康運動指導者コース
健康運動実践指導者と健康運動指導士の資格を取りたい者が志望できる。「試験対策講座」として「健康運動指導演習Ⅰ」「健康運動指導演習Ⅱ」を履修することができる。
保健体育教員コース
健康運動科学科の特徴を理解し、教員採用試験を必ず受験する者が志望できる。「保健体育教職演習Ⅰ」「保健体育教職演習Ⅱ」を履修できる。春期・夏期の勉強会の開催および『保健体育科教員を目指す学生のために』の冊子を配布する。
生涯スポーツ教育コース
健康運動科学科の特色を活かし、スポーツ産業分野や野外教育・レクリエーション分野、障がい者スポーツ指導分野の専門的学びが可能となる。

2 選択科目について【全学年】**【26台以降】**

- (1) 「健康キャリアデザイン実習Ⅰ」「健康キャリアデザイン実習Ⅱ」「フィットネス実習」「運動療法実習」について
- ・科目登録後各科目のガイダンスがあるので必ず出席してください。
 - ・「運動療法実習」を履修希望する学生は「運動療法・処方（含むりハビリテーション）」を同時に、または既に履修していることが望ましい。
 - ・「フィットネス実習」は、学外施設で実習を行うため、実習費（5,000円～15,000円程度）が必要となります。

【25台以前】

- (1) 「キャンプⅠ」「キャンプⅡ」について
- 4年次生で「キャンプⅠ」「キャンプⅡ」を同時登録する学生は「キャンプⅠ」は前半クラスに参加してください。
- (2) 「生涯スポーツ実習」「フィットネス実習」「運動療法実習」について
- ・科目登録後各科目のガイダンスがあるので必ず出席してください。
 - ・「運動療法実習」を履修希望する学生は「健康スポーツ演習」「運動療法・処方（含むりハビリテーション）」を同時に、または既に履修していることが望ましい。
 - ・「フィットネス実習」は、学外施設で実習を行うため、実習費（5,000円～15,000円程度）が必要となります。

3 自由履修単位について【全学年】

以下の場合、10単位を上限として自由履修単位に算入されます。

- ・ 選択科目の卒業要件単位（26台以降34単位・25台以前41単位）を上回って修得した場合、余剰分の単位が自由履修単位に算入されます。
- ・ 第1外国語「海外語学研修」「アドバンスト・イングリッシュ I・II」（24台以前）「Advanced English」（25台以降）及び第2外国語を修得した場合、自由履修単位に算入されます。
- ・ 関連教育科目「基礎防災学」「特別講義A（スポーツと法）」を修得した場合、自由履修単位に算入されます。（26台以降のみ）
- ・ 健康運動科学科に開設されていないスポーツ科学科の専門教育科目（下表）を、10単位を限度として履修登録することができます。修得した単位は自由履修単位に算入されます。

今年度対象となる科目は次のとおりです。

※10単位を越えての履修登録ができないため、資格取得を検討している者は、p. 121～129を確認し、該当しているスポーツ科学科の開講科目を優先して修得してください。

	1年次科目	2年次科目	3年次科目		4年次科目
26台以降	コーチング学総論Ⅰ	スポーツ経営学	コーチング法演習		メンタルマネジメント
	コーチング学総論Ⅱ		スポーツメディア論（今年度休講）		
	スポーツトレーニング概論		コーチライセンス科目A		
			コーチライセンス科目B		
25台以降	スポーツトレーニング概論	スポーツ測定評価	陸上競技Ⅱ	剣道論	メンタルマネジメント
	テーピング理論及び実習	コーチ法演習	器械運動Ⅱ	陸上競技論	
	スポーツマッサージ	スポーツトレーナー概論	柔道Ⅱ	ダンス論	
	コーチ学総論	ピークパフォーマンス演習Ⅰ	剣道Ⅱ	水泳論	
			ラグビーⅡ	体づくり・器械運動論	
			サッカーⅡ	アスレチックリハビリテーション	
			ハンドボールⅡ	スポーツメディア論(今年度休講)	
			バレーボールⅡ	スポーツトレーナー実習	
			バスケットボールⅡ	コーチ法実習	
			球技論	コーチ哲学（今年度休講）	
		柔道論			

※上記にないスポーツ科学科の専門教育科目については、P. 99「7. コース選択者限定の科目について【全学年】」を確認してください。

4-1 スポーツ演習の履修方法について【26台以降】

- (1) 保健体育科教員免許取得希望者は、教職課程「履修の手引」を確認してください。
- (2) 履修の決定は、①本学が事前に履修登録済、②各自で履修登録期間中に履修登録画面から登録、③ガイダンス時で決定し本学が事前に登録のいずれかとなります。いずれも、履修登録画面および授業科目確認表から履修状況を確認してください。なお、ガイダンスに関するお知らせは、1～2月頃にFUポータル「お知らせ」に掲載します。
- (3) 選択科目の要件単位数を越えて修得した単位は、自由履修科目の単位に算入します。

p. 194の「年次別授業科目表」参照

2年次

適用	区分	科目名	単位	男女	前期	後期	履修決定
26台以降	選択	陸上競技演習	2	男女	火1/火2	火1/火2	③
		器械運動演習	2		火3/火4	火3/火4	
		水泳演習	2		金1/金2	金1/金2	
		ダンス演習	2		金3/金4	金3/金4	
		体づくり運動演習	2		水1/水2/水3	水1/水3	

3年次

適用	区分	科目名	単位	男女	前期	後期	履修決定
26台以降	選択	球技演習A (バスケットボール・ハンドボール)	2	男女	火3/火4	火3/火4	③
		球技演習B (サッカー・ラグビー)	2		金1/金2	金1/金2	
		球技演習C (バレーボール・テニス)	2		金1/金2	金1/金2	
		球技演習D (卓球・バドミントン・ソフトボール)	2		金3/金4	金3/金4	
		武道演習 (剣道・柔道)	2		火1/火2	火1/火2	

※修得済の科目について、同じ科目を他の種目で再度履修することはできません。

※時間割は、変更する可能性があります。

4-2 スポーツ実習の履修方法について【25台以前】

- (1) 3年次にスポーツ実習の各種目Ⅱを登録するには、同種目のⅠを修得済みであるか、同年度に履修登録する必要があります。
- (2) 保健体育科教員免許取得希望者は、教職課程「履修の手引」を確認してください。
- (3) 履修の決定は、①本学が事前に履修登録済、②各自で履修登録期間中に履修登録画面から登録、③ガイダンス時で決定し本学が事前に登録のいずれかとなります。いずれも、履修登録画面および授業科目確認表から履修状況を確認してください。なお、ガイダンスに関するお知らせは、1月頃にFUポータル「お知らせ」に掲載します。
- (4) 選択必修科目の要件単位数を超えて修得した単位は、選択科目の単位に算入します。
- (5) 選択科目の要件単位数を超えて修得した単位は、自由履修科目の単位に算入します。

p. 195～200の「年次別授業科目表」参照

1年次

適用	区分	科目名	単位	男女	前期	後期	履修決定
25台以前	必修	体づくり運動Ⅰ	1	男女		金1	②
		ダンス	1			月1	
	選択	陸上競技Ⅰ	1		水2		
		器械運動Ⅰ	1		水3		

2年次

適用	区分	科目名	単位	男女	前期	後期	履修決定
25台以前	必修	キャンプI	1	男女		集中	
	20台以前必修 25~21台選択	水泳I	1	男子	金2 再履修：火1/火2/金2		②
			1	女子	金3 再履修：金1/金3		
	選択	バレーボールI	1	男子	金1/金2/金3	金3	③
		バスケットボールI	1		金1/金2/金3	火4	
		ハンドボールI	1			火1/火2/火3	
		サッカーI	1			火1/火2/火4	
		ラグビーI	1			金1/金2	
		柔道I	1		金1/金2	金1/金2	
		剣道I	1		金1	金2	
		スキー	1			集中	
		アクアスポーツ	1				
		バレーボールI	1	女子		金1/金2	
		バスケットボールI	1			金1/金2	
		ハンドボールI	1		火1/火2		
		サッカーI	1		火1/火2		
		ラグビーI	1			金1/金2	
		柔道I	1		火2	火1/火2	
		剣道I	1			火2	
		スキー	1				
アクアスポーツ		1		集中			

※生涯スポーツ教育コース希望者は、スキーとアクアスポーツから1種目以上修得することが望ましい。

3年次

適用	区分	科目名	単位	男女	前期	後期	履修決定
25台以前	選択	体づくり運動II	1	男女	休講	休講	③
		水泳II	1		火3		
		卓球	1		火3	火4	
		テニス	1		金4	金4	
		バドミントン	1		月3/月4	金4	
		レスリング	1		金3		
		ゴルフ	1				
		スケート	1			集中	
		キャンプII	1				
		エアロビックエクササイズ	1		金3/金4		

【各種資格取得に関する科目について】

1 (公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者養成講習会講習免除について(GS・GH 対象)

指定された科目を全て修得し、大学を通じて(公財)日本スポーツ協会(以下、JSPO という)へ申請(オンラインテスト申し込み)を行うことにより、JSPO 公認の資格取得に必要な講習の一部が免除されます。

対象は3年次以上、申請時期は3月になります。詳細はガイダンス時(10月)にお知らせします。9月下旬にガイダンスの案内をFUポータルに掲載しますので、希望者は必ず参加してください。

JSPO 資格の概要(一部抜粋)

	資格名	役割(抜粋)
スポーツ指導者基礎資格	スポーツコーチングリーダー	地域スポーツクラブ・スポーツ少年団・学校運動部活動等において、安全・安心で基礎的なスポーツ指導や運営にあたる。
競技別指導者資格	コーチ1	地域スポーツクラブ等において、スポーツに初めて出会う子どもたちや初心者を対象に、競技別の専門的知識を活かし、個人々の年齢や性別などの対象に合わせた指導にあたる。
	コーチ2	地域スポーツクラブ・スポーツ少年団・学校運動部活動等の監督やヘッドコーチ等の責任者として、安全で効果的な活動を提供し、指導計画を構築、実行、評価、監督し、コーチ間の関わり及び成長を支援できる。
	コーチ3	トップリーグ・実業団等でのコーチングスタッフとして、ブロック・全国大会レベルのプレーヤー・チームに対して競技力向上を目的としたコーチングを行う。
	コーチ4	トップリーグ・実業団・ナショナルチーム等のコーチングスタッフとして、国際大会レベルのプレーヤー・チームに対して競技力向上を目的としたコーチングを行う。
	教師	クラブや商業・民間スポーツ施設等で幅広い年齢層の多様なスポーツライフスタイルを志向する会員や利用者に応じたコーチングを行うとともに、当該施設等の日常運営業務にあたる。
	上級教師	クラブや商業・民間スポーツ施設等における実技指導の責任者・チーフを担うとともに、当該施設等の企画・経営業務にあたる。
フィットネス系資格	ジュニアスポーツ指導員	地域スポーツクラブ等において、幼・少年期の子どもたちに遊びを通じた身体づくり、動きづくりの指導を行う。
	スポーツプログラマー	地域スポーツクラブ等において、プレーヤーのフィットネスの維持や向上のための指導及び助言を行う。
マネジメント指導者資格	アシスタントマネジャー	総合型の地域スポーツクラブなどにおいて、クラブ員が充実したクラブライフを送ることができるよう、クラブマネジャーを補佐し、クラブマネジメントのための諸活動をサポートする。
	クラブマネジャー	総合型の地域スポーツクラブなどにおいて、クラブの経営資源を有効に活用し、クラブ会員が継続的に快適なクラブライフを送ることができるよう健全なマネジメントを行うとともに、クラブに必要なスタッフがそれぞれの役割に専念できるような環境を整備する。

免除講習：共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

対象者：指定科目を修得済(または申請年度に修得見込)の3・4年次生

指定科目：次表参照

※資格取得には、JSPO 共通科目の他に、JSPO 専門科目講習・試験を各自で受ける必要があります。

ただし、一部の資格については、専門科目講習の免除が可能です。詳細は p. 122~123 を参照してください。

【26台以降】 8科目必須

科目名	開講年次	科目区分 (GS)	科目区分 (GH)
スポーツ心理学	1	必修	必修
コーチング学総論 I	1	必修	自由履修
コーチング学総論 II	1	必修	自由履修
スポーツ社会学	1	選択必修	選択必修
スポーツ栄養学 または運動栄養学	1 2	必修 自由履修	必修 選択
スポーツ整形外科学	2	必修	選択必修
スポーツ哲学	1	選択必修	選択必修
体力学	2	選択	選択必修

【25台以前】 8科目必須

科目名	開講年次	科目区分 (GS)	科目区分 (GH)
スポーツ心理学	1	必修	必修
スポーツ方法学(コーチング学総論 I)	1	選択	選択
コーチ学総論(コーチング学総論 II)	1	必修	自由履修
体力学	1	選択	必修
スポーツ社会学	2	必修	必修
スポーツ哲学	2	必修	選択
スポーツ栄養学 または運動栄養学	1 2	選択 自由履修	選択 選択
スポーツ整形外科学 または健康運動器外科学	2 2	必修 自由履修	選択必修 選択必修

※自由履修単位として他学科の開講の科目から10単位を限度に登録できます。(p. 112～113および p. 118 参照)

2 (公財)日本スポーツ協会公認アシスタントマネジャーの資格取得について (GS・GH 対象)

下記の科目を全て修得し、p. 121共通科目を申請済または同時に申請予定の学生は、本学の担当責任者のもとで実施する検定試験に合格して資格登録することにより (公財) 日本スポーツ協会公認の「アシスタントマネジャー」の資格取得が可能です。

【26台以降】 4科目必須

科目名	開講年次	科目区分 (GS)	科目区分 (GH)
スポーツ社会学	1	選択必修	選択必修
スポーツ経営学	2	必修	自由履修
スポーツ産業論	3	選択	選択必修
スポーツマーケティング論	3	選択	選択

【25台以前】 4科目必須

科目名	開講年次	科目区分 (GS)	科目区分 (GH)
スポーツ社会学	2	必修	必修
スポーツ経営管理学 (スポーツ経営学)	2	選択	選択
スポーツ産業論	3	選択	選択
スポーツマーケティング論	3	選択	選択

※資格取得には、共通科目 I・II・III の取得が必要です。(p. 121～122)

※自由履修単位として他学科の開講の科目から10単位を限度に登録できます。(p. 112～113および p. 118 参照)

3 (公財)日本スポーツ協会公認ハンドボールコーチ1の資格取得について (GS・GH 対象)

下記の科目を全て修得し、p. 121共通科目を申請済または同時に申請予定の、ハンドボール部に所属している学生は、日本ハンドボール協会主催の認定試験（大阪開催）に合格することにより、(公財)日本スポーツ協会公認の「ハンドボールコーチ1」の資格を取得することができます。ただし、ハンドボール部活動を4年間継続することと、認定試験合格後、(公財)日本スポーツ協会へ申請することが必要です。

【26台以降】 5科目必須

科目名	開講年次	科目区分 (GS)	科目区分 (GH)
スポーツ哲学	1	選択必修	選択必修
体力学	2	選択	選択必修
コーチライセンス科目AまたはB	3	選択	自由履修
コーチング法演習(ハンドボール)	3	選択	自由履修
コーチング法実習(ハンドボール)	4	選択	自由履修

【25台以前】 5科目必須

科目名	開講年次	科目区分 (GS)	科目区分 (GH)
体力学	1	選択	必修
スポーツ哲学	2	必修	選択
コーチ法演習(ハンドボール)	2	選択	自由履修
コーチ法実習	3	選択	自由履修
ハンドボールⅡ	3	選択必修	自由履修

※資格取得には、共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの取得が必要です。(p. 121～122)

※自由履修単位として他学科の開講の科目から10単位を限度に登録できます。(p. 112～113および p. 118参照)

4 (公財)日本スポーツ協会公認水泳コーチの資格取得について (GS・GH 対象)

下記の科目を全て修得し、p. 121共通科目を申請済または同時に申請予定の学生は、本学の担当責任者のもとで実施する検定試験に合格して資格登録することにより(公財)日本スポーツ協会公認の「水泳コーチ1」・「水泳コーチ3」の資格を取得することができます。

【水泳コーチ1】

【26台以降】 3科目必須

科目名	開講年次	科目区分 (GS)	科目区分 (GH)
コーチライセンス科目A・B	3	選択	自由履修
コーチング法演習(水泳)	3	選択	自由履修
スポーツ種目各論(水泳)	4	選択	選択

【25台以前】 4科目必須

科目名	開講年次	科目区分 (GS)	科目区分 (GH)
コーチ法演習(水泳)	2	選択	自由履修
水泳Ⅰ	2	必修	選択
水泳Ⅱ	3	選択必修	選択
水泳論	3	選択	自由履修

【競泳コーチ3】

【26台以降】 5科目必須

科目名	開講年次	科目区分 (GS)	科目区分 (GH)
スポーツ栄養学	1	必修	必修
スポーツ整形外科学	2	必修	選択必修
コーチライセンス科目A・B	3	選択	自由履修
コーチング法演習(水泳)	3	選択	自由履修
スポーツ種目各論(水泳)	4	選択	選択

【25台以前】 6科目必須

科目名	開講年次	科目区分 (GS)	科目区分 (GH)
スポーツ栄養学	1	選択	選択
または運動栄養学	2	自由履修	選択
スポーツ整形外科学	2	必修	選択必修
または健康運動器外科学	2	自由履修	選択必修
コーチ法演習(水泳)	2	選択	自由履修
水泳Ⅰ	2	必修	選択
水泳Ⅱ	3	選択必修	選択
水泳論	3	選択	自由履修

※資格取得には、共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの取得が必要です。(p. 121～122)

※自由履修単位として他学科の開講の科目から10単位を限度に登録できます。(p. 112～113および p. 118参照)

5 健康・体力づくり事業財団健康運動指導士認定試験の受験に関する科目について (GH 対象)

本学は、公益財団法人健康・体力づくり事業財団から健康運動指導士養成校として認定され、下記の全ての科目の単位を修得した健康運動科学科 (GH) の学生は、認定試験を受験することができます。

詳細は掲示でお知らせします。

【26台以降】19科目必須

科目名	開講年次	科目区分 (GH)
解剖生理学 I	1	必修
健康スポーツ総論 II	1	
スポーツ内科学	2	
スポーツ生理学	2	
健康スポーツ演習	3	
スポーツ整形外科学	2	
スポーツバイオメカニクス	2	
公衆衛生学 (含衛生学)	3	
体力学	2	選択
解剖生理学 II	1	
ストレンクス&コンディショニング演習	2	
健康スポーツ心理学	2	
運動栄養学	2	
身体コンディショニング論	2	
健康・体力測定評価	2	
運動療法・処方(含むりハビリテーション)	3	
応急処置実習	3	
フィットネス実習	3	
エアロビックエクササイズ	3	

【25台以前】20科目必須

科目名	開講年次	科目区分 (GH)
生涯スポーツ演習 III	2	必修
生涯スポーツ演習 IV	2	
体力学	1	
スポーツ内科学	2	
スポーツ生理学	2	
健康スポーツ論(健康スポーツ総論 II)	2	
健康スポーツ演習	3	
健康運動器外科学	2	選択
解剖生理学 I	1	
解剖生理学 II	1	
ウエイトトレーニング演習	1	
健康スポーツ心理学	2	
運動栄養学	2	
身体コンディショニング論	2	
スポーツバイオメカニクス	2	
水泳 II	3	
運動療法・処方(含むりハビリテーション)	3	
公衆衛生学 (含衛生学)	3	
フィットネス実習	3	
エアロビックエクササイズ	3	

※健康運動指導士を目指す学生は、公益財団法人健康・体力づくり事業財団発行の「健康運動指導士養成講習会テキスト上・下巻」を購入してください。

なお、本テキストは、ガイダンス時に購入希望者を募り一括して注文します。

6 健康・体力づくり事業財団健康運動実践指導者認定試験の受験に関する科目について (GH 対象)

本学は、公益財団法人健康・体力づくり事業財団から健康運動実践指導者養成校として認定され、下記の全ての科目の単位を修得した健康運動科学科 (GH) の学生は、認定試験を受験することができます。詳細は掲示でお知らせします。

【26台以降】 16科目必須

科目名	開講年次	科目区分 (GH)
解剖生理学 I	1	必修
健康スポーツ総論 II	1	
スポーツ心理学	1	
スポーツ内科学	2	
スポーツ生理学	2	
スポーツ整形外科学	2	
スポーツバイオメカニクス	2	選択必修
体力学	2	選択
ストレンクス&コンディショニング演習	2	
運動栄養学	2	
身体コンディショニング論	2	
健康・体力測定評価	2	
体づくり運動演習	2	
水泳演習	2	
運動療法・処方(含むりハビリテーション)	3	
エアロビックエクササイズ	3	

【25台以前】 17科目必須

科目名	開講年次	科目区分 (GH)
生涯スポーツ演習 I	1	必修
生涯スポーツ演習 II	1	
スポーツ心理学	1	
体力学	1	
体づくり運動 I	1	
生涯スポーツ演習 III	2	
スポーツ内科学	2	
スポーツ生理学	2	
健康スポーツ論(健康スポーツ総論 II)	2	
水泳 I (20台以前)	2	
健康運動器外科学	2	選択必修
解剖生理学 I	1	選択
ウエイトトレーニング演習	1	
運動栄養学	2	
スポーツバイオメカニクス	2	
運動療法・処方(含むりハビリテーション)	3	
エアロビックエクササイズ	3	
水泳 I (21台以降)	2	

※健康運動実践指導者を目指す学生は、公益財団法人健康・体力づくり事業財団発行の「健康運動実践指導者養成用テキスト」を購入してください。

なお、本テキストは、ガイダンス時に購入希望者を募り一括して注文します。

7 (公社)日本キャンプ協会公認キャンプインストラクター資格取得に関する科目について (GS・GH 対象)

以下の2科目の単位を修得した本学部の学生は、(公社)日本キャンプ協会公認キャンプインストラクターの資格申請をすることができます。対象は2年次以上、資格登録費用が別途必要となります。詳細はガイダンス時にお知らせしますので、掲示に注意してください。

また、「キャンプ入門」のテキストを必ず購入してください。

【26台以降】 2科目必須

科目名	開講年次	科目区分 (GS)	科目区分 (GH)
〈キャンプ理論科目 (必須)〉			
野外教育概論	2	選択	選択
〈キャンプ実習科目 (必須)〉			
キャンプ	2	選択	選択

【25台以前】 2科目必須

科目名	開講年次	科目区分 (GS)	科目区分 (GH)
〈キャンプ理論科目 (必須)〉			
野外教育概論	2	選択	選択
〈キャンプ実習科目 (必須)〉			
キャンプ (キャンプ I)	2	選択必修	必修

8 (公財)日本レクリエーション協会公認レクリエーション・インストラクター資格取得に関する科目について (GS・GH 対象)

以下の科目の単位を修得した学生は、(公財)日本レクリエーション協会公認レクリエーション・インストラクターの資格申請をすることができます。対象は3年次以上、資格登録費用が別途必要となります。詳細はガイダンス時にお知らせしますので、掲示に注意してください。

【26台以降】 3科目必須・3科目推奨

科目名	開講年次	科目区分 (GS)	科目区分 (GH)
〈レクリエーション理論科目 (必須)〉			
レジャー・レクリエーション総論	2	選択	必修
〈レクリエーション実技科目 (必須)〉			
レクリエーション演習 I	3	自由履修	選択
レクリエーション演習 II	3		
〈その他の資格申請関連科目 (履修が望ましい)〉			
キャンプ	2	選択	選択
野外教育・レクリエーション支援論	3	自由履修	
フィットネス実習	3		

【25台以前】 3科目必須・3科目推奨

科目名	開講年次	科目区分 (GS)	科目区分 (GH)
〈レクリエーション理論科目 (必須)〉			
レジャー・レクリエーション総論	2	選択	必修
〈レクリエーション実技科目 (必須)〉			
レクリエーション演習 I	3	自由履修	選択
レクリエーション演習 II	3		
〈その他の資格申請関連科目 (履修が望ましい)〉			
キャンプ I (キャンプ)	2	選択必修	必修
野外教育・レクリエーション支援論	3	自由履修	選択
生涯スポーツ実習 またはフィットネス実習	3		

※他に、レクリエーション現場での体験実習、指導実習が必要になります。

9 (公財)日本パラスポーツ協会公認初級パラスポーツ指導員資格取得について (GS・GH 対象)

以下の科目の単位を修得した本学部の学生は、公益財団法人日本パラスポーツ協会公認初級パラスポーツ指導員の資格を取得することができます。

対象は、3年次以降、申請費用が別途必要となります。

【26台以降】 3科目必須

科目名	開講年次	科目区分 (GS)	科目区分 (GH)
健康スポーツ総論 I	1	選択	必修
レジャー・レクリエーション総論	2		
アダプテッドスポーツ演習	3		選択

【25台以前】 3科目必須

科目名	開講年次	科目区分 (GS)	科目区分 (GH)
生涯スポーツ論(健康スポーツ総論 I)	1	選択	必修
レジャー・レクリエーション総論	2		
アダプテッドスポーツ演習	3		選択

※障害者スポーツの関連事業への参加を求めます。

(詳細は、アダプテッドスポーツ演習の授業にてアナウンスします。)

10 NSCA (National Strength and Conditioning Association) 認定資格に関する科目について (S&C トレーナーコース対象：26台以降)

以下記載の科目の単位を修得した本学部 S&C トレーナーコースの学生は、以下の NSCA 認定資格試験を認定校特別価格で受験することができます。

- ・ CSCS (認定ストレングス&コンディショニングスペシャリスト)
 - ・ NSCA-CPT (認定パーソナルトレーナー)
- 対象は S&C トレーナーコースのみで、認定試験料が別途必要となります。

【26台以降】 13科目必須・2科目推奨

科目名	開講年次	科目区分 (GS)	科目区分 (GH)	備考
スポーツ心理学	1	必修	必修	NSCA-CPT のみ必要
解剖生理学 I	1			
スポーツ栄養学	1			
スポーツ生理学	2			
スポーツ内科学	2			
スポーツ整形外科学	2		選択必修	
スポーツバイオメカニクス	2			
健康・体力測定評価 (GH のみ)	2		選択	
スポーツ・体力測定評価 (GS のみ)	2	選択		
〈トレーナーコース履修限定科目〉				
エクササイズテクニック実習	3	選択	選択	
エクササイズテクニック演習	3			CSCS のみ必要
応急処置実習	3			
トレーニングプログラムデザイン演習	4			
ストレングス&コンディショニングインターンシップ実習 I	4			
ストレングス&コンディショニングインターンシップ実習 II	4			
履修が推奨されるコース推奨科目				
テーピング&スポーツ・ケア演習	2	選択	選択	
ストレングス&コンディショニング演習	2			

注1) 資格取得には、認定試験に合格した後に、NSCA ジャパン会員登録が必要です。

注2) 在学中に資格試験を合格できなかった場合、卒業後3年間は在校生と同条件で認定試験を受験することができます。

11 特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会認定トレーニング指導者の資格取得について(GS25台以前対象)

本学部は特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会から「トレーニング指導者養成校」として認定され、本学部の学生は協会指定の対応科目(下記)を修得する事により、養成講習会(31時間・受講料105,000円+税)の受講とワークノートの提出が免除され、養成校及び養成機関を対象とした認定試験を受験する事ができます。

認定試験受験料が別途必要となります。認定試験日や申請方法、申請日については掲示にてお知らせします。

【25台以前】19科目または20科目必須・3科目推奨

科目名	開講年次	科目区分(GS)
生涯スポーツ演習Ⅰ	1	必修
生涯スポーツ演習Ⅱ	1	
スポーツ心理学	1	
コーチ学総論(コーチング学総論Ⅱ)	1	
生涯スポーツ演習Ⅲ	2	
スポーツバイオメカニクス	2	
スポーツ生理学	2	
スポーツ整形外科学	2	
スポーツ方法学(コーチング学総論Ⅰ)	1	選択
スポーツトレーニング概論	1	
ウエイトトレーニング演習	1	
体力学	1	

科目名	開講年次	科目区分(GS)
解剖生理学(解剖生理学Ⅰ)	1	選択
スポーツ栄養学	1	
スポーツ経営管理学	2	
スポーツ情報処理実習	2	
スポーツ内科学	2	
スポーツ測定評価	2	
またはスポーツ生理学実験	3	
〈スポーツ測定評価を履修する場合〉		
スポーツトレーナー概論	2	選択
またはアスレチックリハビリテーション	3	
〈スポーツ生理学実験のみ履修する場合〉		
スポーツトレーナー概論	2	選択
アスレチックリハビリテーション	3	
〈履修が推奨される科目〉		
スポーツ統計学	2	選択
身体コンディショニング論	2	
スポーツバイオメカニクス及び運動学実験	3	

注1) 資格取得のためには認定試験に合格したのちに、日本トレーニング指導者協会の会員登録が必要となります。

注2) 認定試験に不合格となった場合、養成講習会を受講することなく、認定試験を受験する事ができません。

12 全国体育スポーツ系大学協議会 (JPSU) 公認スポーツトレーナーの資格取得について (GS25台以前対象)

一般社団法人全国体育スポーツ系大学協議会 (JPSU) は2015年に設立され、全国の体育・スポーツ系大学から45校が当協議会に登録されています。その45校から14校が JPSU スポーツトレーナー養成認定校として承認されていますが、本学部もその1校となっています。

JPSU スポーツトレーナー (JPSU-ST) とは、「体育・スポーツを基軸として広く社会貢献できる人材で、アスレティックトレーナー領域、フィットネストレーナー領域、ストレングス&コンディショニング領域などの共通領域に体育・スポーツ系の特色である運動実践および指導を加えたもの」を専門の領域とし、それらの知識および技術を習得した者を証明する資格です。JPSU のカリキュラムに沿った本学部の科目を修得することにより、年度末の資格認定講習会への参加が認められ、その講習会で実施されるカリキュラム修了認定試験を受験することができます。

資格認定講習会+カリキュラム修了認定試験料が別途必要となっており、その申請方法、申請日、認定講習会開催日時および場所は掲示にてお知らせします。

【25台以前】12科目必須・7科目選択

科目名	開講年次	科目区分 (GS)
スポーツ心理学	1	必修
スポーツ生理学	2	
スポーツバイオメカニクス	2	
スポーツ整形外科学	2	
解剖生理学(解剖生理学Ⅰ)	1	選択
スポーツ栄養学	1	
スポーツトレーニング概論	1	
身体コンディショニング論	2	
スポーツ内科学	2	
スポーツトレーナー概論	2	
スポーツトレーナー実習	3	
スポーツ生理学実験	3	

科目名	開講年次	科目区分 (GS)	備考
下記から1科目選択(1)			(1)~(4)から3つの領域を選択
陸上競技Ⅰ	1	必修	
水泳Ⅰ	2	必修	
下記から1科目選択(2)			
バレーボールⅠ	2	選択必修	
バスケットボールⅠ	2		
サッカーⅠ	2		
ラグビーⅠ	2		
ハンドボールⅠ	2	選択必修	
下記から1科目選択(3)			
柔道Ⅰ	2	選択必修	
剣道Ⅰ	2		
レスリング	3		
下記から1科目選択(4)			
体づくり運動Ⅰ	1	必修	
器械運動Ⅰ	1	必修	
ダンス	1	選択	
下記から2科目選択			
ウエイトトレーニング演習	1	選択	
生涯スポーツ演習Ⅰ	1	必修	
生涯スポーツ演習Ⅱ	1		
下記から1科目選択			
教職事前実習	3	選択	
教育実習	4	教職必修	
下記から1科目選択			
スポーツ測定評価	2	選択	
スポーツバイオメカニクス及び運動学実験	3		

各種課程の履修について

本学では教職課程、博物館学芸員課程、社会教育主事課程を開設しており、学生の免許・資格の取得をサポートしています。これらの課程の履修方法については別冊『教職課程・博物館学芸員課程・社会教育主事課程 履修の手引』を参照してください。

教職課程

本学の各学部・学科で取得できる教員免許状は次の表のとおりです。

〈取得できる免許状の種類と教科〉

学 部	学 科	免許状の種類及び教科		
		中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状	その他の一種免許状
人文学部	文化学科	社 会	地 理 歴 史 ・ 公 民	—
	歴史学科			
	日本語日本文学科	国 語	国 語	
	教育・臨床心理学科	社 会	公 民	
	英語学科	外国語(英語)	外 国 語 (英 語)	
	ドイツ語学科	外国語(ドイツ語)	外 国 語 (ド イ ツ 語)	
	フランス語学科	外国語(フランス語)	外 国 語 (フ ラ ン ス 語)	
	東アジア地域言語学科	中国コース 韓国コース	外国語(中国語) 外国語(朝鮮語)	
法学部	法律学科	社 会	地 理 歴 史 ・ 公 民	—
	経営法学科			
経済学部	経済学科	社 会	地 理 歴 史 ・ 公 民 ・ 情 報	—
	産業経済学科			
商学部	商学科	—	商 業 ・ 情 報	—
	経営学科	社 会	地 理 歴 史 ・ 公 民	—
	貿易学科			
商学部第二部	商学科	社 会	地 理 歴 史 ・ 公 民 ・ 商 業 ・ 情 報	—
理学部	応用数学科	数 学	数 学 ・ 情 報	—
	物理科学科	理 科	理 科 ・ 情 報	
	化学科		理 科	
	地球圏科学科		理 科	
工学部	機械工学科	—	工 業	—
	電気工学科		工 業 ・ 情 報	
	電子情報工学科		工 業	
	化学システム工学科			
	社会デザイン工学科			
	建築学科			
医学部	看護学科	—	看 護	養 護 教 諭
スポーツ科学部	スポーツ科学科	保 健 体 育	保 健 体 育	—
	健康運動科学科			

〔人文学部ドイツ語学科・フランス語学科・東アジア地域言語学科〕

他学科の科目を履修することで、人文学部ドイツ語学科・フランス語学科については「外国語(英語)」の免許状を、東アジア地域言語学科については「国語」の免許状を取得することが可能です。しかし、いずれも在籍する学科で取得できる免許教科の取得が前提であり、その他成績等の制約も設けられているため在学中の取得は難しいかもしれません。

〔医学部看護学科〕

高一種「看護」と養護教諭一種免許状を取得できますが、学科の看護学実習等もあるため、在学中に両方を取得することは困難です。どちらかに決めて履修の方が望ましいでしょう。

〔小学校教諭免許状取得プログラム〕

本プログラムに参加することにより、小学校教諭一種免許状の取得に必要な単位の修得も可能です。ただし参加条件があり、1年次の後期に応募し受講を許可される必要があります。

博物館学芸員課程

学芸員とは、博物館（美術館・歴史資料館・動物園・植物園・水族館など）に置かれる専門職員で、資料の収集や保管、調査研究、展示などを行います。

本学では次の学部・学科に学芸員となる資格を取得できる博物館学芸員課程を設けています。

学 部	学 科
人 文 学 部	文 化 学 科
	歴 史 学 科
理 学 部	応 用 数 学 科
	物 理 科 学 科
	化 学 科
	地 球 圏 科 学 科

社会教育主事課程

社会教育主事とは、都道府県および市町村の教育委員会の事務局に置かれる「専門的教育職員」であり、主に学校外教育で青少年および成人に対して行われる組織的な教育活動（体育およびレクリエーションの活動を含む。）を行う者に専門的・技術的な助言と指導を行うことを職務とします。

本学では次の学部・学科に社会教育主事となるために必要な単位を修得できる社会教育主事課程を設けています。

学 部	学 科
人 文 学 部	文 化 学 科
	教 育 ・ 臨 床 心 理 学 科
ス ポ ー ツ 科 学 部	ス ポ ー ツ 科 学 科
	健 康 運 動 科 学 科

外国語科目クラス別担当者一覧

※英語のレギュラークラスの担当者については、Web 履修登録画面または授業科目確認表を参照してください。

※英語の再履修クラス担当者については、「V履修の手引き」(PE、CE は p. 85、FE、IE は p. 88)を参照してください。

ドイツ語

ドイツ語 I A およびドイツ語 I B

学部 学科	組	科目	期別	曜日	時限	担当者
LC LH	全	I A	通年	火	3	菅 谷 優
		I B	通年	金	5	片 岡 宜 行
LJ LP LE LF LA	全	I A	通年	火	3	平 松 智 久
		I B	通年	金	5	マ ン ケ
LG	1(a)	I A	前期	月	2	永 田 善 久
				木	4	
		I B	後期	月	2	
				木	4	
	1(b)	I A	前期	月	4	堺 雅 志
				木	2	
I B	後期	月	4			
		木	2			
JJ	1-5	I A	通年	火	2	堀 口 順 子
		I B	通年	金	2	篠 崎 元
	6-10	I A	通年	火	5	篠 崎 元
		I B	通年	木	3	堀 口 順 子
JB	全	I A	通年	月	1	厚 見 浩 平
		I B	通年	木	2	片 岡 宜 行
E	全	I A	通年	月	2	中 西 志 門
		I B	通年	木	1	堀 口 順 子
CC	全	I A	通年	火	4	篠 崎 元
		I B	通年	金	1	篠 崎 元
CB	全	I A	通年	月	3	中 西 志 門
		I B	通年	水	2	菅 谷 優
CF	全	I A	通年	月	5	菅 谷 優
		I B	通年	木	4	富 重 純 子
S	全	I A	通年	火	4	篠 崎 元
		I B	通年	金	1	篠 崎 元
TM TE	全	I A	通年	火	5	篠 崎 元
		I B	通年	木	3	堀 口 順 子
TL TK	全	I A	通年	月	5	菅 谷 優
		I B	通年	木	4	富 重 純 子
TC	全	I A	通年	月	1	厚 見 浩 平
		I B	通年	木	2	片 岡 宜 行
TA	全	I A	通年	月	3	中 西 志 門
		I B	通年	水	2	菅 谷 優
MM	全	I A	通年	火	2	堀 口 順 子
		I B	通年	金	2	篠 崎 元
P	全	I A	通年	月	2	中 西 志 門
		I B	通年	木	1	堀 口 順 子
G	全	I A	通年	火	3	菅 谷 優
		I B	通年	金	5	片 岡 宜 行

ドイツ語 II A およびドイツ語 II B

学部 学科	組	科目	期別	曜日	時限	担当者
LC LH	全	II A	通年	火	1	堀 口 順 子
		II B	通年	金	4	マ ン ケ
LJ LP LE LF LA	全	II A	通年	金	4	片 岡 宜 行
		II B	通年	火	1	ライヒャルト
LG	1(a)	II A	通年	水	2	厚 見 浩 平
		II B	通年	金	2	ライヒャルト
	1(b)	II A	通年	金	2	森 澤 万里子
		II B	通年	水	2	デル カステイヨ

※LGクラスはドイツ語学科の学生のみ履修可能です。

※J・E・C・B・S・T・P・Gの学生で、ドイツ語II A・II Bの履修を希望する場合は、ドイツ語II A・II BのLGクラス以外で履修してください。どちらのクラスでも構いませんが、II A・II Bを同時に履修する場合は、同一クラスで履修してください。(S、Tの学生以外)

※S、Tの学生はII AかII Bのいずれか片方を「ドイツ語II」として履修します。

フランス語

フランス語Ⅰ Aおよびフランス語Ⅰ B

学部 学科	組	科目	期別	曜日	時限	担当者
LC LH LJ LG	全	I A	通年	火	3	甲斐春香
		I B	通年	金	5	山本崇代
LP LE LA	全	I A	通年	火	3	山下広一
		I B	通年	金	5	渡邊佳奈
LF	1(a)	I A	前期	月	2	中田麻理
				木	4	
		I B	後期	月	2	
				木	4	
	1(b)	I A	前期	月	4	川島浩一郎
				木	2	
I B	後期	月	4			
		木	2			
JJ	1-5	I A	通年	火	2	甲斐春香
		I B	通年	金	2	村石麻子
	6-10	I A	通年	火	5	山下広一
		I B	通年	木	3	河野敦子
JB	全	I A	通年	月	1	比内晃介
		I B	通年	木	2	小池美穂
E	全	I A	通年	月	2	渡邊佳奈
		I B	通年	木	1	鈴木隆美
CC	全	I A	通年	火	4	山下広一
		I B	通年	金	1	原田裕里
CB	全	I A	通年	月	3	渡邊佳奈
		I B	通年	水	2	山本崇代
CF	全	I A	通年	月	5	渡邊佳奈
		I B	通年	木	4	河野敦子
SM SP SC	全	I A	通年	火	4	木下樹親
		I B	通年	金	1	遠藤文彦
SE	全	I A	通年	火	4	山下広一
		I B	通年	金	1	原田裕里
TM TE	全	I A	通年	火	5	山下広一
		I B	通年	木	3	河野敦子
TL TK	全	I A	通年	月	5	渡邊佳奈
		I B	通年	木	4	河野敦子
TC	全	I A	通年	月	1	比内晃介
		I B	通年	木	2	小池美穂
TA	全	I A	通年	月	3	渡邊佳奈
		I B	通年	水	2	山本崇代
MM	全	I A	通年	火	2	甲斐春香
		I B	通年	金	2	村石麻子
P	全	I A	通年	月	2	渡邊佳奈
		I B	通年	木	1	鈴木隆美
G	全	I A	通年	火	3	甲斐春香
		I B	通年	金	5	山本崇代

フランス語Ⅱ Aおよびフランス語Ⅱ B

学部 学科	組	科目	期別	曜日	時限	担当者
LC LH LJ	全	Ⅱ A	通年	火	1	河野敦子
		Ⅱ B	通年	金	4	山本崇代
LE LP LG LA	全	Ⅱ A	通年	火	1	原田裕里
		Ⅱ B	通年	金	4	原田裕里
LF	1(a)	Ⅱ A	通年	水	2	辻部大介
		Ⅱ B	通年	金	2	テクセラ
	1(b)	Ⅱ A	通年	金	2	山本大地
		Ⅱ B	通年	水	2	ドゥラボード

※ L F クラスはフランス語学科の学生のみ履修可能です。

※ J・E・C・B・S・T・P・Gの学生で、フランス語Ⅱ A・Ⅱ Bの履修を希望する場合は、フランス語Ⅱ A・Ⅱ Bの L F クラス以外で履修してください。どちらのクラスでも構いませんが、Ⅱ A・Ⅱ Bを同時に履修する場合は、同一クラスで履修してください。(S、Tの学生以外)

※ S、Tの学生はⅡ AかⅡ Bのいずれか片方を「フランス語Ⅱ」として履修します。

中国語

中国語 I A および中国語 I B

学部 学科	組	科目	期別	曜日	時限	担 当 者
LC	全	I A	通年	火	3	葛 欣 燕
		I B	通年	金	5	呉 青 青
LH	全	I A	通年	火	3	宮 下 尚 子
		I B	通年	金	5	ホウ ラメイ
LJ	全	I A	通年	火	3	武 継 平
		I B	通年	金	5	王 秀 珍
LP	全	I A	通年	火	3	王 雲 燕
		I B	通年	金	5	岡 村 真寿美
LE LG LF	全	I A	通年	火	3	呉 青 青
		I B	通年	金	5	葛 欣 燕
LA	1	I A	前期	火	3	王 美 蘭
		I B	後期	火	3	王 一 萍
	2	I A	前期	火	3	王 一 萍
		I B	後期	火	3	王 美 蘭
JJ	1-5	I A	通年	火	2	王 一 萍
		I B	通年	金	2	呉 青 青
	6-10	I A	通年	火	5	王 美 蘭
		I B	通年	木	3	葛 目 至
JB	全	I A	通年	月	1	葛 欣 燕
		I B	通年	木	2	王 貞 月
E	全	I A	通年	月	2	呉 青 青
		I B	通年	木	1	陳 青 鳳
CC	全	I A	通年	火	4	呉 青 青
		I B	通年	金	1	王 一 萍
CB	全	I A	通年	月	3	葛 欣 燕
		I B	通年	水	2	河 本 美 紀
CF	全	I A	通年	月	5	王 一 萍
		I B	通年	木	4	王 美 蘭
SM	1	I A	通年	火	4	呉 青 青
		I B	通年	金	1	王 一 萍
	2	I A	通年	火	4	荀 曉 崢
		I B	通年	金	1	王 美 蘭
SP	1	I A	通年	火	4	呉 青 青
		I B	通年	金	1	王 一 萍
	2	I A	通年	火	4	陳 青 鳳
		I B	通年	金	1	ア イ ネ ル

学部 学科	組	科目	期別	曜日	時限	担 当 者
SC	全	I A	通年	火	4	荀 曉 崢
		I B	通年	金	1	王 美 蘭
SE	1	I A	通年	火	4	陳 青 鳳
		I B	通年	金	1	ア イ ネ ル
	2	I A	通年	火	4	宮 下 尚 子
		I B	通年	金	1	羅 明 坤
S再	全	I A	通年	火	4	宮 下 尚 子
		I B	通年	金	1	羅 明 坤
TM	1	I A	通年	火	5	王 貞 月
		I B	通年	木	3	羽 田 ジェシカ
	2	I A	通年	火	5	王 雲 燕
		I B	通年	木	3	有 働 彰 子
TE	全	I A	通年	火	5	王 一 萍
		I B	通年	木	3	王 美 蘭
TL	1-2	I A	通年	月	5	呉 青 青
		I B	通年	木	4	大 澤 武 司
	3-4	I A	通年	月	5	黄 冬 柏
		I B	通年	木	4	葛 目 至
TK	1	I A	通年	月	5	中 村 昌 彦
		I B	通年	木	4	羽 田 ジェシカ
	2	I A	通年	月	5	朱 冰
		I B	通年	木	4	有 働 彰 子
TC	1	I A	通年	月	1	呉 青 青
		I B	通年	木	2	王 美 蘭
	2	I A	通年	月	1	松 葉 隼
		I B	通年	木	2	伊 伏 啓 子
TA	全	I A	通年	月	3	王 一 萍
		I B	通年	水	2	岡 村 真寿美
MM	全	I A	通年	火	2	王 一 萍
		I B	通年	金	2	呉 青 青
P	全	I A	通年	月	2	呉 青 青
		I B	通年	木	1	陳 青 鳳
G	全	I A	通年	火	3	宮 下 尚 子
		I B	通年	金	5	ホウ ラメイ

中国語Ⅱ Aおよび中国語Ⅱ B

学部 学科	組	科目	期別	曜日	時限	担当者
LC	全	Ⅱ A	通年	火	1	王 美 蘭
		Ⅱ B	通年	金	4	葛 欣 燕
LH	全	Ⅱ A	通年	火	1	葛 欣 燕
		Ⅱ B	通年	金	4	呉 青 青
LJ	全	Ⅱ A	通年	火	1	中里見 敬
		Ⅱ B	通年	金	4	王 秀 珍
LP	全	Ⅱ A	通年	火	1	宮 下 尚 子
		Ⅱ B	通年	金	4	ホウ ラメイ
LE LG LF	全	Ⅱ A	通年	火	1	ア イ ネ ル
		Ⅱ B	通年	金	4	チ ヨ ウ 口
LA	1	Ⅱ A	前期	火	4	謝 平
				金	3	
	Ⅱ B	後期	火	4	葛 欣 燕	
			金	3		
2	Ⅱ A	前期	火	4	葛 欣 燕	
			金	3		
Ⅱ B	後期	火	4	謝 平		
		金	3			
J E C B S T P G	全	Ⅱ A	通年	火	5	荀 曉 崢
		Ⅱ B	通年	木	4	王 一 萍

※ L Aクラスは東アジア地域言語学科の学生のみ履修可能です。

※ S、Tの学生はⅡ AかⅡ Bのいずれか片方を「中国語Ⅱ」として履修します。

スペイン語

スペイン語 I A およびスペイン語 I B

学部 学科	組	科目	期別	曜日	時 限	担 当 者
LC LH LE LF LA	全	I A	通年	火	3	鈴木 美 香
		I B	通年	金	5	辻 博 子
LJ LP LG	全	I A	通年	火	3	関 智 彦
		I B	通年	金	5	上 間 洋
JJ	1 - 5	I A	通年	火	2	ペレス ガルシア
		I B	通年	金	2	上 間 洋
	6 - 8	I A	通年	火	5	青 木 文 夫
		I B	通年	木	3	デ イ ア ス
	9 - 10	I A	通年	木	3	関 智 彦
		I B	通年	火	5	フジヨシ ミヨコ
JB	1 - 3	I A	通年	木	2	関 智 彦
		I B	通年	月	1	デ イ ア ス
	4 - 5	I A	通年	木	2	フジヨシ ミヨコ
		I B	通年	月	1	ペレス ガルシア
E	全	I A	通年	木	1	フジヨシ ミヨコ
		I B	通年	月	2	デ イ ア ス
CC	1 - 3	I A	通年	火	4	青 木 文 夫
		I B	通年	金	1	上 間 洋
	4 - 6	I A	通年	金	1	関 智 彦
		I B	通年	火	4	ペレス ガルシア
CB	1 - 3	I A	通年	月	3	鈴木 美 香
		I B	通年	水	2	フジヨシ ミヨコ
	4 - 6	I A	通年	月	3	関 智 彦
		I B	通年	水	2	辻 博 子
CF	1 - 2	I A	通年	月	5	鈴木 美 香
		I B	通年	木	4	デ イ ア ス
	3 - 4	I A	通年	木	4	関 智 彦
		I B	通年	月	5	フジヨシ ミヨコ
SC SE	全	I A	通年	火	4	青 木 文 夫
		I B	通年	金	1	上 間 洋
SM SP	全	I A	通年	金	1	関 智 彦
		I B	通年	火	4	ペレス ガルシア
TM	1	I A	通年	火	5	青 木 文 夫
		I B	通年	木	3	デ イ ア ス
	2	I A	通年	木	3	関 智 彦
		I B	通年	火	5	フジヨシ ミヨコ
TE	1	I A	通年	火	5	青 木 文 夫
		I B	通年	木	3	デ イ ア ス
	2	I A	通年	木	3	関 智 彦
		I B	通年	火	5	フジヨシ ミヨコ

学部 学科	組	科目	期別	曜日	時 限	担 当 者
TL	1 - 2	I A	通年	月	5	関 智 彦
		I B	通年	木	4	ペレス ガルシア
	3 - 4	I A	通年	木	4	青 木 文 夫
		I B	通年	月	5	ペレス ガルシア
TK	1	I A	通年	月	5	鈴木 美 香
		I B	通年	木	4	デ イ ア ス
	2	I A	通年	木	4	関 智 彦
		I B	通年	月	5	フジヨシ ミヨコ
TC	1	I A	通年	木	2	関 智 彦
		I B	通年	月	1	デ イ ア ス
	2	I A	通年	木	2	フジヨシ ミヨコ
		I B	通年	月	1	ペレス ガルシア
TA	1	I A	通年	月	3	鈴木 美 香
		I B	通年	水	2	フジヨシ ミヨコ
	2	I A	通年	月	3	関 智 彦
		I B	通年	水	2	辻 博 子
MM	全	I A	通年	火	2	ペレス ガルシア
		I B	通年	金	2	上 間 洋
P	全	I A	通年	木	1	フジヨシ ミヨコ
		I B	通年	月	2	デ イ ア ス
G	全	I A	通年	火	3	関 智 彦
		I B	通年	金	5	上 間 洋

スペイン語Ⅱ Aおよびスペイン語Ⅱ B

学部 学科	組	科目	期別	曜日	時 限	担 当 者
LC LH LE LF LA	全	Ⅱ A	通年	火	1	鈴 木 美 香
		Ⅱ B	通年	金	4	辻 博 子
LJ1 LP1 LG	全	Ⅱ A	通年	火	1	関 智 彦
		Ⅱ B	通年	金	4	上 間 洋
LJ2 LP2	全	Ⅱ A	通年	火	1	山 村 ひろみ
		Ⅱ B	通年	金	4	デ ィ ア ス

※ J・E・C・B・S・T・P・Gの学生で、スペイン語Ⅱ A・Ⅱ Bの履修を希望する場合は、スペイン語Ⅱ A・Ⅱ BのLクラスで履修してください。どちらのクラスでも構いませんが、Ⅱ A・Ⅱ Bを同時に履修する場合は、同一クラスで履修してください。(S、Tの学生以外)

※ S、Tの学生はⅡ AかⅡ Bのいずれか片方を「スペイン語Ⅱ」として履修します。

朝鮮語

朝鮮語 I A および朝鮮語 I B

学部 学科	組	科目	期別	曜日	時限	担当者
LC	1	I A	通年	火	3	押川 信久
		I B	通年	金	5	パク ユギョン
	2	I A	通年	火	3	羅 義圭
		I B	通年	金	5	羅 義圭
LH	1	I A	通年	火	3	押川 信久
		I B	通年	金	5	パク ユギョン
	2	I A	通年	火	3	羅 義圭
		I B	通年	金	5	羅 義圭
LJ LF	全	I A	通年	火	3	丁 仁京
		I B	通年	金	5	鄭 ハナ
LG	全	I A	通年	火	3	李 廷恩
		I B	通年	金	5	大川 大輔
LE	1	I A	通年	火	3	李 廷恩
		I B	通年	金	5	大川 大輔
	2	I A	通年	火	3	白岩 美穂
		I B	通年	金	5	安 在珉
LP	全	I A	通年	火	3	呉 獨立
		I B	通年	金	5	黄 聖媛
LA	1	I A	前期	月	4	羅 義圭
		I B	後期	月	4	パク ユギョン
	2	I A	前期	月	4	パク ユギョン
		I B	後期	月	4	羅 義圭
JJ	1-3	I A	通年	火	2	鄭 美京
		I B	通年	金	2	李 泰勲
	4-5	I A	通年	火	2	押川 信久
		I B	通年	金	2	黄 聖媛
	6-7	I A	通年	火	5	大川 大輔
		I B	通年	木	3	パク ユギョン
	8-10	I A	通年	火	5	呉 獨立
		I B	通年	木	3	朴 順伊
JB	全	I A	通年	月	1	パク ユギョン
		I B	通年	木	2	崔 秀蓮
E	全	I A	通年	月	2	木下 奈津紀
		I B	通年	木	1	崔 秀蓮
CC	1	I A	通年	火	4	李 廷恩
		I B	通年	金	1	羅 義圭
	2	I A	通年	火	4	白岩 美穂
		I B	通年	金	1	権 賢貞
	3-4	I A	通年	火	4	高 仁淑
		I B	通年	金	1	李 泰勲
	5-6	I A	通年	火	4	丁 仁京
		I B	通年	金	1	黄 聖媛

学部 学科	組	科目	期別	曜日	時限	担当者
CB	全	I A	通年	月	3	鄭 在恩
		I B	通年	水	2	羅 義圭
CF	1-2	I A	通年	月	5	新里 喜宣
		I B	通年	木	4	朴 順伊
	3-4	I A	通年	月	5	金 京姫
		I B	通年	木	4	呉 獨立
SM	全	I A	通年	火	4	高 仁淑
		I B	通年	金	1	李 泰勲
SC	全	I A	通年	火	4	丁 仁京
		I B	通年	金	1	黄 聖媛
SP	1	I A	通年	火	4	李 廷恩
		I B	通年	金	1	羅 義圭
	2	I A	通年	火	4	白岩 美穂
		I B	通年	金	1	権 賢貞
SE	1	I A	通年	火	4	李 廷恩
		I B	通年	金	1	羅 義圭
	2	I A	通年	火	4	白岩 美穂
		I B	通年	金	1	権 賢貞
TM	全	I A	通年	火	5	高 仁淑
		I B	通年	木	3	金 慶湖
TE	全	I A	通年	火	5	権 賢貞
		I B	通年	木	3	申 鎬
TL	1-2	I A	通年	月	5	権 賢貞
		I B	通年	木	4	金 慶湖
	3-4	I A	通年	月	5	鄭 在恩
		I B	通年	木	4	申 鎬
TK	1	I A	通年	月	5	羅 義圭
		I B	通年	木	4	パク ユギョン
	2	I A	通年	月	5	鄭 美京
		I B	通年	木	4	李 康元
TC	全	I A	通年	月	1	山口 祐香
		I B	通年	木	2	李 康元
TA	1	I A	通年	月	3	木下 奈津紀
		I B	通年	水	2	パク ユギョン
	2	I A	通年	月	3	権 賢貞
		I B	通年	水	2	金 慶湖
MM	全	I A	通年	火	2	押川 信久
		I B	通年	金	2	黄 聖媛
P	全	I A	通年	月	2	山口 祐香
		I B	通年	木	1	金 兌妍
G	全	I A	通年	火	3	白岩 美穂
		I B	通年	金	5	安 在珉

朝鮮語Ⅱ Aおよび朝鮮語Ⅱ B

学部 学科	組	科目	期別	曜日	時 限	担 当 者
LC	1	Ⅱ A	通年	火	1	権 賢 貞
		Ⅱ B	通年	金	4	パク ユギョン
	2	Ⅱ A	通年	火	1	押 川 信 久
		Ⅱ B	通年	金	4	権 賢 貞
LH	1	Ⅱ A	通年	火	1	権 賢 貞
		Ⅱ B	通年	金	4	パク ユギョン
	2	Ⅱ A	通年	火	1	押 川 信 久
		Ⅱ B	通年	金	4	権 賢 貞
LJ LF	全	Ⅱ A	通年	火	1	申 鎬
		Ⅱ B	通年	金	4	鄭 在 恩
LE	1	Ⅱ A	通年	火	1	鄭 在 恩
		Ⅱ B	通年	金	4	鄭 ハ ナ
	2	Ⅱ A	通年	火	1	羅 義 圭
		Ⅱ B	通年	金	4	大 川 大 輔
LG	全	Ⅱ A	通年	火	1	鄭 在 恩
		Ⅱ B	通年	金	4	鄭 ハ ナ
LP	全	Ⅱ A	通年	火	1	鄭 美 京
		Ⅱ B	通年	金	4	安 在 珉
LA	1	Ⅱ A	前期	水	2	権 賢 貞
				金	5	
		Ⅱ B	後期	水	2	鄭 在 恩
				金	5	
	2	Ⅱ A	前期	水	2	鄭 在 恩
				金	5	
Ⅱ B	後期	水	2	権 賢 貞		
		金	5			
J E C B S T P G	全	Ⅱ A	通年	火	5	鄭 在 恩
		Ⅱ B	通年	木	4	尹 秀 美

※ L Aクラスは東アジア地域言語学科の学生のみ履修可能です。

※ S、Tの学生はⅡ AかⅡ Bのいずれか片方を「朝鮮語Ⅱ」として履修します。

ロシア語

人文学部、理学部、工学部の学生の履修登録画面には表示されません。

ロシア語 I A およびロシア語 I B

学部 学科	組	科目	期別	曜日	時 限	担 当 者
全学部	全学部	I A	通年	火	3	ヴ エ ラ
		I B	通年	金	5	ヴ エ ラ

ロシア語 II A およびロシア語 II B

学部 学科	組	科目	期別	曜日	時 限	担 当 者
L J E C B S T P G	全	II A	通年	火	1	ヴ エ ラ
		II B	通年	金	4	ヴ エ ラ

※S、Tの学生はII AかII Bのいずれか片方を「ロシア語II」として履修します。

日本語

日本語 I A および日本語 I B

学部 学科	組	科目	期別	曜日	時 限	担 当 者
留学生	①	I A	通年	火	2	清 水 りえ子
		I B	通年	金	1	池 澤 明 子
	②	I A	通年	火	3	清 水 りえ子
		I B	通年	水	5	池 澤 明 子

日本語 II A および日本語 II B

学部 学科	組	科目	期別	曜日	時 限	担 当 者
留学生	全	II A	通年	火	1	二 宮 いづみ
		II B	通年	金	4	井 脇 千 枝

※S、Tの学生は第二外国語として履修する場合はII AかII Bのいずれか片方を「日本語II」として履修します。